
学校再編に関する市民アンケート調査
— 結果報告書 —

令和2年1月

小松島市教育委員会

目次

第1章 学校再編に関する市民アンケート調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査方法・期間.....	1
4. 調査項目.....	1
5. 調査結果利用上の注意.....	1
6. 標本誤差の範囲の設定.....	2
第2章 調査の結果	3
問1. お住まいの小学校区.....	3
問2. 年代.....	3
問3. 職業.....	4
問4. お子様の有無.....	4
問5. 学校再編に関する意向.....	5
問6. 学校教育の充実に必要な内容.....	6
問7. 再編する学校の施設に必要な機能.....	7
問8. 4校再編案に関する意向.....	8
問9. 4校再編案に対する賛否.....	9
問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見.....	10
問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見.....	10
問11. その他小学校再編に関する意見.....	10
第3章 資料	11
(1) クロス集計表.....	11
(2) 自由意見.....	22
(3) 問9で回答されなかった人の意見.....	71

第1章 学校再編に関する市民アンケート調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市内小学校の再編に関する「小松島市立学校再編実施計画（案）」等についての内容の周知や、今後の学校再編に関する取組に市民の意見を反映させるため、実施した。

2. 調査対象

本調査は、市内在住の16歳以上の男女33,451人（母集団）の中から無作為に抽出した3,000人を調査の対象とした。

有効回収数は907票、有効回収率は30.2%であった。

母集団	調査票配布数	調査票回収数	調査票回収数		有効回収率
			うち無効票数(※)	うち有効票数	
33,451人	3,000票	908票	1票	907票	30.2%

※「無効票」は白紙回答

3. 調査方法・期間

- (1) 調査方法：調査対象の市民に対し、第3章添付資料の「小学校再編に関するアンケート調査票」を郵送により配布し、郵送による回答により回収した。
- (2) 調査期間：令和元年12月9日～12月24日

4. 調査項目

- ◎回答者の属性（お住まいの小学校区、年代、職業、お子様の有無）（問1～4）
- ◎学校再編に関する意向（問5）
- ◎学校教育の充実に必要な内容（問6）
- ◎再編する学校の施設に必要な機能（問7）
- ◎4校再編案に関する意向（問8）
- ◎4校再編案に対する賛否（問9）
- ◎4校再編案に対する意見（問10-1・2）
- ◎小学校再編に関する意見（問11）

5. 調査結果利用上の注意

- (1) 回答は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示している。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%を前後することがある。
- (2) 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100%を超えている。
- (3) 回答者数（n）が少ない場合は、比率の数字に偏りが生じやすく、厳密な比較をすることは困難であるため、参考値との位置付けとしている。

6. 標本誤差の範囲の設定

本来、アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいが、実際には適当な人数を選んで精度の高い調査結果を得なければならない。そのため、アンケートの回答結果が、どの程度の精度を持った回答結果かを検討することが必要であり、その精度は標本誤差を算出することで把握できる。

標本誤差とは、ある設問の回答割合に対する誤差を示しており、これは以下の式で表すことができる。

$$\sigma = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団
 n：有効回答数
 p：結果の比率
 k：信頼度による定数
 σ：標本誤差
 ※ kは信頼度を決めると自動的に決まる定数で、信頼度は統計的な慣習として95%とすることが多く、信頼度95%ならばkは1.96となる。

本調査の回答結果について、回答者全体の標本誤差の範囲を設定すると、次表のようになる。

この表の見方であるが、例えば、本調査においてある設問を単純集計した場合、その設問で「A」という回答が全体の50%であったとすれば、本調査の全母集団（市内在住の16歳以上の男女）に同じ設問をしても、統計学的には95%の確率で「A」は50±3.2%の範囲内となる。

標本の大きさは、p（結果の比率）が50%の場合が最も大きくなるため、本調査の全体の回答結果が最も分散していた場合でも、全母集団から得られる結果と比べて、3.2%以下の誤差しか生じないことになる。

図表 本調査における標本誤差の範囲

n \ p	90%または10%程度	80%または20%程度	70%または30%程度	60%または40%程度	50%程度
907	±1.9	±2.6	±2.9	±3.1	±3.2
800	±2.1	±2.7	±3.1	±3.4	±3.4
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.3
300	±3.4	±4.5	±5.2	±5.5	±5.6
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8

したがって、本調査の結果については、信頼度95%（誤差±3.2）であり、統計学上、同じ調査を実施しても100回中95回は同程度の数値が導き出されると考えられ、精度が高い結果といえる。

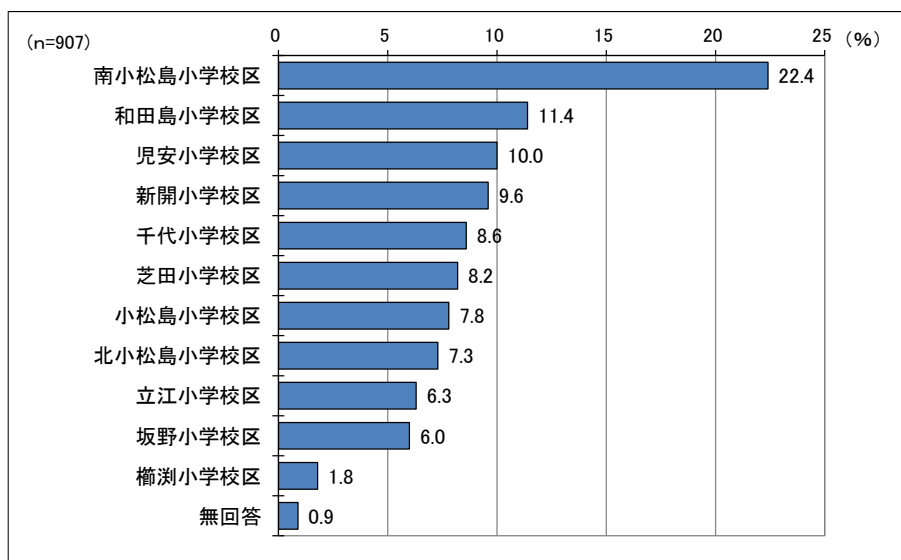
第2章 調査の結果

問1. お住まいの小学校区

【問1】 お住まいの小学校区はどこですか。

お住まいの小学校区について、「南小松島小学校区」(22.4%)が最も多く、次いで「和田島小学校区」(11.4%)、「児安小学校区」(10.0%)、「新開小学校区」(9.6%)となっている。

図表 お住まいの小学校区

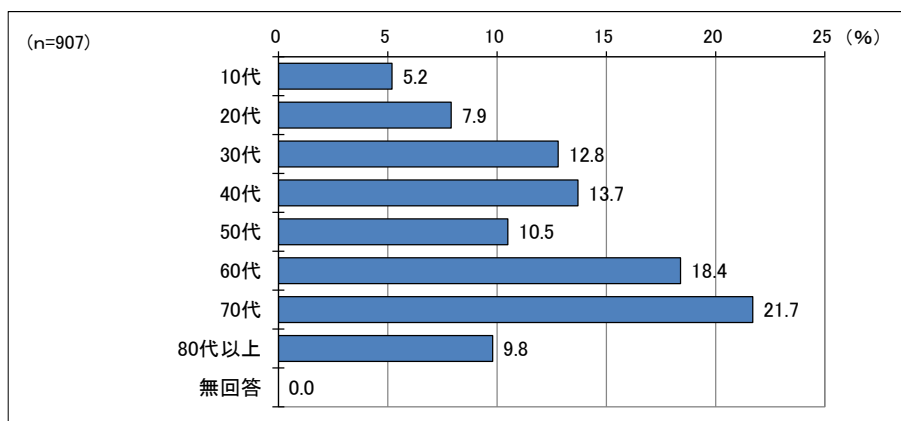


問2. 年代

【問2】 アンケートにお答えになっている方の年代をお答えください。

アンケートにお答えになっている方の年代について、「70代」(21.7%)が最も多く、次いで「60代」(18.4%)、「40代」(13.7%)となっており、『60代以上』が約半数(49.9%)となっている。

図表 年代



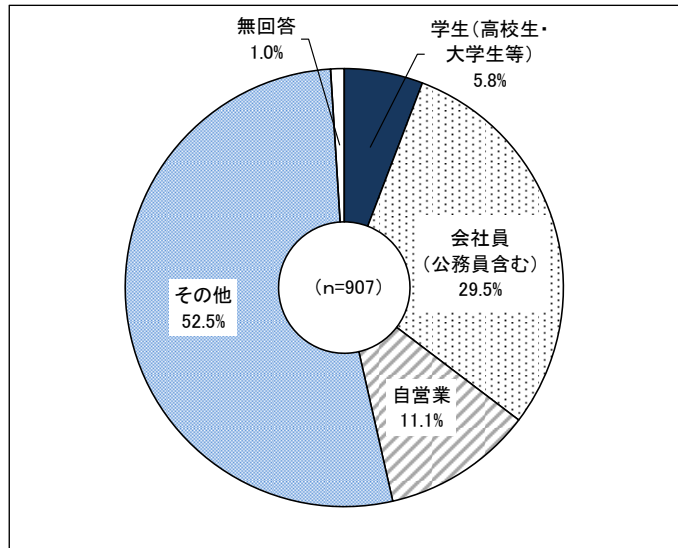
問3. 職業

【問3】アンケートにお答えになっている方のご職業等についてお答えください。

アンケートにお答えになっている方の職業等について、「その他」(52.5%)が最も多く、次いで「会社員(公務員含む)」(29.5%)、「自営業」(11.1%)となっている。

「その他」の主な内訳は『主婦』『無職』『パート』といった回答が多くみられた。

図表 職業



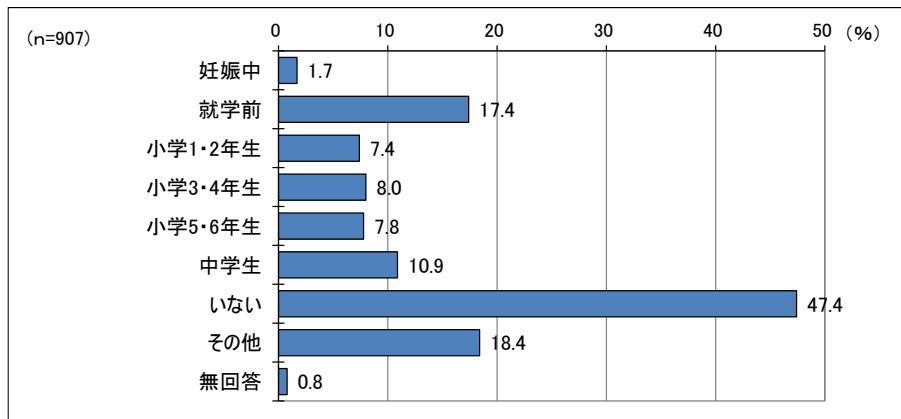
問4. お子様の有無

【問4】アンケートにお答えになっている方にお子様(孫を含む)はいらっしゃいますか。

アンケートにお答えになっている方のお子様の有無について、「いない」(47.4%)が最も多く、次いで「その他」(18.4%)、「就学前」(17.4%)、「中学生」(10.9%)となっている。

「その他」の主な内訳は『社会人』『高校生・大学生』といった回答が多くみられた。

図表 お子様の有無

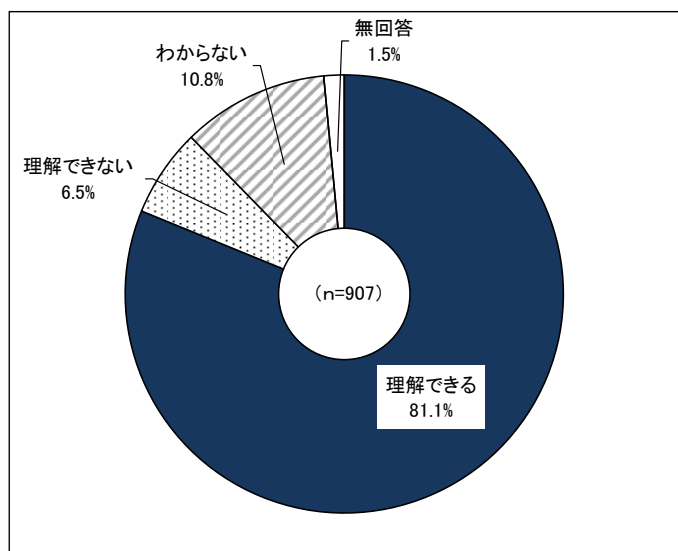


問5. 学校再編に関する意向

【問5】現在、全国的に児童数が減少することに伴い学校数が減少しています。小松島市においても、令和12年度には児童数が1,125人にまで減少し、学校施設の更新期限（建築後60年）も迫っている中で、学校再編についての検討を行っているところです。このことについて、どうお考えになりますか。

学校再編に関する意向について、「理解できる」が81.1%、「理解できない」が6.5%、「わからない」が10.8%となっており、8割以上の方が「理解できる」と回答している。

図表 学校再編に関する意向



小学校区別にみると、いずれの校区も「理解できる」が7割以上となっており、特に『8. 榑瀨』で87.5%と最も多くなっている。

一方、「理解できない」と回答した割合は『3. 北小松島』で12.1%と最も多くなっている。

図表 学校再編に関する意向【小学校区別】

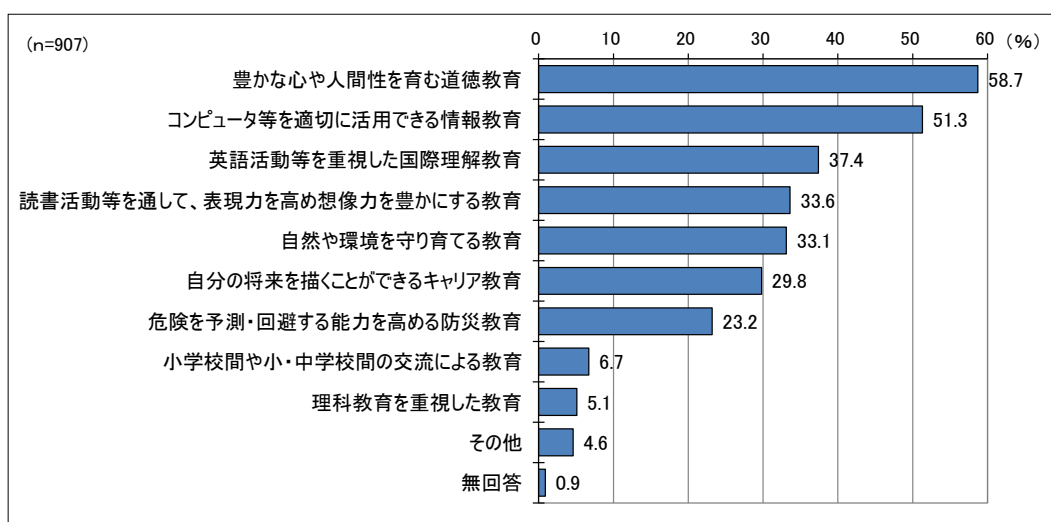
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)		全体	理解できる	理解できない	わからない	無回答
全 体		907 100.0	736 81.1	59 6.5	98 10.8	14 1.5
小学校区別 (11区分)	1. 小松島	71 100.0	52 73.2	6 8.5	11 15.5	2 2.8
	2. 南小松島	203 100.0	175 86.2	7 3.4	18 8.9	3 1.5
	3. 北小松島	66 100.0	54 81.8	8 12.1	3 4.5	1 1.5
	4. 千代	78 100.0	60 76.9	9 11.5	8 10.3	1 1.3
	5. 児安	91 100.0	71 78.0	6 6.6	13 14.3	1 1.1
	6. 芝田	74 100.0	56 75.7	6 8.1	10 13.5	2 2.7
	7. 立江	57 100.0	45 78.9	3 5.3	6 10.5	3 5.3
	8. 榑瀨	16 100.0	14 87.5	-	2 12.5	-
	9. 坂野	54 100.0	44 81.5	2 3.7	8 14.8	-
	10. 和田島	103 100.0	84 81.6	5 4.9	14 13.6	-
	11. 新開	87 100.0	76 87.4	6 6.9	5 5.7	-

問6. 学校教育の充実に必要な内容

【問6】 今後少子高齢化・国際化が急速に進展する中で、就労の構造も変化し、国の教育課程企画特別部会によると、「今後10年～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い」「子どもたちの65%は、今は存在していない職業に就く」と予測されています。このような変化の激しい社会を前に、どのような学校教育の充実に図ればよいと考えられますか。（3つまでお選びください）

学校教育の充実に必要な内容について、「豊かな心や人間性を育む道德教育」(58.7%)が最も多く、次いで「コンピュータ等を適切に活用できる情報教育」(51.3%)、「英語活動等を重視した国際理解教育」(37.4%)、「読書活動等を通して、表現力を高め想像力を豊かにする教育」(33.6%)となっている。

図表 学校教育の充実に必要な内容



小学校区別にみると、『1. 小松島』『5. 児安』『8. 櫛淵』を除くすべての小学校区では「豊かな心や人間性を育む道德教育」が最も多く、『1. 小松島』『5. 児安』『8. 櫛淵』では「コンピュータ等を適切に活用できる情報教育」が最も多くなっている。

図表 学校教育の充実に必要な内容【小学校区別】

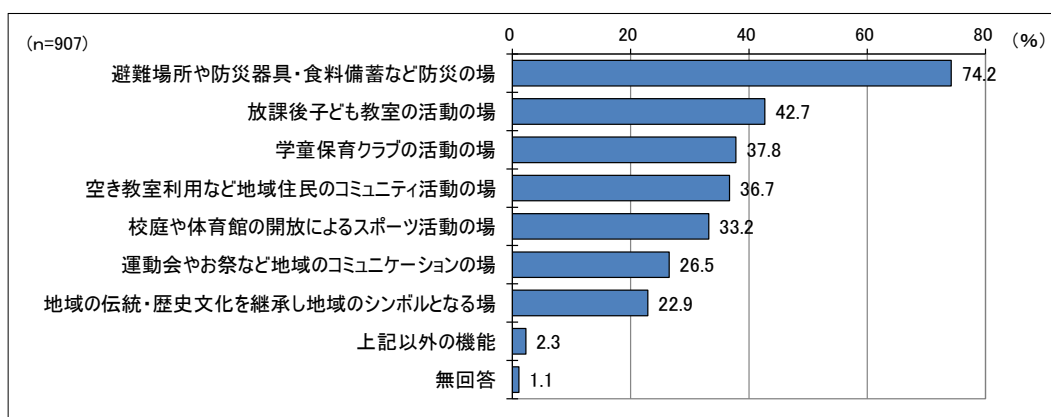
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	豊かな心や人間性を育む道德教育	コンピュータ等を適切に活用できる情報教育	英語活動等を重視した国際理解教育	読書活動等を通して、表現力を高め想像力を豊かにする教育	自然や環境を守り育てる教育	自分の将来を描くことができるキャリア教育	危険を予測・回避する能力を高める防災教育	小学校間や小・中学校間の交流による教育	理科教育を重視した教育	その他	無回答
全体	907	532	465	339	305	300	270	210	61	46	42	8
	100.0	58.7	51.3	37.4	33.6	33.1	29.8	23.2	6.7	5.1	4.6	0.9
1. 小松島	71	35	44	26	25	19	25	14	7	5	6	-
	100.0	49.3	62.0	36.6	35.2	26.8	35.2	19.7	9.9	7.0	8.5	-
2. 南小松島	203	124	102	88	68	59	57	43	9	15	10	1
	100.0	61.1	50.2	43.3	33.5	29.1	28.1	21.2	4.4	7.4	4.9	0.5
3. 北小松島	66	45	33	21	24	20	19	22	2	3	2	-
	100.0	68.2	50.0	31.8	36.4	30.3	28.8	33.3	3.0	4.5	3.0	-
4. 千代	78	41	34	27	28	29	19	22	8	6	6	1
	100.0	52.6	43.6	34.6	35.9	37.2	24.4	28.2	10.3	7.7	7.7	1.3
5. 児安	91	52	57	31	25	37	28	16	2	4	4	1
	100.0	57.1	62.6	34.1	27.5	40.7	30.8	17.6	2.2	4.4	4.4	1.1
6. 芝田	74	42	38	24	23	29	22	18	7	3	3	1
	100.0	56.8	51.4	32.4	31.1	39.2	29.7	24.3	9.5	4.1	4.1	1.4
7. 立江	57	35	23	19	18	19	23	19	4	3	2	-
	100.0	61.4	40.4	33.3	31.6	33.3	40.4	33.3	7.0	5.3	3.5	-
8. 櫛淵	16	9	11	5	3	6	6	1	-	-	-	1
	100.0	56.3	68.8	31.3	18.8	37.5	37.5	6.3	-	-	-	6.3
9. 坂野	54	31	23	18	23	15	16	13	4	2	3	1
	100.0	57.4	42.6	33.3	42.6	27.8	29.6	24.1	7.4	3.7	5.6	1.9
10. 和田島	103	64	57	44	32	32	28	21	6	3	4	-
	100.0	62.1	55.3	42.7	31.1	31.1	27.2	20.4	5.8	2.9	3.9	-
11. 新開	87	51	42	33	32	26	21	11	2	2	2	-
	100.0	58.6	48.3	37.9	36.8	37.9	29.9	24.1	12.6	2.3	2.3	-

問7. 再編する学校の施設に必要な機能

【問7】全国的には、学校再編を契機として、地域の方とともに学校教育について考える取組につなげる事例もあります。再編する学校の施設にどのような機能が必要だと思われますか。（3つまでお選びください）

再編する学校の施設に必要な機能について、「避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の場」（74.2%）が最も多く、次いで「放課後子ども教室の活動の場」（42.7%）、「学童保育クラブの活動の場」（37.8%）、「空き教室利用など地域住民のコミュニティ活動の場」（36.7%）となっている。

図表 再編する学校の施設に必要な機能



小学校区別にみると、すべての小学校区で「避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の場」が6割以上と最も多く、『7.立江』では「学童保育クラブの活動の場」（52.6%）も比較的多くなっている。

図表 再編する学校の施設に必要な機能【小学校区別】

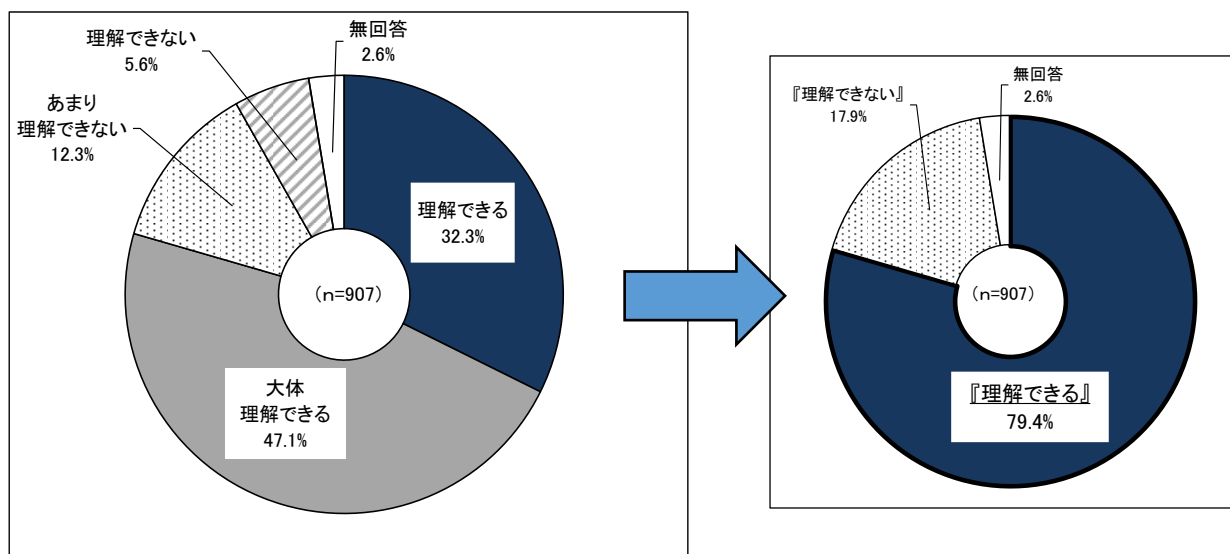
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の場	放課後子ども教室の活動の場	学童保育クラブの活動の場	空き教室利用など地域住民のコミュニティ活動の場	校庭や体育館の開放によるスポーツ活動の場	運動会やお祭など地域のコミュニケーションの場	地域の伝統・歴史文化を継承し地域のシンボルとなる場	上記以外の機能	無回答
全体	907 100.0	673 74.2	387 42.7	343 37.8	333 36.7	301 33.2	240 26.5	208 22.9	21 2.3	10 1.1
小学校区別（11区分）										
1.小松島	71 100.0	57 80.3	31 43.7	28 39.4	25 35.2	28 39.4	20 28.2	16 22.5	1 1.4	-
2.南小松島	203 100.0	154 75.9	82 40.4	82 40.4	77 37.9	65 32.0	44 21.7	50 24.6	2 1.0	2 1.0
3.北小松島	66 100.0	49 74.2	27 40.9	25 37.9	25 37.9	21 31.8	16 24.2	14 21.2	2 3.0	1 1.5
4.千代	78 100.0	60 76.9	31 39.7	19 24.4	31 39.7	28 35.9	20 25.6	21 26.9	2 2.6	1 1.3
5.児安	91 100.0	67 73.6	42 46.2	34 37.4	35 38.5	23 25.3	26 28.6	16 17.6	3 3.3	2 2.2
6.芝田	74 100.0	54 73.0	34 45.9	23 31.1	29 39.2	16 21.6	27 36.5	27 36.5	1 1.4	-
7.立江	57 100.0	41 71.9	26 45.6	30 52.6	21 36.8	19 33.3	12 21.1	10 17.5	1 1.8	-
8.笹測	16 100.0	12 75.0	8 50.0	6 37.5	4 25.0	2 12.5	7 43.8	4 25.0	-	6 6.3
9.坂野	54 100.0	36 66.7	20 37.0	17 31.5	22 40.7	20 37.0	14 25.9	11 20.4	5 9.3	2 3.7
10.和田島	103 100.0	70 68.0	46 44.7	39 37.9	33 32.0	42 40.8	33 32.0	19 18.4	2 1.9	-
11.新開	87 100.0	68 78.2	40 46.0	39 44.8	28 32.2	33 37.9	19 21.8	17 19.5	2 2.3	-

問8. 4校再編案に関する意向

【問8】4校（南小松島小学校、児安小学校、新開小学校、和田島小学校の敷地）に再編することにより、市の北部地区と南部地区ともに、「1中学校・2小学校」になることで、学校間の連携をさらに強化することができ、義務教育9年間を通じてより良い教育活動をしていきたいと考えております。このことについてどう思われますか。

4校再編案に関する意向について、「理解できる」(32.3%)と「大体理解できる」(47.1%)を合わせた『理解できる』が79.4%となっており、一方、「あまり理解できない」(12.3%)と「理解できない」(5.6%)を合わせた『理解できない』が17.9%となっており、およそ8割の方が『理解できる』と回答している。

図表 4校再編案に関する意向



小学校区別にみると、いずれの校区も『理解できる』が6割以上となっており、特に『2.南小松島』で88.2%と最も多くなっている。

一方、『理解できない』と回答した割合は『4.千代』で32.1%と最も多くなっている。

図表 4校再編案に関する意向【小学校区別】

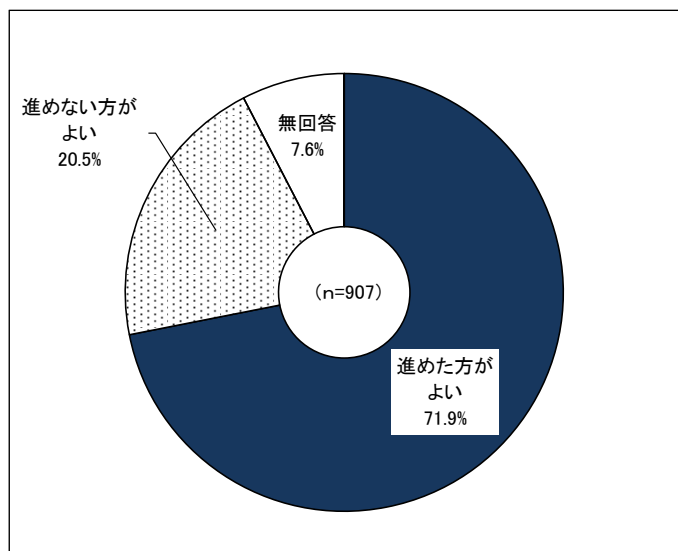
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	意向					集約		
		理解できる	大体理解できる	あまり理解できない	理解できない	無回答	理解できる	理解できない	
全体	907 100.0	293 32.3	427 47.1	112 12.3	51 5.6	24 2.6	720 79.4	163 17.9	
小学校区別(11区分)	1. 小松島	71 100.0	22 31.0	32 45.1	10 14.1	5 7.0	2 2.8	54 76.1	15 21.1
	2. 南小松島	203 100.0	81 39.9	98 48.3	17 8.4	1 0.5	6 3.0	179 88.2	18 8.9
	3. 北小松島	66 100.0	21 31.8	26 39.4	7 10.6	9 13.6	3 4.5	47 71.2	16 24.2
	4. 千代	78 100.0	11 14.1	41 52.6	17 21.8	8 10.3	1 1.3	52 66.7	25 32.1
	5. 児安	91 100.0	31 34.1	39 42.9	14 15.4	3 3.3	4 4.4	70 77.0	17 18.7
	6. 芝田	74 100.0	18 24.3	44 59.5	3 4.1	8 10.8	1 1.4	62 83.8	11 14.9
	7. 立江	57 100.0	16 28.1	27 47.4	10 17.5	4 7.0	-	43 75.5	14 24.5
	8. 櫛淵	16 100.0	6 37.5	5 31.3	3 18.8	1 6.3	1 6.3	11 68.8	4 25.1
	9. 坂野	54 100.0	11 20.4	26 48.1	9 16.7	5 9.3	3 5.6	37 68.5	14 26.0
	10. 和田島	103 100.0	39 37.9	47 45.6	12 11.7	4 3.9	1 1.0	86 83.5	16 15.6
	11. 新開	87 100.0	35 40.2	39 44.8	11 12.6	2 2.3	-	74 85.0	13 14.9

問9. 4校再編案に対する賛否

【問9】児童数の減少や学校施設の更新時期が迫っており、教育委員会としては、総合的な検討を行った結果、4校（南小松島小学校、児安小学校、新開小学校、和田島小学校の敷地）に再編する案を提示させていただいております。この案についてどう思われますか。

4校再編案に対する賛否について、「進めた方がよい」が71.9%、「進めない方がよい」が20.5%となっており、7割以上の方が「進めた方がよい」と回答している。

図表 4校再編案に対する賛否



小学校区別にみると、いずれの校区も「進めた方がよい」が過半数となっており、特に『2.南小松島』で82.8%と最も多くなっている。

一方、「進めない方がよい」と回答した割合は『9.坂野』で35.2%と最も多くなっている。

図表 4校再編案に関する意向【小学校区別】

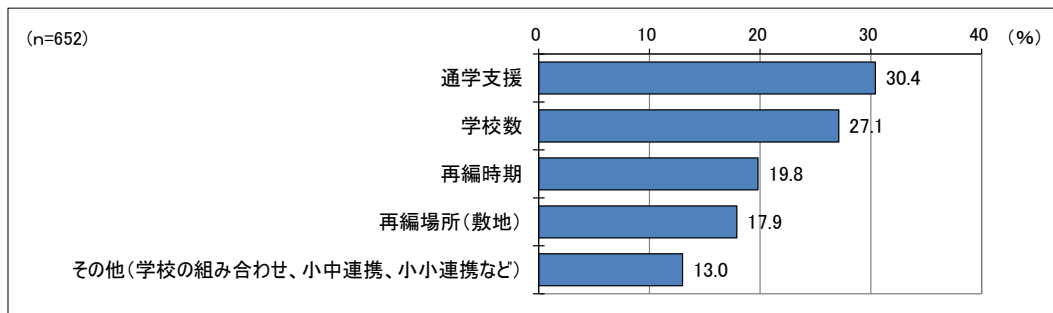
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	進めた 方がよい	進めない 方がよい	無回答	
	907	652	186	69	
	100.0	71.9	20.5	7.6	
小学校 区別 (11 区分)	1.小松島	71	47	19	5
		100.0	66.2	26.8	7.0
	2.南小松島	203	168	21	14
		100.0	82.8	10.3	6.9
	3.北小松島	66	40	23	3
		100.0	60.6	34.8	4.5
	4.千代	78	47	22	9
		100.0	60.3	28.2	11.5
	5.児安	91	70	14	7
		100.0	76.9	15.4	7.7
	6.芝田	74	54	15	5
	100.0	73.0	20.3	6.8	
7.立江	57	36	15	6	
	100.0	63.2	26.3	10.5	
8.櫛淵	16	9	5	2	
	100.0	56.3	31.3	12.5	
9.坂野	54	30	19	5	
	100.0	55.6	35.2	9.3	
10.和田島	103	82	15	6	
	100.0	79.6	14.6	5.8	
11.新開	87	64	18	5	
	100.0	73.6	20.7	5.7	

問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見

【問10】問9でのお答え「1. 進めた方がよい」と答えた人の意見について該当する番号に○をつけ、そのことについてご意見等ございましたら下記にお書きください。

4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見は、「通学支援」(30.4%)が最も多く、次いで「学校数」(27.1%)、「再編時期」(19.8%)となっている。

図表 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見



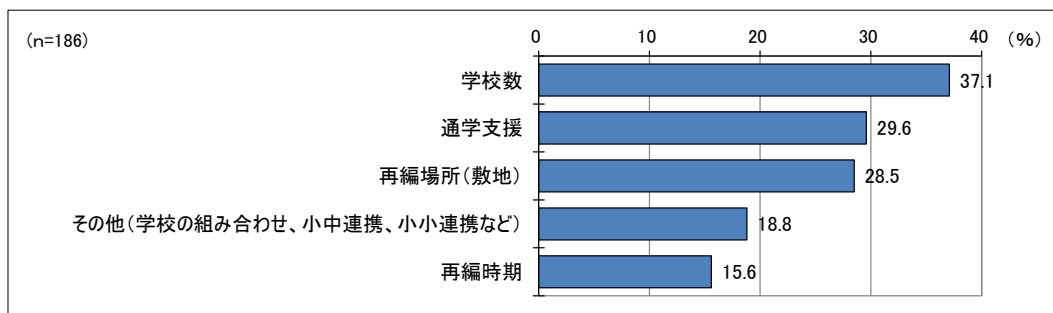
※記載があった内容のみ上記項目に記載している。

問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見

【問10】問9でのお答え「2. 進めない方がよい」と答えた人の意見について該当する番号に○をつけ、そのことについてご意見等ございましたら下記にお書きください。

4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見は、「学校数」(37.1%)が最も多く、次いで「通学支援」(29.6%)、「再編場所(敷地)」(28.5%)となっている。

図表 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見



※記載があった内容のみ上記項目に記載している。

4校再編案を「進めた方がよい」及び「進めない方がよい」と答えた人の意見の内容は、【第3章 資料(2) 自由意見】に記載。

問11. その他小学校再編に関する意見

【問11】その他小学校再編に関してご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

その他小学校再編に関する意見の内容は、【第3章 資料(2) 自由意見】に記載。

第3章 資料

(1) クロス集計表

【問1】お住まいの小学校区はどこですか。該当する番号に○をつけてください。
※再編資料1～2ページ「I小松島市小学校の通学区校区」をご参照ください。

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	無回答
	全 体	小 松 島 小 学 校 区	南 小 松 島 小 学 校 区	北 小 松 島 小 学 校 区	千 代 小 学 校 区	児 安 小 学 校 区	芝 田 小 学 校 区	立 江 小 学 校 区	榑 淵 小 学 校 区	坂 野 小 学 校 区	和 田 島 小 学 校 区	新 開 小 学 校 区	
	907 100.0	71 7.8	203 22.4	66 7.3	78 8.6	91 10.0	74 8.2	57 6.3	16 1.8	54 6.0	103 11.4	87 9.6	8 0.9
小学校区別 (11区分)	1. 小松島	71 100.0	71 100.0	-	-	-	1 1.4	-	-	-	-	-	-
	2. 南小松島	203 100.0	-	203 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3. 北小松島	66 100.0	-	-	66 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	4. 千代	78 100.0	-	-	-	78 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	5. 児安	91 100.0	1 1.1	-	-	-	91 100.0	-	-	-	-	-	-
	6. 芝田	74 100.0	-	-	-	-	-	74 100.0	-	-	-	-	-
	7. 立江	57 100.0	-	-	-	-	-	-	57 100.0	-	-	-	-
	8. 榑淵	16 100.0	-	-	-	-	-	-	-	16 100.0	-	-	-
	9. 坂野	54 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	54 100.0	-	-
	10. 和田島	103 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103 100.0	-
	11. 新開	87 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87 100.0
年代別 (8区分)	1. 10代	47 100.0	4 8.5	10 21.3	3 6.4	6 12.8	5 10.6	5 10.6	3 6.4	-	2 4.3	5 10.6	4 8.5
	2. 20代	72 100.0	3 4.2	17 23.6	5 6.9	6 8.3	6 8.3	6 8.3	3 4.2	1 1.4	3 4.2	13 18.1	9 12.5
	3. 30代	116 100.0	9 7.8	21 18.1	8 6.9	10 8.6	8 6.9	13 11.2	11 9.5	3 2.6	6 5.2	16 13.8	10 8.6
	4. 40代	124 100.0	7 5.6	37 29.8	12 9.7	5 4.0	13 10.5	6 4.8	4 3.2	1 0.8	11 8.9	13 10.5	15 12.1
	5. 50代	95 100.0	7 7.4	20 21.1	9 9.5	7 7.4	13 13.7	9 9.5	5 5.3	-	2 2.1	16 16.8	7 7.4
	6. 60代	167 100.0	15 9.0	31 18.6	7 4.2	16 9.6	17 10.2	17 10.2	12 7.2	5 3.0	11 6.6	17 10.2	17 10.2
	7. 70代	197 100.0	16 8.1	50 25.4	15 7.6	23 11.7	19 9.6	13 6.6	12 6.1	4 2.0	13 6.6	16 8.1	15 7.6
	8. 80代以上	89 100.0	10 11.2	17 19.1	7 7.9	5 5.6	10 11.2	5 5.6	7 7.9	2 2.2	6 6.7	7 7.9	10 11.2
職業別 (4区分)	1. 学生	53 100.0	4 7.5	10 18.9	4 7.5	5 9.4	6 11.3	7 13.2	3 5.7	-	3 5.7	4 7.5	7 13.2
	2. 会社員	288 100.0	14 5.2	61 22.8	26 9.7	20 7.5	18 6.7	22 8.2	19 7.1	4 1.5	13 4.9	46 17.2	24 9.0
	3. 自営業	101 100.0	12 11.9	17 16.8	5 5.0	6 5.9	10 9.9	13 12.9	10 9.9	4 4.0	8 7.9	9 8.9	5 5.0
	4. その他	476 100.0	40 8.4	115 24.2	28 5.9	46 9.7	57 12.0	31 6.5	25 5.3	7 1.5	29 6.1	44 9.2	51 10.7
お子様の有無別 (8区分)	1. 妊娠中	15 100.0	1 6.7	6 40.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7	-	1 6.7	-	-	1 6.7	2 13.3
	2. 就学前	158 100.0	13 8.2	40 25.3	14 8.9	10 6.3	12 7.6	13 8.2	9 5.7	2 1.3	5 3.2	18 11.4	21 13.3
	3. 小学1・2年生	67 100.0	5 7.5	11 16.4	2 3.0	3 4.5	8 11.9	4 6.0	6 9.0	2 3.0	4 6.0	14 20.9	6 9.0
	4. 小学3・4年生	73 100.0	3 4.1	15 20.5	3 4.1	6 8.2	11 15.1	6 8.2	4 5.5	1 1.4	5 6.8	10 13.7	7 9.6
	5. 小学5・6年生	71 100.0	5 7.0	11 15.5	3 4.2	8 11.3	13 18.3	7 9.9	6 8.5	-	5 7.0	4 5.6	9 12.7
	6. 中学生	99 100.0	7 7.1	23 23.2	8 8.1	7 7.1	13 13.1	9 9.1	3 3.0	2 2.0	10 10.1	10 10.1	6 6.1
	7. いない	430 100.0	34 7.9	97 22.6	30 7.0	37 8.6	43 10.0	36 8.4	28 6.5	10 2.3	26 6.0	51 11.9	35 8.1
	8. その他	167 100.0	12 7.2	38 22.8	14 8.4	19 11.4	16 9.6	11 6.6	10 6.0	1 0.6	10 6.0	17 10.2	19 11.4

【問1】の回答は、「南小松島小学校区」(22.4%)からが最も多く、一方で、「榑淵小学校区」(1.8%)からが最も少なかった。

【問2】アンケートにお答えになっている方の年代をお答えください。
該当する番号に○をつけてください。

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答
	全 体	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 代	8 0 代 以上	
	907 100.0	47 5.2	72 7.9	116 12.8	124 13.7	95 10.5	167 18.4	197 21.7	89 9.8	-
小学校区別 (11区分)	1.小松島 100.0	71 100.0	4 5.6	3 4.2	9 12.7	7 9.9	15 21.1	16 22.5	10 14.1	-
	2.南小松島 100.0	203 100.0	10 4.9	17 8.4	21 10.3	37 18.2	20 9.9	31 15.3	50 24.6	17 8.4
	3.北小松島 100.0	66 100.0	3 4.5	5 7.6	8 12.1	12 18.2	9 13.6	7 10.6	15 22.7	7 10.6
	4.千代 100.0	78 100.0	6 7.7	6 7.7	10 12.8	5 6.4	7 9.0	16 20.5	23 29.5	5 6.4
	5.児安 100.0	91 100.0	5 5.5	6 6.6	8 8.8	13 14.3	13 14.3	17 18.7	19 20.9	10 11.0
	6.芝田 100.0	74 100.0	5 6.8	6 8.1	13 17.6	6 8.1	9 12.2	17 23.0	13 17.6	5 6.8
	7.立江 100.0	57 100.0	3 5.3	3 5.3	11 19.3	4 7.0	5 8.8	12 21.1	12 21.1	7 12.3
	8.柳瀬 100.0	16 100.0	-	1 6.3	3 18.8	1 6.3	-	5 31.3	4 25.0	2 12.5
	9.坂野 100.0	54 100.0	2 3.7	3 5.6	6 11.1	11 20.4	2 3.7	11 20.4	13 24.1	6 11.1
	10.和田島 100.0	103 100.0	5 4.9	13 12.6	16 15.5	13 12.6	16 15.5	17 16.5	16 15.5	7 6.8
	11.新開 100.0	87 100.0	4 4.6	9 10.3	10 11.5	15 17.2	7 8.0	17 19.5	15 17.2	10 11.5
年代別 (8区分)	1.10代 100.0	47 100.0	47 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	2.20代 100.0	72 100.0	-	72 100.0	-	-	-	-	-	-
	3.30代 100.0	116 100.0	-	-	116 100.0	-	-	-	-	-
	4.40代 100.0	124 100.0	-	-	-	124 100.0	-	-	-	-
	5.50代 100.0	95 100.0	-	-	-	-	95 100.0	-	-	-
	6.60代 100.0	167 100.0	-	-	-	-	-	167 100.0	-	-
	7.70代 100.0	197 100.0	-	-	-	-	-	-	197 100.0	-
	8.80代以上 100.0	89 100.0	-	-	-	-	-	-	-	89 100.0
職業別 (4区分)	1.学生 100.0	53 100.0	43 81.1	10 18.9	-	-	-	-	-	-
	2.会社員 100.0	268 100.0	1 0.4	46 17.2	74 27.6	72 26.9	42 15.7	28 10.4	4 1.5	1 0.4
	3.自営業 100.0	101 100.0	-	2 2.0	11 10.9	14 13.9	18 17.8	26 25.7	22 21.8	8 7.9
	4.その他 100.0	476 100.0	3 0.6	14 2.9	31 6.5	38 8.0	34 7.1	113 23.7	168 35.3	75 15.8
お子様の有無別 (8区分)	1.妊娠中 100.0	15 100.0	-	3 20.0	2 13.3	-	2 13.3	7 46.7	1 6.7	-
	2.就学前 100.0	158 100.0	-	12 7.6	45 28.5	21 13.3	21 13.3	49 31.0	8 5.1	2 1.3
	3.小学1・2年生 100.0	67 100.0	-	-	14 20.9	15 22.4	5 7.5	19 28.4	12 17.9	2 3.0
	4.小学3・4年生 100.0	73 100.0	1 1.4	-	18 24.7	18 24.7	1 1.4	16 21.9	18 24.7	1 1.4
	5.小学5・6年生 100.0	71 100.0	-	-	11 15.5	22 31.0	2 2.8	20 28.2	13 18.3	3 4.2
	6.中学生 100.0	99 100.0	-	-	8 8.1	29 29.3	4 4.0	20 20.2	31 31.3	7 7.1
	7.いない 100.0	430 100.0	45 10.5	57 13.3	51 11.9	49 11.4	47 10.9	57 13.3	84 19.5	40 9.3
	8.その他 100.0	167 100.0	-	2 1.2	1 0.6	10 6.0	22 13.2	33 19.8	64 38.3	35 21.0

【問2】の回答は、「70代」(21.7%)からが最も多く、次いで「60代」(18.4%)、「40代」(13.7%)が多かった。

【問3】アンケートにお答えになっている方のご職業等についてお答えください。
該当する番号に○をつけてください。

	全 体	(1)	(2)	(3)	(4)	無 回 答	
		等 学 生 (高 校 生 ・ 大 学 生)	会 社 員 (公 務 員 含 む)	自 営 業	そ の 他		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
全 体	907 100.0	53 5.8	268 29.5	101 11.1	476 52.5	9 1.0	
小学校区別(11区分)	1. 小松島	71 100.0	4 5.6	14 19.7	12 16.9	40 56.3	1 1.4
	2. 南小松島	203 100.0	10 4.9	61 30.0	17 8.4	115 56.7	-
	3. 北小松島	66 100.0	4 6.1	26 39.4	5 7.6	28 42.4	3 4.5
	4. 千代	78 100.0	5 6.4	20 25.6	6 7.7	46 59.0	1 1.3
	5. 児安	91 100.0	6 6.6	18 19.8	10 11.0	57 62.6	-
	6. 芝田	74 100.0	7 9.5	22 29.7	13 17.6	31 41.9	1 1.4
	7. 立江	57 100.0	3 5.3	19 33.3	10 17.5	25 43.9	-
	8. 柳瀬	16 100.0	-	4 25.0	4 25.0	7 43.8	1 6.3
	9. 坂野	54 100.0	3 5.6	13 24.1	8 14.8	29 53.7	1 1.9
	10. 和田島	103 100.0	4 3.9	46 44.7	9 8.7	44 42.7	-
	11. 新開	87 100.0	7 8.0	24 27.6	5 5.7	51 58.6	-
年代別(8区分)	1. 10代	47 100.0	43 91.5	1 2.1	-	3 6.4	-
	2. 20代	72 100.0	10 13.9	46 63.9	2 2.8	14 19.4	-
	3. 30代	116 100.0	-	74 63.8	11 9.5	31 26.7	-
	4. 40代	124 100.0	-	72 58.1	14 11.3	38 30.6	-
	5. 50代	95 100.0	-	42 44.2	18 18.9	34 35.8	1 1.1
	6. 60代	167 100.0	-	28 16.8	26 15.6	113 67.7	-
	7. 70代	197 100.0	-	4 2.0	22 11.2	168 85.3	3 1.5
	8. 80代以上	89 100.0	-	1 1.1	8 9.0	75 84.3	5 5.6
職業別(4区分)	1. 学生	53 100.0	53 100.0	-	-	-	-
	2. 会社員	268 100.0	-	268 100.0	-	-	-
	3. 自営業	101 100.0	-	-	101 100.0	-	-
	4. その他	476 100.0	-	-	-	476 100.0	-
お子様の有無別(8区分)	1. 妊娠中	15 100.0	-	6 40.0	-	9 60.0	-
	2. 就学前	158 100.0	-	69 43.7	14 8.9	75 47.5	-
	3. 小学1・2年生	67 100.0	-	26 38.8	13 19.4	28 41.8	-
	4. 小学3・4年生	73 100.0	-	23 31.5	7 9.6	43 58.9	-
	5. 小学5・6年生	71 100.0	-	21 29.6	12 16.9	38 53.5	-
	6. 中学生	99 100.0	-	27 27.3	15 15.2	55 55.6	2 2.0
	7. いない	430 100.0	52 12.1	130 30.2	49 11.4	196 45.6	3 0.7
	8. その他	167 100.0	-	26 15.6	16 9.6	125 74.9	-

【問3】の回答は、全体では、「その他」(52.5%)が最も多く、次いで「会社員(公務員含む)」(29.5%)が多かった。小学校区別では、「和田島」からは「会社員(公務員含む)」(44.7%)の回答が多かった。

【問4】アンケートにお答えになっている方にお子様(孫を含む)はいらっしゃいますか。
該当する番号に○をつけてください。

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)		
	全 体	妊 娠 中	就 学 前	小 学 1 ・ 2 年 生	小 学 3 ・ 4 年 生	小 学 5 ・ 6 年 生	中 学 生	い な い	そ の 他	無 回 答	
	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)										
	全体	907 100.0	15 1.7	158 17.4	67 7.4	73 8.0	71 7.8	99 10.9	430 47.4	167 18.4	7 0.8
小学校区別(11区分)	1.小松島	71 100.0	1 1.4	13 18.3	5 7.0	3 4.2	5 7.0	7 9.9	34 47.9	12 16.9	2 2.8
	2.南小松島	203 100.0	6 3.0	40 19.7	11 5.4	15 7.4	11 5.4	23 11.3	97 47.8	38 18.7	-
	3.北小松島	66 100.0	1 1.5	14 21.2	2 3.0	3 4.5	3 4.5	8 12.1	30 45.5	14 21.2	1 1.5
	4.千代	78 100.0	2 2.6	10 12.8	3 3.8	6 7.7	8 10.3	7 9.0	37 47.4	19 24.4	-
	5.児安	91 100.0	1 1.1	12 13.2	8 8.8	11 12.1	13 14.3	13 14.3	43 47.3	16 17.6	-
	6.芝田	74 100.0	-	13 17.6	4 5.4	6 8.1	7 9.5	9 12.2	36 48.6	11 14.9	1 1.4
	7.立江	57 100.0	1 1.8	9 15.8	6 10.5	4 7.0	6 10.5	3 5.3	28 49.1	10 17.5	-
	8.柳瀬	16 100.0	-	2 12.5	2 12.5	1 6.3	-	2 12.5	10 62.5	1 6.3	1 6.3
	9.坂野	54 100.0	-	5 9.3	4 7.4	5 9.3	5 9.3	10 18.5	26 48.1	10 18.5	-
	10.和田島	103 100.0	1 1.0	18 17.5	14 13.6	10 9.7	4 3.9	10 9.7	51 49.5	17 16.5	1 1.0
	11.新開	87 100.0	2 2.3	21 24.1	6 6.9	7 8.0	9 10.3	6 6.9	35 40.2	19 21.8	-
年代別(8区分)	1.10代	47 100.0	-	-	-	1 2.1	-	-	45 95.7	-	1 2.1
	2.20代	72 100.0	3 4.2	12 16.7	-	-	-	-	57 79.2	2 2.8	-
	3.30代	116 100.0	2 1.7	45 38.8	14 12.1	18 15.5	11 9.5	8 6.9	51 44.0	1 0.9	-
	4.40代	124 100.0	-	21 16.9	15 12.1	18 14.5	22 17.7	29 23.4	49 39.5	10 8.1	-
	5.50代	95 100.0	2 2.1	21 22.1	5 5.3	1 1.1	2 2.1	4 4.2	47 49.5	22 23.2	1 1.1
	6.60代	167 100.0	7 4.2	49 29.3	19 11.4	16 9.6	20 12.0	20 12.0	57 34.1	33 19.8	-
	7.70代	197 100.0	1 0.5	8 4.1	12 6.1	18 9.1	13 6.6	31 15.7	84 42.6	64 32.5	1 0.5
	8.80代以上	89 100.0	-	2 2.2	2 2.2	1 1.1	3 3.4	7 7.9	40 44.9	35 39.3	4 4.5
職業別(4区分)	1.学生	53 100.0	-	-	-	-	-	-	52 98.1	-	1 1.9
	2.会社員	268 100.0	6 2.2	69 25.7	26 9.7	23 8.6	21 7.8	27 10.1	130 48.5	26 9.7	-
	3.自営業	101 100.0	-	14 13.9	13 12.9	7 6.9	12 11.9	15 14.9	49 48.5	16 15.8	-
	4.その他	476 100.0	9 1.9	75 15.8	28 5.9	43 9.0	38 8.0	55 11.6	196 41.2	125 26.3	2 0.4
お子様の有無別(8区分)	1.妊娠中	15 100.0	15 100.0	9 60.0	2 13.3	1 6.7	-	3 20.0	-	2 13.3	-
	2.就学前	158 100.0	9 5.7	158 100.0	32 20.3	29 18.4	12 7.6	15 9.5	-	4 2.5	-
	3.小学1・2年生	67 100.0	2 3.0	32 47.8	67 100.0	19 28.4	16 23.9	11 16.4	-	2 3.0	-
	4.小学3・4年生	73 100.0	1 1.4	29 39.7	19 26.0	73 100.0	13 17.8	16 21.9	-	-	-
	5.小学5・6年生	71 100.0	-	12 16.9	16 22.5	13 18.3	71 100.0	30 42.3	-	1 1.4	-
	6.中学生	99 100.0	3 3.0	15 15.2	11 11.1	16 16.2	30 30.3	99 100.0	-	10 10.1	-
	7.いない	430 100.0	-	-	-	-	-	-	430 100.0	-	-
	8.その他	167 100.0	2 1.2	4 2.4	2 1.2	-	1 0.6	10 6.0	-	167 100.0	-

【問4】の回答は、全体では、お子様(孫を含む)が「いない」(47.4%)からが最も多く、次いで「その他」(18.4%)、「就学前」(17.4%)が多かった。小学校区別、年代別、職業別のいずれの区分でも、お子様(孫を含む)は「いない」という回答が多かった。

【問5】現在、全国的に児童数が減少することに伴い学校数が減少しています。小松島市においても、令和12年度には児童数が1,125人にまで減少し、学校施設の更新期限（建築後60年）も迫っている中で、学校再編についての検討を行っているところです。このことについて、どうお考えになりますか。該当する番号に○をつけてください。

		(1)	(2)	(3)		
		全 体	理 解 で き る	理 解 で き な い	わ か ら な い	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)					無 回 答	
全 体		907 100.0	736 81.1	59 6.5	98 10.8	14 1.5
小学校区別 (11区分)	1. 小松島	71 100.0	52 73.2	6 8.5	11 15.5	2 2.8
	2. 南小松島	203 100.0	175 86.2	7 3.4	18 8.9	3 1.5
	3. 北小松島	66 100.0	54 81.8	8 12.1	3 4.5	1 1.5
	4. 千代	78 100.0	60 76.9	9 11.5	8 10.3	1 1.3
	5. 児安	91 100.0	71 78.0	6 6.6	13 14.3	1 1.1
	6. 芝田	74 100.0	56 75.7	6 8.1	10 13.5	2 2.7
	7. 立江	57 100.0	45 78.9	3 5.3	6 10.5	3 5.3
	8. 櫛淵	16 100.0	14 87.5	-	2 12.5	-
	9. 坂野	54 100.0	44 81.5	2 3.7	8 14.8	-
	10. 和田島	103 100.0	84 81.6	5 4.9	14 13.6	-
	11. 新開	87 100.0	76 87.4	6 6.9	5 5.7	-
年代別 (8区分)	1. 10代	47 100.0	39 83.0	1 2.1	6 12.8	1 2.1
	2. 20代	72 100.0	56 77.8	6 8.3	10 13.9	-
	3. 30代	116 100.0	93 80.2	9 7.8	14 12.1	-
	4. 40代	124 100.0	110 88.7	5 4.0	8 6.5	1 0.8
	5. 50代	95 100.0	78 82.1	7 7.4	8 8.4	2 2.1
	6. 60代	167 100.0	138 82.6	9 5.4	19 11.4	1 0.6
	7. 70代	197 100.0	156 79.2	15 7.6	22 11.2	4 2.0
	8. 80代以上	89 100.0	66 74.2	7 7.9	11 12.4	5 5.6
職業別 (4区分)	1. 学生	53 100.0	45 84.9	1 1.9	6 11.3	1 1.9
	2. 会社員	268 100.0	226 84.3	14 5.2	27 10.1	1 0.4
	3. 自営業	101 100.0	81 80.2	11 10.9	7 6.9	2 2.0
	4. その他	476 100.0	378 79.4	32 6.7	57 12.0	9 1.9
お子様の有無別 (8区分)	1. 妊娠中	15 100.0	10 66.7	4 26.7	1 6.7	-
	2. 就学前	158 100.0	122 77.2	18 11.4	16 10.1	2 1.3
	3. 小学1・2年生	67 100.0	52 77.6	7 10.4	8 11.9	-
	4. 小学3・4年生	73 100.0	61 83.6	4 5.5	7 9.6	1 1.4
	5. 小学5・6年生	71 100.0	54 76.1	10 14.1	7 9.9	-
	6. 中学生	99 100.0	85 85.9	10 10.1	4 4.0	-
	7. いない	430 100.0	351 81.6	18 4.2	54 12.6	7 1.6
	8. その他	167 100.0	136 81.4	12 7.2	16 9.6	3 1.8

【問5】の回答は、「理解できる」と答えた方は全体で 81.1%であり、いずれの校区でも7割以上となっている。小学校区別では、「櫛淵」の 87.5%が最も多く、次いで「新開」が 87.4%、「南小松島」が 86.2%であった。

一方、「理解できない」と答えた方は全体で 6.5%であり、小学校区別では、「北小松島」の 12.1%が最も多く、次いで「千代」が 11.5%、「小松島」が 8.5%であった。

【問6】今後少子高齢化・国際化が急速に進展する中で、就労の構造も変化し、国の教育課程企画特別部会によると、「今後10年～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い」「子どもたちの65%は、今は存在していない職業に就く」と予測されています。このような変化の激しい社会を前に、どのような学校教育の充実を図ればよいと考えられますか。該当する番号に○をつけてください。(3つまでお選びください)

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)		
	全体	907 100.0	270 29.8	339 37.4	46 5.1	465 51.3	305 33.6	61 6.7	210 23.2	300 33.1	532 58.7	42 4.6	8 0.9
小学校区別(11区分)	1. 小松島	71 100.0	25 35.2	26 36.6	5 7.0	44 62.0	25 35.2	7 9.9	14 19.7	19 26.8	35 49.3	6 8.5	-
	2. 南小松島	203 100.0	57 28.1	88 43.3	15 7.4	102 50.2	68 33.5	9 4.4	43 21.2	59 29.1	124 61.1	10 4.9	1 0.5
	3. 北小松島	66 100.0	19 28.8	21 31.8	3 4.5	33 50.0	24 36.4	2 3.0	22 33.3	20 30.3	45 68.2	2 3.0	-
	4. 千代	78 100.0	19 24.4	27 34.6	6 7.7	34 43.6	28 35.9	8 10.3	22 28.2	29 37.2	41 52.6	6 7.7	1 1.3
	5. 児安	91 100.0	28 30.8	31 34.1	4 4.4	57 62.6	25 27.5	2 2.2	16 17.6	37 40.7	52 57.1	4 4.4	1 1.1
	6. 芝田	74 100.0	22 29.7	24 32.4	3 4.1	38 51.4	23 31.1	7 9.5	18 24.3	29 39.2	42 56.8	3 4.1	1 1.4
	7. 立江	57 100.0	23 40.4	19 33.3	3 5.3	23 40.4	18 31.6	4 7.0	19 33.3	19 33.3	35 61.4	2 3.5	-
	8. 辨別	16 100.0	6 37.5	5 31.3	-	11 68.8	3 18.8	-	1 6.3	6 37.5	9 56.3	-	1 6.3
	9. 坂野	54 100.0	16 29.6	18 33.3	2 3.7	23 42.6	23 42.6	4 7.4	13 24.1	15 27.8	31 57.4	3 5.6	1 1.9
	10. 和田島	103 100.0	28 27.2	44 42.7	3 2.9	57 55.3	32 31.1	6 5.8	21 20.4	32 31.1	64 62.1	4 3.9	-
	11. 新開	87 100.0	26 29.9	33 37.9	2 2.3	42 48.3	32 36.8	11 12.6	21 24.1	33 37.9	51 58.6	2 2.3	-
年代別(8区分)	1. 10代	47 100.0	15 31.9	22 46.8	3 6.4	29 61.7	16 34.0	5 10.6	9 19.1	14 29.8	15 31.9	2 4.3	1 2.1
	2. 20代	72 100.0	24 33.3	30 41.7	4 5.6	44 61.1	19 26.4	6 8.3	15 20.8	13 18.1	41 56.9	5 6.9	-
	3. 30代	116 100.0	42 36.2	42 36.2	8 8.6	71 61.2	37 31.9	8 6.9	35 30.2	30 25.9	53 45.7	6 5.2	1 0.9
	4. 40代	124 100.0	46 37.1	48 38.7	3 2.4	62 50.0	46 37.1	10 8.1	29 23.4	36 29.0	73 58.9	8 6.5	-
	5. 50代	95 100.0	28 29.5	29 30.5	5 5.3	51 53.7	35 36.8	5 5.3	26 27.4	27 28.4	56 58.9	6 6.3	1 1.1
	6. 60代	167 100.0	48 28.7	65 38.9	3 1.8	77 46.1	53 31.7	9 5.4	34 20.4	69 41.3	107 64.1	6 3.6	1 0.6
	7. 70代	197 100.0	39 19.8	78 39.6	12 6.1	89 45.2	77 39.1	14 7.1	42 21.3	76 38.6	131 66.5	4 2.0	1 0.5
	8. 80代以上	89 100.0	28 31.5	25 28.1	6 6.7	42 47.2	22 24.7	4 4.5	20 22.5	35 39.3	56 62.9	5 5.6	3 3.4
職業別(4区分)	1. 学生	53 100.0	18 34.0	25 47.2	3 5.7	32 60.4	20 37.7	4 7.5	8 15.1	14 26.4	20 37.7	2 3.8	1 1.9
	2. 会社員	268 100.0	101 37.7	99 36.9	16 6.0	155 57.8	85 31.7	20 7.5	63 23.5	57 21.3	145 54.1	19 7.1	1 0.4
	3. 自営業	101 100.0	19 18.8	43 42.6	3 3.0	47 46.5	31 30.7	6 5.9	26 25.7	38 37.6	70 69.3	4 4.0	-
	4. その他	476 100.0	130 27.3	168 35.3	24 5.0	230 48.3	164 34.5	30 6.3	112 23.5	190 39.9	291 61.1	17 3.6	4 0.8
お子様の有無別(8区分)	1. 妊娠中	15 100.0	8 53.3	4 26.7	2 13.3	6 40.0	7 46.7	2 13.3	3 20.0	4 26.7	6 40.0	-	-
	2. 就学前	158 100.0	51 32.3	61 38.6	9 5.7	96 60.8	50 31.6	6 3.8	33 20.9	39 24.7	102 64.6	9 5.7	1 0.6
	3. 小学1・2年生	67 100.0	17 25.4	34 50.7	1 1.5	31 46.3	22 32.8	4 6.0	13 19.4	19 28.4	45 67.2	2 3.0	-
	4. 小学3・4年生	73 100.0	24 32.9	29 39.7	1 1.4	30 41.1	25 34.2	9 12.3	18 24.7	25 34.2	46 63.0	2 2.7	-
	5. 小学5・6年生	71 100.0	25 35.2	31 43.7	1 1.4	44 62.0	25 35.2	4 5.6	20 28.2	25 35.2	33 46.5	2 2.8	-
	6. 中学生	99 100.0	25 25.3	37 37.4	3 3.0	56 56.6	40 40.4	5 5.1	29 29.3	35 35.4	53 53.5	2 2.0	-
	7. いない	430 100.0	126 29.3	163 37.9	25 5.8	216 50.2	139 32.3	33 7.7	100 23.3	148 34.4	241 56.0	22 5.1	3 0.7
	8. その他	167 100.0	44 26.3	54 32.3	10 6.0	77 46.1	53 31.7	11 6.6	38 22.8	61 36.5	109 65.3	10 6.0	2 1.2

【問6】の回答は、全体では、「豊かな心や人間性を育む道徳教育」(58.7%)が最も多く、次いで、「コンピュータ等を適切に活用できる情報教育」(51.3%)が多かった。

年代別では、「10代」「20代」「30代」の方からは、「コンピュータ等を適切に活用できる情報教育」の回答がそれぞれ6割以上であり、「40代」以上の方からは、「豊かな心や人間性を育む道徳教育」の回答がそれぞれ過半数であった。

お子様の有無別では、「妊娠中」の方からは、「自分の将来を描くことができるキャリア教育」(53.3%)の回答が多かった。

【問7】全国的には、学校再編を契機として、地域の方とともに学校教育について考える取組みにつなげる事例もあります。再編する学校の施設にどのような機能が必要だと思われますか。該当する番号に○をつけてください。(3つまでお選びください)
 ※再編資料6ページ「(7) 防災機能及び他機能施設との複合化」をご参照ください。

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答		
	全 体	食 料 備 蓄 所 な ど 防 災 器 具 の 備 置	学 校 再 編 保 育 ク ラ ブ の 活 動	放 学 後 の 活 動	空 室 の 利 用 等	校 舎 の 改 修 等	運 動 場 の 利 用 等	地 域 の 文 化 的 な 活 動 の 利 用 等	上 記 に あ ら ば お お し り な さ い			
	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)											
	全 体	907 100.0	673 74.2	343 37.8	387 42.7	333 36.7	301 33.2	240 26.5	208 22.9	21 2.3	10 1.1	
小学校区別(11区分)	1. 小松島	71 100.0	57 80.3	28 39.4	31 43.7	25 35.2	28 39.4	20 28.2	16 22.5	1 1.4	-	
	2. 南小松島	203 100.0	154 75.9	82 40.4	82 40.4	77 37.9	65 32.0	44 21.7	50 24.6	2 1.0	2 1.0	
	3. 北小松島	66 100.0	49 74.2	25 37.9	27 40.9	21 37.9	21 31.8	16 24.2	14 21.2	2 3.0	1 1.5	
	4. 千代	78 100.0	60 76.9	19 24.4	31 39.7	31 39.7	28 35.9	20 25.6	21 26.9	2 2.6	1 1.3	
	5. 児安	91 100.0	67 73.6	34 37.4	42 46.2	35 38.5	23 25.3	26 28.6	16 17.6	3 3.3	2 2.2	
	6. 芝田	74 100.0	54 73.0	23 31.1	34 45.9	29 39.2	16 21.6	27 36.5	27 36.5	1 1.4	-	-
	7. 立江	57 100.0	41 71.9	30 52.6	26 45.6	21 36.8	19 33.3	12 21.1	10 17.5	1 1.8	-	-
	8. 柳瀬	16 100.0	12 75.0	6 37.5	8 50.0	4 25.0	2 12.5	7 43.8	4 25.0	-	1 6.3	-
	9. 坂野	54 100.0	36 66.7	17 31.5	20 37.0	22 40.7	20 37.0	14 25.9	11 20.4	5 9.3	2 3.7	-
	10. 和田島	103 100.0	70 68.0	39 37.9	46 44.7	33 32.0	42 40.8	33 32.0	19 18.4	2 1.9	-	-
	11. 新開	87 100.0	68 78.2	39 44.8	40 46.0	28 32.2	33 37.9	19 21.8	17 19.5	2 2.3	-	-
年代別(8区分)	1. 10代	47 100.0	40 85.1	14 29.8	17 36.2	11 23.4	18 38.3	17 36.2	10 21.3	-	2 2.1	
	2. 20代	72 100.0	48 66.7	31 43.1	25 34.7	19 26.4	35 48.6	25 34.7	6 8.3	2 2.8	-	
	3. 30代	116 100.0	88 75.9	56 48.3	58 50.0	29 25.0	40 34.5	32 27.6	20 17.2	1 0.9	-	
	4. 40代	124 100.0	97 78.2	50 40.3	56 45.2	46 37.1	46 37.1	27 21.8	18 14.5	4 3.2	1 0.8	
	5. 50代	95 100.0	76 80.0	37 38.9	44 46.3	38 40.0	25 26.3	24 25.3	22 23.2	3 3.2	1 1.1	
	6. 60代	167 100.0	123 73.7	59 35.3	80 47.9	63 37.7	51 30.5	39 23.4	40 24.0	6 3.6	3 1.8	
	7. 70代	197 100.0	139 70.6	65 33.0	79 40.1	94 47.7	63 32.0	47 23.9	60 30.5	4 2.0	1 0.5	
	8. 80代以上	89 100.0	62 69.7	31 34.8	28 31.5	33 37.1	23 25.8	29 32.6	32 36.0	1 1.1	3 3.4	
職業別(4区分)	1. 学生	53 100.0	43 81.1	18 34.0	18 34.0	14 26.4	19 35.8	20 37.7	8 15.1	-	1 1.9	
	2. 会社員	268 100.0	200 74.6	114 42.5	128 47.8	84 31.3	93 34.7	66 24.6	42 15.7	9 3.4	2 0.7	
	3. 自営業	101 100.0	72 71.3	42 41.6	43 42.6	34 33.7	32 31.7	30 29.7	28 27.7	-	1 1.0	
	4. その他	476 100.0	352 73.9	165 34.7	192 40.3	200 42.0	157 33.0	123 25.8	128 26.9	12 2.5	4 0.8	
お子様の有無別(8区分)	1. 妊娠中	15 100.0	9 60.0	7 46.7	6 40.0	5 33.3	5 33.3	6 40.0	3 20.0	-	-	
	2. 就学前	158 100.0	106 67.1	81 51.3	90 57.0	46 29.1	53 33.5	37 23.4	30 19.0	4 2.5	-	
	3. 小学1・2年生	67 100.0	48 71.6	33 49.3	27 40.3	23 34.3	23 34.3	12 17.9	12 17.9	4 6.0	-	
	4. 小学3・4年生	73 100.0	56 76.7	25 34.2	31 42.5	22 30.1	29 39.7	19 26.0	15 20.5	1 1.4	-	
	5. 小学5・6年生	71 100.0	55 77.5	28 39.4	34 47.9	18 25.4	26 36.6	16 22.5	20 28.2	-	-	
	6. 中学生	99 100.0	76 76.8	37 37.4	49 49.5	34 34.3	30 30.3	19 19.2	31 31.3	1 1.0	1 1.0	
	7. いない	430 100.0	333 77.4	150 34.9	169 39.3	160 37.2	142 33.0	126 29.3	97 22.6	10 2.3	4 0.9	
	8. その他	167 100.0	115 68.9	50 29.9	64 38.3	75 44.9	50 29.9	46 27.5	46 27.5	7 4.2	4 2.4	

【問7】の回答は、全体では、「避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の場」(74.2%)が最も多かった。「避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の場」と答えた方は、小学校別では「小松島」(80.3%)が最も多く、年代別では「10代」(85.1%)が最も多かった。

【問8】4校(南小松島小学校、児安小学校、新開小学校、和田島小学校の敷地)に再編することにより、市の北部地区と南部地区ともに、「1中学校・2小学校」になることで、学校間の連携をさらに強化することができ、義務教育9年間を通じてより良い教育活動をしていきたいと考えております。このことについてどう思われますか。
 該当する番号に○をつけてください。※再編資料10ページ「②小中連携の充実」をご参照ください。

	全 体	(1) (2) (3) (4)					無 回 答	(1)+(2) (3)+(4)	
		理 解 で 可 い	大 体 理 解 で 可 い	あ ま り 理 解 で 可 い	理 解 で 可 い	理 解 で 可 い		理 解 で 可 い	理 解 で 可 い
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)									
全 体	907 100.0	293 32.3	427 47.1	112 12.3	51 5.6	24 2.6	720 79.4	163 17.9	
小学校区別(11区分)	1.小松島	71 100.0	22 31.0	32 45.1	10 14.1	5 7.0	2 2.8	54 76.1	15 21.1
	2.南小松島	203 100.0	81 39.9	98 48.3	17 8.4	1 0.5	6 3.0	179 88.2	18 8.9
	3.北小松島	66 100.0	21 31.8	26 39.4	7 10.6	9 13.6	3 4.5	47 71.2	16 24.2
	4.千代	78 100.0	11 14.1	41 52.6	17 21.8	8 10.3	1 1.3	62 66.7	25 32.1
	5.児安	91 100.0	31 34.1	39 42.9	14 15.4	3 3.3	4 4.4	70 77.0	17 18.7
	6.芝田	74 100.0	18 24.3	44 59.5	3 4.1	8 10.8	1 1.4	62 83.8	11 14.9
	7.立江	57 100.0	16 28.1	27 47.4	10 17.5	4 7.0	-	43 75.5	14 24.5
	8.柳瀬	16 100.0	6 37.5	5 31.3	3 18.8	1 6.3	1 6.3	11 68.8	4 25.1
	9.坂野	54 100.0	11 20.4	26 48.1	9 16.7	5 9.3	3 5.6	37 68.5	14 26.0
	10.和田島	103 100.0	39 37.9	47 45.6	12 11.7	4 3.9	1 1.0	86 83.5	16 15.6
	11.新開	87 100.0	35 40.2	39 44.8	11 12.6	2 2.3	-	74 85.0	13 14.9
年代別(8区分)	1.10代	47 100.0	10 21.3	26 55.3	10 21.3	1 2.1	-	36 76.6	11 23.4
	2.20代	72 100.0	26 36.1	32 44.4	10 13.9	3 4.2	1 1.4	58 80.5	13 18.1
	3.30代	116 100.0	29 25.0	62 53.4	16 13.8	7 6.0	2 1.7	91 78.4	23 19.8
	4.40代	124 100.0	55 44.4	48 38.7	13 10.5	7 5.6	1 0.8	103 83.1	20 16.1
	5.50代	95 100.0	36 37.9	42 44.2	9 9.5	6 6.3	2 2.1	78 82.1	15 15.8
	6.60代	167 100.0	43 25.7	91 54.5	17 10.2	12 7.2	4 2.4	134 80.2	29 17.4
	7.70代	197 100.0	71 36.0	84 42.6	28 14.2	7 3.6	7 3.6	155 78.6	35 17.8
	8.80代以上	89 100.0	23 25.8	42 47.2	9 10.1	8 9.0	7 7.9	65 73.0	17 19.1
職業別(4区分)	1.学生	53 100.0	16 30.2	28 52.8	8 15.1	1 1.9	-	44 83.0	9 17.0
	2.会社員	268 100.0	94 35.1	125 46.6	32 11.9	13 4.9	4 1.5	219 81.7	45 16.8
	3.自営業	101 100.0	30 29.7	46 45.5	13 12.9	8 7.9	4 4.0	76 75.2	21 20.8
	4.その他	476 100.0	150 31.5	225 47.3	59 12.4	29 6.1	13 2.7	375 78.8	88 18.5
お子様の有無別(8区分)	1.妊娠中	15 100.0	5 33.3	3 20.0	6 40.0	-	1 6.7	8 53.3	6 40.0
	2.就学前	158 100.0	42 26.6	78 49.4	25 15.8	11 7.0	2 1.3	120 76.0	36 22.8
	3.小学1・2年生	67 100.0	18 26.9	32 47.8	10 14.9	7 10.4	-	50 74.7	17 25.3
	4.小学3・4年生	73 100.0	26 35.6	32 43.8	7 9.6	6 8.2	2 2.7	58 79.4	13 17.8
	5.小学5・6年生	71 100.0	18 25.4	35 49.3	11 15.5	7 9.9	-	53 74.7	18 25.4
	6.中学生	99 100.0	37 37.4	41 41.4	13 13.1	7 7.1	1 1.0	78 78.8	20 20.2
	7.いない	430 100.0	146 34.0	202 47.0	49 11.4	19 4.4	14 3.3	348 81.0	68 15.8
	8.その他	167 100.0	51 30.5	78 46.7	21 12.6	12 7.2	5 3.0	129 77.2	33 19.8

【問8】の回答は、年代別では、『理解できる』と答えた方は、「40代」(83.1%)が最も多く、「80代以上」(73.0%)が最も少なかった。一方、『理解できない』と答えた方は、「10代」(23.4%)が最も多く、「50代」(15.8%)が最も少なかった。

【問9】児童数の減少や学校施設の更新時期が迫っており、教育委員会としては、総合的な検討を行った結果、4校（南小松島小学校、児安小学校、新開小学校、和田島小学校の敷地）に再編する案を提示させていただいております。この案についてどう思われますか。該当する番号に○をつけてください。
 ※再編資料6～10ページ「Ⅲ実施計画（案）作成に向けた検討プロセス」「Ⅲ実施計画（案）の概要」をご参照ください。

	全 体	(1)	(2)	無 回 答	
		進 め た 方 が よ い	進 め な い 方 が よ い		
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)					
全体	907 100.0	652 71.9	186 20.5	69 7.6	
小学校区別（11区分）	1.小松島	71 100.0	47 66.2	19 26.8	5 7.0
	2.南小松島	203 100.0	168 82.8	21 10.3	14 6.9
	3.北小松島	66 100.0	40 60.6	23 34.8	3 4.5
	4.千代	78 100.0	47 60.3	22 28.2	9 11.5
	5.児安	91 100.0	70 76.9	14 15.4	7 7.7
	6.芝田	74 100.0	54 73.0	15 20.3	5 6.8
	7.立江	57 100.0	36 63.2	15 26.3	6 10.5
	8.柳瀬	16 100.0	9 56.3	5 31.3	2 12.5
	9.坂野	54 100.0	30 55.6	19 35.2	5 9.3
	10.和田島	103 100.0	82 79.6	15 14.6	6 5.8
	11.新開	87 100.0	64 73.6	18 20.7	5 5.7
年代別（8区分）	1.10代	47 100.0	36 76.6	9 19.1	2 4.3
	2.20代	72 100.0	52 72.2	18 25.0	2 2.8
	3.30代	116 100.0	81 69.8	32 27.6	3 2.6
	4.40代	124 100.0	94 75.8	21 16.9	9 7.3
	5.50代	95 100.0	70 73.7	18 18.9	7 7.4
	6.60代	167 100.0	118 70.7	36 21.6	13 7.8
	7.70代	197 100.0	142 72.1	35 17.8	20 10.2
	8.80代以上	89 100.0	59 66.3	17 19.1	13 14.6
職業別（4区分）	1.学生	53 100.0	38 71.7	13 24.5	2 3.8
	2.会社員	288 100.0	205 76.5	55 20.5	8 3.0
	3.自営業	101 100.0	68 67.3	22 21.8	11 10.9
	4.その他	476 100.0	336 70.6	95 20.0	45 9.5
お子様の有無別（8区分）	1.妊娠中	15 100.0	8 53.3	6 40.0	1 6.7
	2.就学前	158 100.0	118 74.7	35 22.2	5 3.2
	3.小学1・2年生	67 100.0	49 73.1	15 22.4	3 4.5
	4.小学3・4年生	73 100.0	56 76.7	12 16.4	5 6.8
	5.小学5・6年生	71 100.0	46 64.8	19 26.8	6 8.5
	6.中学生	99 100.0	72 72.7	22 22.2	5 5.1
	7.いない	430 100.0	305 70.9	93 21.6	32 7.4
	8.その他	167 100.0	117 70.1	31 18.6	19 11.4

【問9】の回答は、年代別では、「進めた方がよい」と答えた方は、「10代」（76.6%）が最も多く、「80代以上」（66.3%）が最も少なかった。一方、「進めない方がよい」と答えた方は、「30代」（27.6%）が最も多く、「40代」（16.9%）が最も少なかった。

お子様の有無別では、「進めた方がよい」と答えた方のうち、「小学3・4年生」（76.7%）が最も多く、「妊娠中」（53.3%）が最も少なかった。

【問10】問9でのお答え「1.進めた方がよい」と答えた方の意見について該当する番号に○をつけ、そのことについてご意見等ございましたら下記にお書きください。

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
	全 体	学 校 数	再 編 時 期	再 編 場 所 (敷地)	通 学 支 援	通 学 支 援 の 種 別 (複数可)	無 回 答	
	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
全体	652 100.0	177 27.1	129 19.8	117 17.9	198 30.4	85 13.0	358 54.9	
小学校区別(11区分)	1.小松島	47 100.0	9 19.1	9 19.1	7 14.9	10 21.3	5 10.6	28 59.6
	2.南小松島	168 100.0	47 28.0	37 22.0	29 17.3	54 32.1	19 11.3	98 58.3
	3.北小松島	40 100.0	9 22.5	9 22.5	7 17.5	10 25.0	6 15.0	26 65.0
	4.千代	47 100.0	12 25.5	10 21.3	8 17.0	17 36.2	5 10.6	26 55.3
	5.児安	70 100.0	21 30.0	11 15.7	11 15.7	23 32.9	11 15.7	35 50.0
	6.芝田	54 100.0	20 37.0	10 18.5	11 20.4	16 29.6	9 16.7	25 46.3
	7.立江	36 100.0	8 22.2	9 25.0	7 19.4	11 30.6	5 13.9	23 63.9
	8.辨別	9 100.0	1 11.1	2 22.2	2 22.2	4 44.4	-	5 55.6
	9.坂野	30 100.0	9 30.0	7 23.3	8 26.7	9 30.0	6 20.0	13 43.3
	10.和田島	82 100.0	26 31.7	12 14.6	15 18.3	22 26.8	11 13.4	42 51.2
	11.新開	64 100.0	15 23.4	11 17.2	11 17.2	21 32.8	8 12.5	35 54.7
年代別(8区分)	1.10代	36 100.0	7 19.4	4 11.1	7 19.4	8 22.2	5 13.9	18 50.0
	2.20代	52 100.0	7 13.5	4 7.7	7 13.5	12 23.1	4 7.7	33 63.5
	3.30代	81 100.0	18 22.2	17 21.0	15 18.5	22 27.2	13 16.0	48 59.3
	4.40代	94 100.0	30 31.9	26 27.7	20 21.3	36 38.3	17 18.1	42 44.7
	5.50代	70 100.0	26 37.1	17 24.3	16 22.9	26 37.1	9 12.9	33 47.1
	6.60代	118 100.0	30 25.4	22 18.6	22 18.6	36 30.5	13 11.0	64 54.2
	7.70代	142 100.0	45 31.7	27 19.0	22 15.5	43 30.3	16 11.3	82 57.7
	8.80代以上	59 100.0	14 23.7	12 20.3	8 13.6	15 25.4	8 13.6	38 64.4
職業別(4区分)	1.学生	38 100.0	5 13.2	3 7.9	7 18.4	5 13.2	3 7.9	22 57.9
	2.会社員	205 100.0	58 28.3	44 21.5	43 21.0	68 33.2	32 15.6	107 52.2
	3.自営業	68 100.0	19 27.9	13 19.1	12 17.6	21 30.9	6 8.8	37 54.4
	4.その他	336 100.0	94 28.0	68 20.2	54 16.1	103 30.7	44 13.1	188 56.0
お子様の有無別(8区分)	1.妊娠中	8 100.0	1 12.5	-	-	-	-	7 87.5
	2.就学前	118 100.0	35 29.7	28 23.7	26 22.0	47 39.8	17 14.4	52 44.1
	3.小学1・2年生	49 100.0	11 22.4	8 16.3	10 20.4	14 28.6	9 18.4	26 53.1
	4.小学3・4年生	56 100.0	19 33.9	13 23.2	10 17.9	16 28.6	13 23.2	26 46.4
	5.小学5・6年生	46 100.0	17 37.0	11 23.9	15 32.6	16 34.8	11 23.9	22 47.8
	6.中学生	72 100.0	23 31.9	15 20.8	14 19.4	22 30.6	16 22.2	37 51.4
	7.いない	305 100.0	72 23.6	49 16.1	46 15.1	77 25.2	31 10.2	186 61.0
	8.その他	117 100.0	38 32.5	26 22.2	22 18.8	41 35.0	13 11.1	62 53.0

【問10】の回答は、年代別では、「70代」を除くすべての年代で「通学支援」に関する意見が多かった。

職業別では、「学生」の方からは「再編場所(敷地)」に関する意見が多く、「会社員」「自営業」「その他」の方からは、「通学支援」に関する意見が多かった。

【問10】問9でのお答え「2. 進めない方がよい」と答えた方の意見について該当する番号に○をつけ、そのことについてご意見等ございましたら下記にお書きください。

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
	全 体	学 校 数	再 編 時 期	再 編 場 所 (敷 地)	通 学 支 援	通 わ せ な ど (小 中 高 校 の 組 み 小 小)	無 回 答	
	【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
	全体	186 100.0	69 37.1	29 15.6	53 28.5	55 29.6	35 18.8	79 42.5
小学校区別(11区分)	1. 小松島	19 100.0	9 47.4	3 15.8	4 21.1	2 10.5	1 5.3	9 47.4
	2. 南小松島	21 100.0	3 14.3	-	5 23.8	5 23.8	1 4.8	13 61.9
	3. 北小松島	23 100.0	10 43.5	6 26.1	8 34.8	10 43.5	5 21.7	9 39.1
	4. 千代	22 100.0	8 36.4	5 22.7	4 18.2	8 36.4	8 36.4	8 36.4
	5. 児安	14 100.0	2 14.3	1 7.1	3 21.4	-	2 14.3	11 78.6
	6. 芝田	15 100.0	9 60.0	5 33.3	6 40.0	7 46.7	4 26.7	3 20.0
	7. 立江	15 100.0	4 26.7	-	4 26.7	1 6.7	-	7 46.7
	8. 柳瀬	5 100.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0
	9. 坂野	19 100.0	7 36.8	3 15.8	8 42.1	6 31.6	6 31.6	6 31.6
	10. 和田島	15 100.0	6 40.0	1 6.7	3 20.0	5 33.3	2 13.3	7 46.7
	11. 新開	18 100.0	9 50.0	4 22.2	4 22.2	9 50.0	4 22.2	5 27.8
年代別(8区分)	1. 10代	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	4 44.4	1 11.1	4 44.4
	2. 20代	18 100.0	6 33.3	1 5.6	3 16.7	9 50.0	3 16.7	5 27.8
	3. 30代	32 100.0	9 28.1	4 12.5	10 31.3	7 21.9	6 18.8	16 50.0
	4. 40代	21 100.0	12 57.1	7 33.3	9 42.9	10 47.6	8 38.1	7 33.3
	5. 50代	18 100.0	4 22.2	2 11.1	6 33.3	7 38.9	4 22.2	7 38.9
	6. 60代	36 100.0	19 52.8	8 22.2	14 38.9	10 27.8	6 16.7	12 33.3
	7. 70代	35 100.0	10 28.6	4 11.4	7 20.0	7 20.0	5 14.3	18 51.4
	8. 80代以上	17 100.0	7 41.2	2 11.8	3 17.6	1 5.9	2 11.8	10 58.8
職業別(4区分)	1. 学生	13 100.0	3 23.1	1 7.7	1 7.7	8 61.5	1 7.7	4 30.8
	2. 会社員	55 100.0	21 38.2	7 12.7	20 36.4	17 30.9	11 20.0	22 40.0
	3. 自営業	22 100.0	9 40.9	7 31.8	10 45.5	8 36.4	7 31.8	9 40.9
	4. その他	95 100.0	36 37.9	14 14.7	22 23.2	22 23.2	16 16.8	43 45.3
お子様の有無別(8区分)	1. 妊娠中	6 100.0	2 33.3	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	4 66.7
	2. 就学前	35 100.0	15 42.9	5 14.3	12 34.3	11 31.4	8 22.9	14 40.0
	3. 小学1・2年生	15 100.0	5 33.3	3 20.0	4 26.7	3 20.0	2 13.3	8 53.3
	4. 小学3・4年生	12 100.0	2 16.7	2 16.7	3 25.0	2 16.7	3 25.0	9 75.0
	5. 小学5・6年生	19 100.0	9 47.4	5 26.3	6 31.6	6 31.6	5 26.3	9 47.4
	6. 中学生	22 100.0	8 36.4	3 13.6	8 36.4	7 31.8	7 31.8	9 40.9
	7. いない	93 100.0	28 30.1	14 15.1	20 21.5	26 28.0	14 15.1	42 45.2
	8. その他	31 100.0	15 48.4	6 19.4	12 38.7	10 32.3	7 22.6	10 32.3

【問10】の回答は、年代別では、「10代」「20代」「50代」の方からは「通学支援」に関する意見が多く、「30代」の方からは「再編場所(敷地)」に関する意見、「40代」「60代」「70代」「80代以上」の方からは「学校数」に関する意見が多かった。

(2) 自由意見

【問10】問9でのお答え「1.進めた方がよい」「2.進めない方がよい」と答えた人の意見について該当する番号に○をつけ、そのことについてご意見等ございましたら下記にお書きください。

図表 問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見「1.学校数」について【意見数160件】

No.	内容	小学校区	年代
1	病院や大学も再編の方向に進んでいる。小学校においても話が出るのは理解できる。ただ、単純に数を減らすだけでは問題解決にはならないので、様々な面で話し合い検討してほしい。	小松島	30代
2	少子化のため、やむを得ないと思います。	小松島	30代
3	再編するのであれば、早めにした方が。転校しないといけない子供達もいると思うので、その辺りは検討して頂ければと思います。	小松島	30代
4	和田島小は新開と合同でいいと思う。南小学校が人数多すぎる。児安は遠すぎる。旧市内に2校がいい。	小松島	50代
5	費用はかかっても4校案でいいのではと思います。	小松島	50代
6	3校再編でいいのではないのでしょうか。	小松島	60代
7	子どもの人数に対して学校が多すぎる。	小松島	70代
8	小学校4校にでいいと思う。	小松島	70代
9	全体的に(問11)の良かったですね。子供がいない為、学校はほとんど関係なく過ごしてきました。近所の子供さんの通学に出会うのも少なくなりました。そちらで専門的にお考えなされたほうがベストではないのでしょうか。	小松島	70代
10	少人数の方が子供のいじめも少ないし、仲良くできるし、先生の目が行き届くと思われま。が、建物が古くなるのは仕方ないと思います。	小松島	70代
11	児童の人口推移によるので、結論判断しか望めない。	小松島	80代以上
12	学校数は4校でよいと思うけど、南小松島小学校の児童数が他と比べて多いように思う。	南小松島	10代
13	子供も減って来ているので、それに見合うようにしたほうがいい。再編する事で今ある野球、バレー、サッカーなどの人数も増えると思います。	南小松島	10代
14	中学校を中心として、小学校のあるべき位置配置図又地域住民の防災、環境、交通の利便性を考慮に入れるべき。	南小松島	10代
15	北部・南部ともに、1中学校2小学校というのは今後の少子化にともなう再編は良いことだと思います。ですが、各学区によれば丁度学区と決められている学校でない学校の方が近かったりすることもあります。そこに対しての特例についても考えてもらいたいと思います。	南小松島	20代
16	少人数の学級が増えてきているので、多くの人と関わる機会や教育活動の充実を考えれば統合して規模を大きくさせた方がよい。	南小松島	20代
17	通学させることを考えると、5校位あった方がよいと思いますが、4校か3校が妥当であると思います。	南小松島	30代
18	教員数の確保。一定の生徒数があるべきということは理解できるので学校数の減少はやむをえないと考える。	南小松島	30代
19	最適数と思われるものでよい。	南小松島	30代
20	市の状況と子供達の状況を減らすことは仕方ない。数を絞るからにはしっかりしたい建物にして、防災時にも活用できるようにして欲しい。	南小松島	30代

21	2～3校にする	南小松島	40代
22	3校	南小松島	40代
23	小松島市の面積や児童数の見込みを踏まえれば4校案は妥当だと思う。	南小松島	40代
24	4～5校でいいと思います。	南小松島	40代
25	4校程度でいいと思う。	南小松島	40代
26	4つにすることはいいと思いますが、櫛淵小の子供達を考えると新開小より立江小の方がいいかと思いました。	南小松島	40代
27	児童数の減少、これから先も減少する傾向にあるなら統一したほうがいい。	南小松島	40代
28	北部で小中一貫校を1校作る。北東西南の各方面へスクールバスを出す。南部で小中一貫校を作る。左回り右回りの循環バスをだす(朝夕のみ)。北部は現小松島高校を中高一貫校にする。北部は現南小松島小学校を北部小学校にする。南部は現南小松島中学校を小中一貫校にする。	南小松島	50代
29	4校でいいと思う。	南小松島	50代
30	最終的には児童数が減っていくわけなので、縮小されていかざるをえないだろう。	南小松島	50代
31	4校はいいのかわからないが、再編は仕方ないと思う。	南小松島	50代
32	小規模校がほとんどの現状なので、早めに計画し将来に備える必要がある。	南小松島	50代
33	小学校は北と南に区別する。	南小松島	60代
34	4校	南小松島	60代
35	小松島市の中でも各地域により文化、風習が違うのであまりにも広域で集合するのは問題があるのでは？4校くらいがいいのかと思います。	南小松島	60代
36	人口減少のため仕方が無いこと。	南小松島	60代
37	妥当と考えます。人数/校が少なければスポーツ関係でチームが編成できないし教諭も分散されるので良質の先生を投入できる。	南小松島	60代
38	通学が不便で車で通学する子が増えているのではないかと思う。せめて5校くらいがいいと思う(北校あたり)	南小松島	70代
39	4校程度でいいと思う。	南小松島	70代
40	児童数の減少で問9の4校にすべき。	南小松島	70代
41	4校で妥当だと思います。	南小松島	70代
42	4校、遠い場所はスクールバスで。	南小松島	70代
43	妥当性有りとするが、南小松島小学校の規模を見直す必要があるか？	南小松島	70代
44	基本計画では3校程度となっていますが4校は必要だと思います。	南小松島	70代
45	4校	南小松島	70代
46	人口減少は仕方のない事で、無駄な財政を少しでも無くしていく必要があると思います。市の中心部にある学校に集中してその周囲に人々が住めるような学校づくりを願います。	南小松島	70代
47	多人数の中で成長するのが良い。	南小松島	70代
48	子供数の減少は歯止めがきかないそのことはわかりきっています。だから遠くの人にはバスやスクールバスなど親に負担がかからない様な案をすべきだ。	南小松島	70代
49	通学距離があまり遠くならない方がいいのでは。	南小松島	70代
50	小学3校(市内)案賛成	南小松島	80代以上
51	4校程度	南小松島	80代以上

52	学童が多い方がいいと思います。	南小松島	80代以上
53	本校・北校がなくなり、この学校の生徒は南校に行く事になるのか。北校の子供が南校まで行くとすると交通の激しい通りを避け、通学路をはっきり安全な道を決めてほしい。現在本校・北校区は児童数が少なくなっているのか？	南小松島	80代以上
54	北部1校、南部1校でも良いと思う。2クラス以上は確保できる人数にして欲しい。(できれば3クラス以上)	北小松島	30代
55	将来を考えたら3校でもよい。	北小松島	40代
56	1学年1クラスの学校が沢山あり、集団の中で子供が学ぶ意義を考えると、再編する必要があると思う。教員数や1人1人の負担を考慮し進めるべきだと思う。	北小松島	40代
57	通学支援があり、小中連携の充実をかけるならば、4校より2校でも良いのではありませんか？	北小松島	50代
58	4校は良いと思うが、現在の小学校区をそのまま継続しての計画には無理がある。	北小松島	50代
59	4校	北小松島	60代
60	今後児童数が減少するのであれば、4校も仕方ないのかなと思います。	北小松島	70代
61	4校	北小松島	70代
62	子ども達が歩いて通学できるのであれば、いいと思う。ただ、道路に危険な道が無いのが条件ですが。	北小松島	70代
63	4校くらいが妥当だと思います。	千代	10代
64	3校	千代	30代
65	少人数になるのであれば学校数を減らすことは受け入れざるを得ない。	千代	40代
66	児童数により学校の再編は必要。	千代	50代
67	4校案に同意したい。	千代	60代
68	子どもたちに楽しく魅力ある特徴のある活動ができるような学校に合わせたい。	千代	60代
69	中学校2校 小学校2校	千代	70代
70	計画案通りで良い。	千代	70代
71	4校にして学童保育に取り組んでほしいです。	千代	70代
72	学校数は少ない方がいいと思うが、通学時間が長くなり通学中の事故も心配です。	千代	70代
73	小松島市立学校再編有識者会議での決定でよい。	千代	70代
74	4校ではなく、6校くらいで	千代	80代以上
75	自分がなくなる小学校に通っているとしたらたぶん反対すると思うけど、将来的に考えても今の状態は効率が良くないと思う。学校数を減らした方が設備等にお金を使えると思うので、大学生の意見としては賛成。	児安	10代
76	4つでは通学距離が長くなる。	児安	30代
77	児安校区民としては存続はありがたい話であるが、単独ということに驚いている。中学校へ進学した際、明らかに少数派になるため、小学生のうちに他校の友人を作れる環境を与えてやりたい。	児安	30代
78	南小松島へ編成される小学校が多すぎると思います。小松島南中学校区を1つの小学校にし、児安小学校を小松島中学校区の小学校の中に含めて2分割し、全体で3校にすれば良いと思います。	児安	40代
79	位置的にいいと思う。	児安	40代
80	スクールバスが充実していれば、学校数は少なくてもよい。スクールバスを充実させることによって、シルバー雇用も活性化するのは？学校数を減らして教員を一学校に多く配置すれば学校がより活性化すると思う。	児安	40代
81	現代社会においてよく話題に挙がる「人間関係の希薄化」、多様性やメディアの発達が原因と言われているが、将来人対人でしかできない仕事に直面した時、役に立つのは人間関係だ。人間関係構築にはコミュニケーションが重要だと考える。児童数の減少により1学年1クラスの偏っ	児安	50代

	た集団生活よりは、クラス替え等でより多くの人とコミュニケーションをとることで、社会性を高めるべきだと思える。		
82	少子化が進み学校数の減少はやむを得ないと思う。	児安	50代
83	4校案で1中2小 北部・南部同じになることで適切。	児安	60代
84	4校で良い	児安	60代
85	4校	児安	60代
86	再編する事より、生徒数が多くなるのは仕方がないが、先生方が生徒に対して個々の指導等が充分に出来るか。最近はいじめ問題等の問題もあり細やかな対応が必要な中、生徒一人一人の事が把握できるか。少人数は少人数でいい面もあると思う。	児安	60代
87	4校の場合は児童数に差が出すぎるので2校(北部・南部)	児安	70代
88	歩いて登校できるところがベストだが、4校では少ないのでは。	児安	70代
89	川北に小学校なくなるのは寂しく感じます。1校残すか再編し5校にすれば市民の理解は得られると思います。	児安	70代
90	子ども達の通学距離、小松島市の全体を見渡し総合的に4校案はよく考えられていて素晴らしいと思う。	児安	70代
91	提案通りでよい。	児安	70代
92	4校	児安	80代以上
93	更に将来的な事を考えれば3つぐらいの再編が良いように思う。	芝田	20代
94	2校	芝田	30代
95	歩く距離を考えると4校に分散する方がベターだと思われます。スクールバスを8台にすると、足腰の弱い子供が増えて好ましくない気がします。	芝田	30代
96	今、考えて学校を変えるつもりが本当にあるのですか？	芝田	30代
97	4~3校	芝田	30代
98	市内に小学校2校、中学校2校でいいと思う。	芝田	40代
99	南校に生徒が集中している感は否めませんが、生徒数から考えると学校数が4校ということはおおむね納得できます。	芝田	40代
100	1中、2小 バランスが取れていいと思います。	芝田	40代
101	2校でも良いと思う。	芝田	50代
102	3校か4校	芝田	50代
103	1中学校・2小学校、児童数、通学距離等を考えると、4小学校に再編するのがよい。	芝田	60代
104	4校に賛成するとして、南校がマンモス校になるのはどうかと思う。児安小に人数を増やせないのですか？	芝田	60代
105	具体的によくわからない。	芝田	60代
106	将来的にますます少子化が進む中、仕方がないことだと思います。	芝田	60代
107	少子化が進み、児童の数が減っていくので、単一の小学校では、無理な学習(例えば、人数のいる球技)等が多分に出てくるから。	芝田	60代
108	児童数の減少でやむを得ないと思います。	芝田	70代
109	北部3校、南部3校がよい。	立江	20代
110	少なくし、より密な教育を望む。	立江	30代
111	小松島中学校で2小学校は南小松島と児安では児童数のバランスが大きく、中学校に入学当初の人間関係交換に苦労するのではないのでしょうか。	立江	50代
112	南部方面4校はあまりにも広範囲にわたり児童の負担が大きい。	立江	60代
113	学校運営が出来る人数(クラス人数)は必要と思われる。地域によって人数が変化するので一概には言えない。	立江	60代
114	小学校なので、4校くらいにしたほうがいいと思います。	立江	70代
115	将来的には4校は多すぎる時期も来るとは思いますが、通学する子どものことを考えれば4校を基本にする案が妥当と思われます。	立江	70代
116	子供の数が少ないのでやむを得ない。	立江	70代
117	5校	榎渕	70代

118	交通など柔軟に対応できるのであればもっと少なくしていいと思う。	坂野	40代
119	4校	坂野	40代
120	北部2校、南部2校が適当。	坂野	40代
121	今の人数(今後の)を考えると、仕方ないのかな(今回提案数)	坂野	60代
122	理解できる	坂野	70代
123	予想できないスピードで進む児童数の減少や学校施設の老朽化など問題が散積する中で、やむを得ない状況であると思う。自分や子どもを育ててくれた学校がなくなるのは寂しいけれど、そんな感傷にとどまっているわけにはいかない。子ども達の将来、未来を重視すべきだ。	坂野	70代
124	将来的には4校案に賛成です。	坂野	80代以上
125	子供数が減少している事を鑑みて、南北、1中学、2小学校の案がいいと思います。	坂野	80代以上
126	減らない方がいい。	和田島	10代
127	減らして、1校に児童数を増やした方がいい。	和田島	20代
128	現状に合った数だと思う。	和田島	30代
129	なぜ児安小と和田島小は単体なのか分からない。児安と芝田、坂野と和田島をくっつけないのか意味が分からない。	和田島	30代
130	家が近い 地元の小学校	和田島	30代
131	生徒数に合わせて。	和田島	30代
132	学校数的にはいいと思う。	和田島	40代
133	教員の確保。予算面からも、資源を集中すべき。	和田島	40代
134	P8の案を拝見すると、数が少ない通学範囲も広くなり通学の不便性が出てくると思います。	和田島	50代
135	4校	和田島	50代
136	学校数については理解できるけど、1学年1学級になる学校が出来てしまう事にあまり賛成しません。1学級も25~30名は欲しいです。	和田島	50代
137	スクールバスの計画もあるなら3校でもいいと思います。	和田島	60代
138	児童数の減少が避けられないので、計画通りに進めた方がいい。	和田島	60代
139	児童数が減少しつつある以上仕方がないと思う。	和田島	60代
140	4校に賛成です。	和田島	60代
141	児童も少なく1人で遊んでいるのは心配になるから。	和田島	60代
142	可能な限り、学校数を確保してほしい。市内に4校程度必要。	和田島	70代
143	和田島小学校	和田島	70代
144	子どもが少ないから、仕方ない。	和田島	70代
145	児童が少なくなるのであれば仕方がない事と思われます。今は親も車に乗る人が多く、送り迎えもしていますが、少々遠くても歩く事は、子供の心や体に良いと思います。授業時間が短くなっても子供のうちはしっかり歩かせることが、心身の発達にはいいと思います。	和田島	70代
146	5校	和田島	80代以上
147	4校	和田島	80代以上
148	減らすと通うのが大変になるが、団体生活を学ぶことができないので、学校数を減らすことは必要だと思う。	和田島	80代以上
149	学校の先生は本当に大切なので小学校の数が減ることで、仕事の分担やもっと色々な事に手を回すことが出来ると思ったから。	新開	10代
150	市内11校全部統合すると1100名くらいなので無理かと。40人1クラスとして。	新開	20代
151	小中一校とし、校舎は合同。	新開	40代
152	問題ないと思う。	新開	40代
153	資料の通りで良いと思う。	新開	40代
154	安全安心を第一に検討して頂きたい。	新開	50代
155	児童数の数を考えるとやむを得ない。	新開	50代
156	スクールバスを取り入れるなら2校で良い。	新開	70代

<第3章 資料(2) 自由意見>

157	4校OK	新開	70代
158	4校	新開	70代
159	具体的な意見はありませんがよろしくお願いします。	新開	70代
160	4校	新開	80代以上

図表 問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見
「2. 再編時期」について【意見数 121 件】

No.	内容	小学校区	年代
1	計画期間の 2030 年度で良いと考えます。	小松島	30 代
2	事前の準備、金銭面の工面等は必要だが、再編はすぐでなくとも良いのではないかと。60 年の建て替えも厳守しなくてよい。ただ、準備だけは必要。	小松島	40 代
3	いつ再編し、児童達がそこに通うことになるのか？ 各学校の新入生を先に再編先へそちらへ行かすのか？ それとも全児童行くことになるのか分からない。	小松島	40 代
4	早い方が良い。	小松島	50 代
5	原案に賛成です。	小松島	60 代
6	早い方が良いと思う。	小松島	70 代
7	慎重に検討して、ゆっくりでいい。	小松島	70 代
8	適宜実施でよい。	小松島	80 代以上
9	なるべく早期時期に取り組めるように準備委員会を設置して検討(あらゆる面から)する必要がある。	南小松島	10 代
10	なるべく早い方が良い。校舎(現在の小学校)が古くなってきている	南小松島	20 代
11	時期はすぐにでも進めていくべきだと思います。よりよくしていく為の話し合いや、計画等は密にさまざまな人からの意見を取り入れ実現していくべきだと思います。高齢な議員や男性ばかりの意見では現実味も何もない。実際に今子育てしている人々の意見を反映しなければ意味がなく、無駄が増える一方であると思います。	南小松島	20 代
12	遅かれ早かれ、いずれするのであれば時期はあまり重要ではないと思う。	南小松島	20 代
13	早ければ早いほどいい。校舎も古くなっているし、安全面を考慮すると、新しい安全な校舎に通学してほしい。	南小松島	30 代
14	一番大きい小学校の南校がとても古いのが心配。地震が起きた時大きな被害が出ないように、早急な建て替えを近隣として強く希望します。	南小松島	30 代
15	校舎の更新時期等から時期は理解できる。ただ、子供達の学業に混乱をきたさないよう、十分な準備と検討を進めてほしい。	南小松島	30 代
16	最適時期と思われるものでよい。	南小松島	30 代
17	早いに越したことはないが、あと 10 年程で完了するのは難しいと思う。4校で決定したら具体的な整備スケジュールを定めて出来る限り遅れないように進めてほしい。	南小松島	40 代
18	施設の老朽化も進んでいるので早めに取り組むべき。	南小松島	40 代
19	3 年以内くらい。	南小松島	40 代
20	建築後 60 年ということで老朽化による不安があり、計画が進めば早急に進めてほしい。	南小松島	40 代
21	早いうちが良い。	南小松島	40 代
22	早い方がいい。	南小松島	40 代
23	できるだけ早目に。	南小松島	40 代
24	子供の数が急激に減る 2~3 年前くらい。	南小松島	40 代
25	5~7 校	南小松島	40 代
26	市の財政状況によるので、私はお任せします。	南小松島	40 代

27	意見は様々あると思うが、市が検討を重ねた上でのことなので、どんどん進めていってほしい。施設の老朽化もあるので、時期は財政が許せば早くになるほどよい。	南小松島	50代
28	なるべく早い方がよい。	南小松島	50代
29	できるだけ引き延ばせるほうが良いと思う。	南小松島	50代
30	令和10～15年をめどに構想を練る！現南小松島小学校は耐震工事はしているが、しらみが出たり老朽化しているので新しく建て替えはどうか？南小松島中学校は新しいのであと30年は使えると思う。	南小松島	50代
31	今、自分に直接降りかからず、孫も別居なのでよくわからない。	南小松島	50代
32	～令和10年位	南小松島	60代
33	来年から3年後に徐々に進めていく。	南小松島	60代
34	これから長年のことだから、短期、急がず、ゆっくり検討が必要だと思います。	南小松島	60代
35	費用のこともあるので耐震等検討し順次進めて行く。	南小松島	60代
36	早期にすべき。	南小松島	70代
37	令和12年度までに実施すべきである。	南小松島	70代
38	南小学校は早めに。	南小松島	70代
39	早ければ早いほどいいです。	南小松島	70代
40	分からない。	南小松島	70代
41	なるべく早期実現に向かってください。	南小松島	80代以上
42	早い時期が良いのでは。予算の問題。	南小松島	80代以上
43	これはわからない。	南小松島	80代以上
44	児童数が減少してきているので再編するにはいい時期にきていると思う。	北小松島	10代
45	校舎の老朽化がとても気になっているので、出来るだけ早く再編を進め、新校舎の建設をして欲しい。	北小松島	30代
46	大規模災害もいつあるか分からない状況で早急に事業に取り掛かる今である。スピード感をもって。	北小松島	40代
47	できるだけ早く。	北小松島	50代
48	できる限り早い方がよい。	北小松島	50代
49	2022年	北小松島	60代
50	2027～2031年の間に建て替え時期が集中するのであれば、再編時期を早めればよいと思います。	北小松島	70代
51	小松島小学校・北小松島小学校・千代小学校 和田島小学校・新開小学校・坂野小学校（立江・櫛淵・芝田・児安） 立江小学校・櫛淵小学校 南小松島小学校・芝田小学校・児安小学校（南校だけ）	北小松島	70代
52	自分に子どもができなかったのでよくわからない。	北小松島	70代
53	3年後	千代	30代
54	行政側として確実に行える時期をはっきり示して欲しい。保護者としてその時期に合わせて対応を考えることができるので。	千代	40代
55	可能な限り早目に再編する。	千代	50代
56	早い方がよい。	千代	70代
57	早い方がよい。	千代	70代
58	出来るだけ早い方がよいと思います。	千代	70代

59	出来る限り早く。	千代	70代
60	小松島立学校再編有識者会議での決定でよい。	千代	70代
61	時間をかけて十分検討して。	千代	80代以上
62	早くした方がいい。	児安	30代
63	2025年くらいを目途に。	児安	40代
64	市予算や住民の理解が得られれば順次に。	児安	40代
65	早く進めてほしいです。	児安	50代
66	早い時期に。	児安	60代
67	2年後より。	児安	60代
68	10年後(令和12年)の目途の推進賛成。	児安	60代
69	7年後くらいまでに	児安	70代
70	準備でき次第。	児安	70代
71	児童数の変動数から考えて、10年後が最適だと思う。	児安	70代
72	早い方がいい。	児安	80代以上
73	できるだけ早く、5年後。	芝田	30代
74	校舎がとにかく古く、耐震性についてもとても不安。なるべく早い時期に再編建て替えが希望。	芝田	30代
75	再編する学校が決まっているのに、〇年までに様子を見てとか言わないで校舎がある程度判っていると思うのではっきり〇年に再編と伝えるべきではないですか？私服から制服へ、体操服の準備やその他色々大変ですよ！	芝田	30代
76	建て替え時期と児童数減少により再編しないといけない状況であると思います。個人的には芝田小学校は好きだし、少人数の良さもあり、子どもは芝田に通わせたいですが、やむを得ないと思います。	芝田	40代
77	早い方がいい。	芝田	50代
78	早ければ早いほどいいと思います。R3年くらいには建物着工してもいいのでは？	芝田	50代
79	市が出している実施案で良いと思います。児童の減少人数に合わせて地区によっては早める必要がある場合はその限りではないと思います。	芝田	60代
80	2030年度に開校できるとよい。	芝田	60代
81	具体的によくわからない。	芝田	60代
82	10年後でよい。	立江	20代
83	早いほど良い。	立江	30代
84	各小学校(本校を除いて)の耐用年数を考慮すれば少しでも早い方が望ましい。	立江	50代
85	不公平さのないよう、よく検討して頂きたい。	立江	50代
86	保護者及び地域住民の意見を尊重し近々に実施。	立江	60代
87	早いうち。	立江	60代
88	なるべく早い時期がいいと思います。	立江	70代
89	できるだけ早期に進めるべきでしょう。	立江	70代
90	校舎を建てる時期によって再編時期が決まる(市の財政とのかみ合いは難しい)	立江	70代
91	学校施設の更新時期が迫っているということなので、老朽化による危険のないうちに。	楠淵	60代

92	5年後位	榎渕	70代
93	もう少し早めても良いのではないだろうか。	坂野	40代
94	早い方がいい。	坂野	40代
95	本誌P9のとおりでいいと思います。	坂野	40代
96	なるべく早いのが良い。	坂野	60代
97	早い方がいい。	坂野	70代
98	市の財政との組み合わせで順次再編していくのがいいと思います。	坂野	80代以上
99	第3段階(9項②) あまり急いではいけないかと思いますが、順次建て替えの学校もある事等を考慮。	坂野	80代以上
100	なるべく早く。	和田島	30代
101	一時期にまとめて。	和田島	30代
102	できるだけ早期に。	和田島	40代
103	建物更新があるので、その前に実施はいいと思う。	和田島	40代
104	令和4年位、榎渕と立江はすぐ	和田島	50代
105	できるだけ早く実施した方がいい。	和田島	60代
106	期間的には解らない。	和田島	60代
107	いろんな友達と交流して欲しい。	和田島	60代
108	早い時期。	和田島	70代
109	市の案のとおり賛成します。	和田島	70代
110	再編反対	和田島	70代
111	すぐにでも。	和田島	80代以上
112	1～2年	和田島	80代以上
113	新校舎建設中に通学する児童に対し、工事等が勉強などに影響がないよう配慮願います。	新開	30代
114	できるだけ早く。	新開	40代
115	もっと早くてもいいと思う。2030年新校開校案が限度。それを過ぎるのであれば、遅すぎる。	新開	40代
116	資料の通りで良いと思う。	新開	40代
117	学校施設の老朽化の現状を踏まえ、2030(令和12)年度までの計画・完了期限として、学校再編の推進計画を賛成します。	新開	60代
118	良質の教員を確保し、通学支援体制が整ったとき。	新開	70代
119	PR不足	新開	70代
120	2～3年以内	新開	80代以上
121	早期希望。	不明	60代

図表 問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見
「3. 再編場所」について【意見数108件】

No.	内容	小学校区	年代
1	既存の敷地でいいと思います。	小松島	30代
2	歩道のない道は歩かないなどの安全面に気を付けて、6年間、3年間を楽しく過ごせるようにして下さい。	小松島	30代
3	北部については（自分の母校というわけではありませんが）中央に近い小松島小学校が通学距離の公平さで適しているのではないかと思います。交通が不便ですが交通量の少ない場所なので駐車スペースを校内に設ければ大丈夫ではないかと思います。なお、市内で最も歴史が長い小学校でもあります。	小松島	50代
4	避難場所として適している場所	小松島	60代
5	小松島小学校の建物は一番新しいのに活用しないのは他の利用見込みがあるからでしょうか？疑問です。	小松島	60代
6	徒歩30分程度ならいいのではないかと。ただし、低学年生に対しては、スクールバスなどの通学手段の必要性も考慮すべきかも。	小松島	80代以上
7	地域住民の防災も考慮して（学校の活用法）通学距離の整備と利便性を兼ねたもの。	南小松島	10代
8	現在の実施計画（案）の場所でよい。	南小松島	20代
9	南部地区が和田島方面に集中しすぎているように感じます。	南小松島	20代
10	できるスペースの確保も考慮した上で再編を進めてほしい。	南小松島	30代
11	南小松島小学校に再建するには通学路が狭い。周辺のもう少し広い土地に建てられないか。	南小松島	30代
12	通学時間は最大30分程度か？現実的なところで基準をもって選定すれば良い。	南小松島	30代
13	津波等被害のない場所。	南小松島	30代
14	広いので南小松島小がいいと思います。	南小松島	40代
15	新たに用地を確保するのは困難だと思う。	南小松島	40代
16	南小は現在の敷地が最適！	南小松島	40代
17	統合校の南小松島、新開の敷地は決して広いとは思えない。周辺の用地取得なども含め、将来に渡って地域の核となる施設にしてもらいたい。	南小松島	40代
18	駅バス停などから近い距離	南小松島	40代
19	できれば、現在の各学校より中心の場所が望ましいが、遠くなくても（今ある学校でも）新しく安心できる場所であれば、どこでもよい。	南小松島	40代
20	子どもの人数、通学距離等、資料を見るとそうなるのかと思う。	南小松島	50代
21	それで良いと思う。	南小松島	50代
22	北部は現在の小松島高校か、南小松島小学校が理想的だが、地盤が低いので埋め立てして海拔を上げる必要がある。大雨や台風時に運動場が湖になる。南部は現在の南小松島中学校をメインに小中一貫校が理想です。	南小松島	50代
23	児安小だけが不思議だと思ったが、様々な事情があり、仕方がないのだと思う。将来的にどうなるのだろう、児安小の地域の方の不安がなければ、このままで良いと思う。	南小松島	50代
24	南小松島小はグラウンドが狭いので幼稚園を移転（福祉センター付近）し、体育館、グラウンドを広くとる。	南小松島	60代
25	通学支援があるのならば、通学に時間がかかっても安全な場所がいいの	南小松島	60代

	では。		
26	津波の心配のない所。	南小松島	60代
27	みんなスクールバスがいい	南小松島	60代
28	南小校区は現在の敷地内でいいと思う。運動場の南側（松高）	南小松島	70代
29	現状の中で考えるべき	南小松島	70代
30	全部はわかりませんが、南小松島小学校は残す良い。交通に便利。	南小松島	70代
31	運動場が使えなくなるのでは？	南小松島	70代
32	分からない。	南小松島	70代
33	現行の場所にて高層化	南小松島	80代以上
34	距離的に考えると新しい敷地。金額的に無理？	南小松島	80代以上
35	現在、北小松島小学校区なので、南小松島になると思いますが、やはり再編場所が気になります。道路は狭いですが、交通量も多く小さな川や海からの距離も気になります。現在の南校の場所はどうかと思います。	北小松島	30代
36	旧市内2校、新市内立江、坂野等1校	北小松島	40代
37	既存の小学校用地に校舎のみ建て替えて良いのではありませんか？（南校を松中近くに移転すれば1校です。）	北小松島	50代
38	1. 南校校区（南小付近）（赤石・金磯方面は別にした方がいいのではないかな） 2. ルピア付近 3. 坂中跡。	北小松島	50代
39	小松島小学校近辺、新開小学校近辺、児安近辺。	北小松島	70代
40	津波や浸水、災害に対して安全性の場所。なければ、建物を高層にする場合望みます。	北小松島	70代
41	結婚して家族の都合で小松島に帰ってきたのでよくわからない。	北小松島	70代
42	全校が耐震工事終了しているのでよく考えて新校舎を作るのがいいと思います。市、火葬場辺り、広い田んぼに作るとか？	千代	10代
43	円の外になる地域の支援が大変なので新しい場所で見つける。	千代	20代
44	普段の送迎者や地域との交流、防災を考えると広い敷地（駐車可）を隣接して欲しい。	千代	40代
45	出来るだけ既存の校舎や設備等を使用し、コストがかからないようにする。	千代	50代
46	計画案通りで良い。	千代	70代
47	既存の場所を使用すれば良い。	千代	70代
48	中学校現状。小学校、南小松島小、新開小学校は現状の場所。	千代	70代
49	小松島立学校再編有識者会議での決定でよい。	千代	70代
50	建て替えの必要のない施設を活用しつつ、また、建物の更新が必要な施設の中から小学校区を中心に近いところを選定。	児安	40代
51	可能であれば、芝田・立江などの少し海から離れた小学生は残すべきだと思います。大川小学校のようになれば、市や教育委員会などの責任問題にもなるでしょうし、親としても海へ（学校へ）行かすのは心配です。	児安	40代
52	児安小学校周辺の敷地を確保して、十分なグラウンドや駐車場がとれるのか心配している。	児安	40代
53	災害等に対して安全性を確保しつつ考えて既存の敷地から選定して頂ければと。	児安	60代
54	運動場を広くして欲しい。	児安	60代
55	子ども（児童）と保護者の気持ちを一番に考えると、徒歩の児童が最も多く、1中学校2小学校の体制はコミュニケーション力の向上、学力の	児安	70代

	向上に繋がり素晴らしいと客観的に見ても考える。		
56	提案通りでよい。	児安	70代
57	敷地の確保を早める。低い土地の所の研究が必要。	児安	70代
58	中学校に近い所(2校の場合) 日開野町	児安	70代
59	防災を考えれば和田島、新開より坂野小跡地(坂中跡地も含め)が良いのではと思う(櫛淵、立江方面は必要か?)	芝田	20代
60	統合する中間地点。	芝田	30代
61	海からの距離が近い所や今でも生徒数が多い学校に再編される様に思えます。もう決まった事で今までの話し合いや意見はただ聞いただけの時間の無駄でしたね。事後報告で今更何をお聞きになりたいのですか?	芝田	30代
62	各学校は離れすぎており、小学生だと厳しいものがあるしスクールバスに依存した通学は健全でないと思われれます。よってスクールバスはできるだけへらし、学校は4校が一番いいと思います。	芝田	30代
63	各中学校の近くに小学校を作る。	芝田	40代
64	3小学校:南小学校・新開小学校・児安小学校 4小学校:南小学校・坂小坂中の敷地に小学校・南中学校周辺に小学校・小松島中学校周辺に小学校	芝田	50代
65	既存の学校敷地がよい。	芝田	60代
66	あまり予算を使わず、現在ある施設を最大限に利用できる様にしてほしいと思います。	芝田	60代
67	具体的によくわからない。	芝田	60代
68	児童が一校に集中しないように郊外にした方がいいと思う。	芝田	60代
69	良いが、もっと周辺の道を整備すべき。危ない所が多すぎ。	立江	20代
70	専門ではないのでわかりません。2カ所に。北、南に!	立江	30代
71	新開小学校は周辺に田畑があり拡張することは容易であるが南小松島小学校は拡張する余裕が見られない。グラウンドが狭くなり現在よりも児童数が多くなると様々な問題が起こりうる。	立江	50代
72	建て替えが必要な場合は編成地域の中央に建て替える。使用できる学校があればそこに集まって使用する。	立江	60代
73	交通量の比較的少ない海岸沿いでない場所がいい。補助員(交通)の整備	立江	60代
74	現在の場所で校舎を建てた方がいい。	立江	70代
75	いくつかの学校が集まれる中心部がいいと思う。建物の老朽化により分からない。	立江	70代
76	災害時のことを考慮した再編を願います。	櫛淵	30代
77	防災(特に津波)の観点から、また避難場所となることから、まず第一に安全な場所を確保する。	櫛淵	60代
78	坂野	坂野	10代
79	新開と坂野など津波の心配が無い所にして欲しい。	坂野	20代
80	本誌P9のとおりでいいと思います。	坂野	40代
81	問題はない。	坂野	40代
82	和田島小学校は万一、地震等による津波に対して、対応できるのか少し不安というかかなり不安。	坂野	60代
83	良い	坂野	70代
84	案のとおりで良いと思います。	坂野	80代以上

85	北部・中央・南部と分け中央には2校を配分する。	坂野	80代以上
86	新開小は運動場が狭く、校舎は古い。私が子供のころから変わってなければ体育館の床は波打っており、全体的な建て替えが必要と感じる。	和田島	20代
87	和田島小学校の敷地内	和田島	30代
88	2校を合わせるならその中心地あたりに。	和田島	30代
89	和田島小学校の敷地への再編は、被災した時の避難場所としても使えるので助かります。廃校になる学校も、公園、カフェ、イベント施設、ギャラリー展、宿泊等、市場等新たな施設になればいいのになと思います。	和田島	30代
90	計画に理解できる。	和田島	40代
91	和田島は自衛隊があるので小学校はあった方が良い。	和田島	40代
92	自分の家は和田島にあるため通学しやすいので進めて良いと考えるが、校区がなくなる方は困るだろうなと思う。	和田島	40代
93	既存施設	和田島	50代
94	避難場所として必要。	和田島	50代
95	交通便が良く安全な場所	和田島	60代
96	和田小学校は校庭も広く、良いのですが、津波のことを考えますと少しでも海から遠い方がいいのではと後悔してしまいます。	和田島	60代
97	現在の小学校他。	和田島	70代
98	昔のように親子が同じ敷地内に住むのであれば、学校も地域に在って良かったのですが、現在は仕事の関係で移動が多く、個人個人のわがまは言われてられないと思います。	和田島	70代
99	生徒数の多い所に。希望をある程度聞いて。	和田島	80代以上
100	近々来るであろう南海トラフの際に、一人でも多くの方が安全に避難できる建物・場所がいい。	新開	10代
101	再編場所は既存の学校敷地から選定するようですが、防災の観点などからも安全の高い場所に建設して頂きたいです。	新開	30代
102	いいんじゃないかと思う。	新開	40代
103	資料の通りで良いと思う。	新開	40代
104	児童数に見合った教室、グラウンド、そして地域の人も交流できる空間を有する敷地を十分に検討して欲しい。	新開	50代
105	新開小学校、和田島小学校どちらも現状の場所に新築するのは災害時には不適切な場所と思います。災害の時は特に注意が必要。道路の幅が狭い。バイパスより南側に建てかえてほしいのですが。	新開	60代
106	避難場所になり安心して周辺に公園や運動出来る通学に近い所。	新開	60代
107	規模拡大の必要がある。	新開	80代以上
108	現状	不明	60代

図表 問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見
「4. 通学支援」について【意見数178件】

No.	内容	小学校区	年代
1	スクールバスが必要だと思います。	小松島	20代
2	保護者の送り迎えにしても他の交通に迷惑にならないように一方通行ルールなどを徹底して下さい。	小松島	30代
3	交通の利便性については道幅だけで判断しておりますが、児安のように道幅は広くても交通量の多いケースや塀の位置を移動させればスペースが確保出来るケースもある。むしろ通学距離に偏りがないようにすべきだと思います。	小松島	50代
4	マイクロバス	小松島	50代
5	毎日徳島新聞に不審者情報が載っているのでスクールバスや要所、要所での見守り、事件事故を未然に防いでもらいたい。	小松島	50代
6	スクールバスを利用	小松島	60代
7	市がある程度支援してスクールバス等で支援する。	小松島	70代
8	事故が起きては困ります。低学年には十分な配慮が必要だと思います。	小松島	70代
9	通学距離に合わせてバス等運行。	小松島	80代以上
10	危険個所の把握と共に改善に努め、地域住民との連携協力体制を確保して欲しい	小松島	80代以上
11	スクールバスや保護者の送迎、通学路の安全に気を付ける。	南小松島	10代
12	通学路の安全確保、スクールバスの配慮、利便性。行政と地域住民、学校関係者等の連携と協力体制。環境と防災の考慮。	南小松島	10代
13	連携協力体制が整うのはいいと思う。芝田小校区や櫛淵小校区からも安全に通える環境となってほしい。	南小松島	10代
14	必ず遠方となる地域ができてしまうと思います。スクールバスはもちろんですが、送り迎えを家族が支援する場合の送迎用の場所も確保すべきだと思います。必ず道路の渋滞や近隣住民の苦情が出ると思います。	南小松島	20代
15	汽車通学も考えられるのではないかな。	南小松島	20代
16	少しでも遠くても歩くべき。	南小松島	30代
17	現状の校区でもスクールバス等の通学支援を要する児童も少なからずいる所、校区が広がるのであれば、一層充分なフォローをしてあげてほしい。	南小松島	30代
18	バスなどが必要。行きは間に合わなければ行かないだけで済むが、帰りは間に合わなければ家に帰れない。どこまで融通が利かせられるか。	南小松島	30代
19	徒歩、自転車、バスの中で、一番大切なのはバス。子供の立場で利便性と安全性を。保護者の立場では金銭的負担の免除を。分け隔てなく当然の教育を無理なく受けられるようにして欲しい。	南小松島	30代
20	スクールバスは必要だと思います。	南小松島	30代
21	バス通学の経験はあるため、スクールバスへの不安はとくにない。	南小松島	40代
22	保護者の協力と交通機関の利用。	南小松島	40代
23	通学距離の問題もあるがスクールバスなどで安全性を確保する。	南小松島	40代
24	スクールバスの利用が必要。	南小松島	40代
25	あった方がいいと思う。スクールバス等。	南小松島	40代
26	スクールバスなどあれば、嬉しいが。	南小松島	40代

27	スクールバスを活用！	南小松島	40代
28	金磯に住んでいます。子供が小学校に通う時、スクールバスを使わせてもらってましたが、有料だったのには納得がいかない。スクールバスは学校からある程度遠い児童専用にして税収入等の活用で無料にするべき。市役所近辺に住んでいて、南小までバスを使うなんてありません。	南小松島	40代
29	スクールバスなど。	南小松島	40代
30	スクールバス等。	南小松島	40代
31	バスなどが充実することが大切と思います。	南小松島	40代
32	市がスクールバスを出す。	南小松島	40代
33	スクールバスなどがあれば助かるのでは。	南小松島	50代
34	社会的に安全でなくなってきているのでスクールバスがかえって安全だとも思える。	南小松島	50代
35	北西南東の各方面にスクールバスを出すか、右回り左回り循環バスを出し、遠方の学生をカバーする。もちろんバスの稼働時間は朝6:30~8:30と夕方15:30~18:00までにする。要望があれば、時間変更有。	南小松島	50代
36	可能な限りスクールバスを運行させて下さい。	南小松島	50代
37	美馬小5校の通学支援について話を聞いたことがある。放課後の部活動練習や個別の支援等、子ども達の活動が十分確保できるように手厚く柔軟に対応してほしい。	南小松島	50代
38	再編するにあたり、遠くなる生徒が多数になるのでスクールバスは絶対に必要だと思います。	南小松島	50代
39	スクールバスの充実、徒歩通学児童の安全確認。	南小松島	50代
40	櫛淵地区の通学路が遠距離になるので通学支援の検討が要。	南小松島	60代
41	僻地で不便な方には、家族に負担をかけず、小さな車でも巡回する用意をする。	南小松島	60代
42	小中連携がよい。	南小松島	60代
43	必要だと思います。	南小松島	60代
44	スクールバスを出す。	南小松島	70代
45	通学用バスの取り組み。	南小松島	70代
46	市内道路が狭いのに1日中ダンプ走っている。事故等しないように支援必要。	南小松島	70代
47	バス代など考えなければ。	南小松島	70代
48	親の負担が増加する。	南小松島	70代
49	しなければならない。特に遠くの学校に行かないとなくなってしまう子供は登下校に困り、親が送り迎え出来ない生徒はなおさら。	南小松島	70代
50	スクールバス・すぐ帰宅する組・クラブ活動してから帰る組・学童保育後。	南小松島	70代
51	スクールバス	南小松島	70代
52	市の人がかもっと真剣に取り組むべき。	南小松島	70代
53	専用道路(歩行用)を作る。	南小松島	70代
54	分からない。	南小松島	70代
55	通学バスを活用	南小松島	80代以上
56	スクールバスの充実。普段は各家庭より直接学校に来ないようにする。	南小松島	80代以上
57	新しい場所は無理と思うので4km以上の通学をどのような方法でスクー	南小松島	80代以上

	ルバスの支援で対応できるのか。		
58	小松島で育ってほしい。	南小松島	80代以上
59	スクールバス	北小松島	10代
60	スクールバスが利用できるような環境があれば安心。	北小松島	30代
61	スクールバスを出してもらえると嬉しい。	北小松島	30代
62	バス利用	北小松島	40代
63	立江・櫛淵はスクールバスで。	北小松島	50代
64	既存の公共交通機関を活用してはどうでしょうか。老人無料バス制度を習って中学生まで市内区間を無料としたら、スクールバスをわざわざ走らせなくても良いのではないのでしょうか。現在のあいさい広場行のバスは立江・櫛淵方面へ延長すれば通学に利用できるのではないのでしょうか。	北小松島	50代
65	無料バスの確保。	北小松島	60代
66	スクールバスの検討もいいが、車社会で少し甘やかしすぎと思う。	北小松島	70代
67	スクールバス	北小松島	70代
68	低学年の通学には昔と違い歩いていないので少し頑張らなくてはと…体のため、成長のためには非常に良い事とは思いますが。	北小松島	80代以上
69	スクールバスは必要だと思います。	千代	10代
70	登校途中で学校が遠くなるのでバスの運賃負担など。	千代	10代
71	ぐるぐるバスとか、徒歩ではいけないと思います。	千代	30代
72	小学校のスクールバス費用は利用者のみ負担は納得できない。本来なら徒歩圏内に教育施設があるべき。	千代	40代
73	スクールバスや JR、バス等で安全に通学出来るようにする。時間割りの再考なども必要では。	千代	50代
74	再編後の通学時における事故・トラブル等に巻き込まれる率は、今までより高くなる事が予想されます。安全かつ安心な通学とするためには、色々な事前対策をしなければなりません。各通学コースを、生徒教師で実地検証（実歩行）を何度か実施してみる必要性有るのではないのでしょうか。	千代	60代
75	子どもたちが危険のないように安心して通学できる体制、スクールバスの送迎だが、部活している子どもたちはどうするかが問題になると思います。	千代	60代
76	バス通学になるのかな？交通事故など危険な場所がある？	千代	60代
77	登下校時の見守り（市民参加を強化して行い学校と十分な協力を）	千代	70代
78	児童の安全が第一。学校数が減少する事で遠距離通学に伴う安全の確保。	千代	70代
79	退職者等が通学児を安全に学校へ送るのが理想だが、いい方法を考えねば。	千代	70代
80	低学年は2km徒歩は遠いと思います。スクールバスが必要。	千代	70代
81	学校のスクールバスを持ち、学校通学区域を送迎する実施計画を願う。	千代	70代
82	スクールバス、しかも60歳以上も同乗できるバス。	千代	70代
83	私の孫は今、立江小学校に行っています。1年生から月曜日から金曜日まで毎日立江の孫の所に行っていますが、年取って毎日辛いですが、今は少し大きくなり夕方だけしか行ってないですが、立江小学校にも学童保育があればと思いました。立江小学校にも学童保育作って。	千代	70代
84	少し遠い場所ができる。スクールバス等も見直していますが費用がかかるのでは。	千代	80代以上
85	交通安全、身辺安全の点から必要と思う。	児安	20代

86	バス・マイクロバスなど集団登校する。	児安	30代
87	55号バイパス(ルピア付近)に陸橋を設置し、南校の一部も児安へ通えるようにしてもらいたい。スクールバス等については、千代北部や芝田などより走らせるのであれば南へ行かず児安へ行かせて(着けて)ほしい。本人の希望もあるでしょうが。	児安	40代
88	通学距離が長くなる子どもが増えるので、バスや地域の見守りなど子どもが安全に過ごせるように考えてほしい。	児安	40代
89	スクールバス等の使用。	児安	40代
90	徒歩30分圏を超える児童についてはスクールバス、もしくは路線バスの使用が必須。	児安	40代
91	スクールバスの充実	児安	40代
92	新一年生が安心安全に一人でも通学できるような手厚い対策を取ってほしい。	児安	50代
93	スクールバスと、徒歩で行えるのが良いと思う。	児安	50代
94	校区が広域化され支援が必要。ただ地域の保護者の方々の意見を最優先に通学支援を考えて頂く。	児安	60代
95	あまり自宅から学校までの距離が遠くならない方が良い。(小学校)	児安	60代
96	最近は共働き家庭が多い小学校低学年の生徒の場合、通学距離が遠くなれば心配と思う。スクールバスなどの配慮は絶対にしてあげて欲しい。中学生も基本自転車通学ですが、私の住居前の道路は大型車が朝から夕方まで通り危険な通学路で、時々ヒヤッとする時がある。通学路が遠くなる場合は通学路整備も考えてあげてほしい。	児安	60代
97	スクールバスが必要かと。	児安	60代
98	スクールバスの通学人数は少ない方が良いと思う。親の経費を少しでも抑えられる。小学校は原則歩いて通学を考えられる為、4校案が良い。	児安	60代
99	スクールバスの運行について。	児安	60代
100	距離の遠い児童にはより充実した対応をしてもいいと思う。	児安	70代
101	再編により通学距離が遠くなる児童が出てくると思います。それには、送迎バスとかタクシーとかを考えなければと思います。	児安	70代
102	健康な老年期の人達の応援するといい。送り迎えが大切。	児安	70代
103	通学支援は最善を尽くすが、台数は少ないに越したことはない。8~10台のバスが走るということは、そこに乗る児童数がそれだけ多いということであり4校案で台数は少なくし、しっかり通学支援を万全に、力を傾けることができるので、4校案は素晴らしいと考える。	児安	70代
104	通学支援スクールバスは必要	児安	70代
105	通学バス利用推進。	児安	70代
106	徒歩で通学する子供も安全に通えるように、歩道の整備をしたほうが良いと思います。	芝田	20代
107	今まで歩いて行ける距離から、車、バスを利用しての通学になるので、もしバスなどの公共交通機関での通学になった場合、費用の負担を負わなくていいようにしてもらいたいです。	芝田	30代
108	バス	芝田	30代
109	スクールバス創設・設置(各地域ごと)、運転手の確保。	芝田	30代
110	通学する学校にもよりますが、バイパスを渡ったりするのは心配なのでスクールバスがあると助かります。	芝田	40代
111	人数が少ないのであれば、タクシーなども検討してみてはどうか。三好市では山間部の子がタクシーで登校していた。	芝田	50代
112	全てスクールバスで、近い場合は徒歩通学。	芝田	50代

113	路線バスのない所ではいかがなものか？やはり今まで通り家族誰かの送迎が不可欠となる。	芝田	60代
114	小学生だから、スクールバスまでの時間は学校でいることになりますか？	芝田	60代
115	スクールバス等充実してほしい。	芝田	60代
116	スクールバス等の配慮をお願いしたいと思います。	芝田	60代
117	長期休業中等も臨機応変な支援が必要。	芝田	60代
118	通学方法、安全性を考えに入れていただき、親の負担にならないようにお願い致します。	芝田	70代
119	スクールバスは必要。	立江	20代
120	通学距離の問題もありますが、特に交通量の多い道路での安全確保が具体的にどのように配慮されるのか、スクールバスも、学年関係なく継続的に安定して運行されるのか？等の問題がきちんと解決、説明されるのであれば進めても良いと思います。	立江	30代
121	あってもよい。	立江	30代
122	スクールバスは必要になってくると思う。	立江	40代
123	きめ細かな支援をお願いしたい。20年30年を見越した支援計画を。	立江	50代
124	バス通学の充実と行政の負担及び補助。特に低学年の送迎は保護者に負担を極力掛からないよう配慮が必要。	立江	60代
125	地域で集まって集団登校(スクールバス?)現在においても個人で送り迎えしている保護者が多いのでどうにでもなるのでは。	立江	60代
126	児童安全の確保、経済的負担の軽減を図り、通学の充実を実現する。	立江	60代
127	学童保育をもっと長い時間預かってほしいと思います。スクールバスを出した方がいい。	立江	70代
128	遠い所からの通学のためスクールバス等色々と考えてほしい。	立江	70代
129	事故のないように道路を整備して通学バスを拡充してあげてください。	立江	70代
130	徒歩通学が難しくなるお子様もいらっしゃると思うので、スクールバス等、安全な通学方法を検討して頂きたいです。	楢渕	30代
131	スクールバスなどの利用が出来るようにするといいいのではないかと思います。	楢渕	60代
132	スクールバスの運行で通学時の不便と危険をなくす。	楢渕	60代
133	スクールバス必要かもしれない。	楢渕	70代
134	通学しやすいように道路の整備、駐車場の整備、他車との通行の関係も良い方に持って行って欲しい。	坂野	20代
135	基本徒歩で。3.5km以上のお子さんはスクールバスを利用。	坂野	40代
136	スクールバスもあるといいと思います。	坂野	40代
137	低学年には通学時間は短いほどいいと思う。現在の通学路も1~2時間、駐車している車をよく見る。その為、左側通行になってしまっている。もっと駐禁取り締まりを希望。	坂野	60代
138	スクールバスの充実を望む。	坂野	60代
139	スクールバスの運行	坂野	70代
140	交通安全に気を付けてほしい。	坂野	70代
141	遠い通学者にはスクールバス等で事故の起こらないよう。	坂野	80代以上
142	通学距離が長くなる児童に対しスクールバス、距離は伸びたが徒歩の児童の見守り、何かの場合、逃げ込める確実な場所確保等。	坂野	80代以上

143	そのままがいい。	和田島	10代
144	中学校までのスクールバスを出してほしい。	和田島	20代
145	相当に、遠い場所から来るといふ児童がいなければなくてもいい。	和田島	20代
146	バスで通れない場所は小型バス（ハイエース）などで対応してほしい。	和田島	30代
147	スクールバスの充実 シルバーさんの見守り。	和田島	30代
148	地域住民防犯。	和田島	30代
149	遠い場所の支援バスのガソリン代等で資金は平気なのか不安。小学生の帰り道に暗い場所が多いので、その改善もしなければならない。道の脇に川が多いので、その対策も、新たな通学路には必要。	和田島	40代
150	市バス等利用できない場合の手当て必要。(市バスルートへの変更等)	和田島	40代
151	バスがある方が安全なこともある。	和田島	40代
152	通学路の橋の補強も合わせてしてください。	和田島	40代
153	マイクロバス、タクシーを利用。	和田島	50代
154	スクールバス	和田島	50代
155	学校がなくなると、町内の人口が一段と減る、活力がなくなる。	和田島	50代
156	通学バス	和田島	60代
157	スクールバス	和田島	60代
158	人口密度の少ない地区の子ども達の通学を心配します。	和田島	60代
159	徒歩・スクールバス	和田島	70代
160	賛成です。	和田島	70代
161	スクールバス	和田島	80代以上
162	通学支援はしっかり考えてほしい。(バス、公共交通機関など)	新開	20代
163	遠い子どもには送迎バス等、必要ですね。	新開	20代
164	通学バスを新設するにせよ、路線バスを利用するにせよ、全学年の帰宅時間に合わせることは不可能なので、結局は廃止になり親による送迎がメインとなるケースが多い。徒歩による通学で学ぶことも多いので、既存の小学校⇄新小学校のシャトルバス運行とするなど、他案の検討をお願いします。	新開	30代
165	近年バイパス近くにも新しくお店ができ車の出入りが激しくなることも予想されるので子供の通学の安全面が心配です。安全な通学路をきちんと確保して頂いたり、スクールバスの整備をして頂いたりすることが必要だと思います。	新開	30代
166	自家用車で送迎をされる保護者の方が増えることが予測されます。学校の近くに駐車場等のスペースの確保が必要かと思われる。	新開	40代
167	陸橋や車道と歩道を分けるガードレールなどを整備して欲しい。子供が気を付けていても車が突っ込んでくる世の中なので。	新開	40代
168	検討	新開	40代
169	概ね問題ないと思う。	新開	40代
170	資料の通りで良いと思う。	新開	40代
171	スクールバスの利用においては、安全面を第一に次いで、経費という順番で考えて欲しい。	新開	50代
172	遠い子供もいるのでスクールバス等により支援してやったらいい。	新開	60代
173	最近多くなった犯罪などの心配が無い支援があればいいですね。	新開	60代
174	通学バス、登下校が一番心配です。	新開	70代

175	小学校区は児童数だけでなく通学距離も考慮して決定されるものだと思います。現在の基本は1中学校区=3小学校区だと記録していますが、予定される新・新開小学校区は、旧立江中学校区に旧坂野中学校区の一部を加えた広大なものとなります。変質者による児童への加害が絶えない現在、保護者の皆様の心配は絶えないものだと思います。万全の通学支援体制を敷いて保護者の懸念を払拭する必要があると思います。万一、被害が発生した場合は、再編を推進した教育委員会の責任です。	新開	70代
176	送迎バスを運行させる。	新開	80代以上
177	通学路の整備。	新開	80代以上
178	通学路等の交通指導の徹底。	不明	70代

図表 問10-1. 4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見
「5. その他」について【意見数77件】

No.	内容	小学校区	年代
1	再編するのであれば、エアコン設置や耐震など、子供達が勉学に集中できる環境にしてあげてください。	小松島	30代
2	年上や年下の交流は賛成。	小松島	40代
3	和田島は津波があるのでやめたほうがいい。自衛隊の補助金目当てなのか明らかにして欲しい。	小松島	50代
4	私立校などでは既に小中連携も多く、統一した同一教育が出来ると思う。学びが広がり、専門性のある授業内容に学習能力の向上が期待できる。	小松島	80代以上
5	小規模小学校から中学校進学する時にスムーズに入学出来る様に何かの行事で交流を図る。保育園、幼稚園、地域の人との交流、連携をとり、多くの人に関わる。	南小松島	10代
6	中学校を中心とした小中連携と小学同士の連携。地域住民との交流の場として考える。	南小松島	10代
7	共働きの増えている現状、学童保育等の整備も同時にしなければ、新たな学校となった際混乱してしまえば再編した意味もなく今後の少子化を更に進めてしまうことに繋がると思います。住みづらい、育てづらいでは小松島から出ていく人ばかり。豊かにするならこれからの世代への支援を良くすることが一番の近道だと思います。	南小松島	20代
8	”NY 公共図書館”というドキュメンタリー映画を見たことがありますか？（公共であることの素晴らしさ、難しさ、貧しい人やハンデのある人への支援とはどういうことなのかを考えさせられます。）子供に静かな学びを与えられる図書館・公民館との連携も考えてみてほしいです。	南小松島	30代
9	再編とは関係ないが、スクールゾーンはきちんと整えるべきだと思う。南小松島小学校の前は朝、とてもスピードを出す車もいて大変危険です。	南小松島	30代
10	統合しない児安、和田島の児童数が今後増えるとは思えないが少人数学級を望む保護者もいると思うので、学区外からの受け入れなど柔軟に対応できるならいいと思う。	南小松島	40代
11	南小松島小だと、駅、バス停に近いので統合するなら南小に建てるのが良いと思う。	南小松島	40代
12	坂小を残し和田島小と新開の一部の児童を通学させる。新開小を赤石あたりに建設し、新開小の一部と田野町（芝田小の一部）と櫛淵小の児童を通学させる。	南小松島	40代
13	学校間の連携はどこまで現実的なのでしょう？先生や生徒の負担になるのなら考え直す必要ありだと思う。	南小松島	40代
14	数年前の南小松島小学校みたいにマンモス小学校のみか、小中学校（一貫教育）又は中高一貫教育など 魅力ある小松島、全国から見られる小松島、未来の先駆けとなる小松島へ。	南小松島	50代
15	大規模、中規模、小規模があり、ある程度の選択ができるのはいいと思う。	南小松島	50代
16	複式学級にならない方法を希望します。長い目で見て。	南小松島	60代
17	小中連携がいいと思う。	南小松島	60代
18	坂野小を残し、和田島、坂野、新開小の一部を通学させるのも一つの案。新開小をもう少し南、赤石、大林あたりに建設し、新開小の一部と立江、櫛淵、芝田小（田野町）の一部を通学させてはどうですか？	南小松島	70代
19	分からない。	南小松島	70代

20	予算があれば、小中2校が良いのでは。	南小松島	80代以上
21	近くて連結している方がいい。	南小松島	80代以上
22	小中一貫校。	南小松島	80代以上
23	北小学校に子どもが入学予定なのですが、1クラスで20人以下というのは少ないと感じており、行事やスポーツクラブの活動も盛り上がりには欠けるのではないかと心配しております。あと、校舎の建て替えも、費用がかかるので、ある程度小学校をまとめて新しい校舎で学べるというのは親としても安心です。	北小松島	30代
24	1中2小は考え方として良いのではないのでしょうか。	北小松島	40代
25	旧市内2校、他地域1校、計3校。	北小松島	40代
26	小学校区にこだわらずに合理的な結成をしてほしい。(4校ですすめるのは、良いと思う。)	北小松島	50代
27	小中9年教育にすればいい。	北小松島	60代
28	現在の2校で良い。	北小松島	70代
29	小中連携は聞こえはいいが、高水準の教育が望めないのが現状だと思う。小学校に入学する時点で基本的な生活態度が身につけてない子供が多い。なあなあで全体のレベルが下がる。全く新しい環境と混ぜる方が全体が向上するように思う。	千代	40代
30	人口減少等を勘案して、時代に相応すればいいと思います。	千代	60代
31	小中一貫のネットワークは良い。	千代	70代
32	連携より教員の質向上、教員の時間外勤務を少なくしてあげる。	千代	70代
33	なるべく多くの人と一緒に登下校するのが望ましい。	千代	70代
34	再編については理解できるが、校区割りについてはもう少し均等になるように考えてほしい。人数の格差が大きすぎると思う。	児安	40代
35	よく小中・小中の連携と聞きますが、中学校が2校であれば中学校での連携が大切かと思えます。交流とか。中学校くらいであれば記憶にも残っていますし。	児安	40代
36	生徒数が少ない。	児安	50代
37	今の案でいいと思う。	児安	50代
38	小学校と中学校は組み合わせない方が良い。	児安	60代
39	グラウンドの広さも必要では。	児安	60代
40	小松島市全体を見渡し、4校案の1中学校2小学校なら、児童教員がより力を注いだ教育活動を行えると実感する。	児安	70代
41	南小の児童数606人に対し、児安小学校は109人と児童数で大差のため学習面、生活面において差が出るのではないか？	児安	70代
42	小中の連携は大切。	児安	70代
43	児童密度から考えると、もっとも多くの児童を通学圏内とすることができるから。	芝田	10代
44	学校の組み合わせについて基本学校単位となっているようですが、住んでいる所によっては再編される所より別の学校のほうが近い場合もあるので、できれば行く学校を選ばせて頂きたいです。	芝田	30代
45	小中連携にする事で下級生いじめなどがなくなる可能性が高まり、好ましくない気もするが、きちんと保護者や教育者が見守る仕組み作りを強化していけばリスクを軽減できると思われれます。また、交通事故にならないよう、中学生が小学生を見てあげるといった文化が生まれれば小中連携の意義があると思われる。	芝田	30代
46	小中連携。	芝田	30代

47	3で書いてますが、南中学校周辺と小松島中学校周辺に小学校があれば、小中連携もしやすいのでは？	芝田	50代
48	中学が南中学が近いのに南小行くと小松島中学に行くようになるので遠くなる。	芝田	60代
49	児童数、通学距離等を考えると、学校の組み合わせは原案がいい。	芝田	60代
50	アンケートしてもすでに決めていることではないでしょうか。意見が反映されることはないのでは？	芝田	60代
51	記載されている内容に賛同します。	芝田	70代
52	立江小学校を残して、芝田小と櫛淵小と統合する。その案も出ていたのに少し残念。	立江	20代
53	早く行うことによって良い教育ができ小松島に住みたい魅力ある町になってほしい。	立江	30代
54	市内6校程度にすれば。	立江	60代
55	基本的に小中同じところにある方が防災等管理しやすいのでは？保護者にとっても便利なのでは。	立江	60代
56	小中連携。	坂野	40代
57	小中学校の連携。	坂野	70代
58	家で近隣の子供が同じ学校へ通えるような区分けをお願いします。	坂野	80代以上
59	将来的に小学校中学校の連携もあっていいと思います。	坂野	80代以上
60	もっと小中、他校の関わり増やすべき。	和田島	10代
61	学校規模の12学級という基本方針を守れてない。無視しているのかと思われてもしょうがない。	和田島	30代
62	小、小の連携は、高学年だけでなく、全ての学年で1年生から行えばいいと思う。思春期の難しい年頃に、たくさんの新たな友人を迎えるよりは、年少より慣れさせてあげた方が、いじめ防止等にも繋がると思います。(自身、小学校を3度転校した経験より)	和田島	30代
63	中学生になる時、仲の良い子供達同士を中一の時は同じクラスになじめるようにすること。	和田島	30代
64	小学校から中学校に上がるにつれて、連携が途切れることなく一貫性を持たせることは、子供の学校への適応を考えるといい事だと思う。(進学への不安の軽減、配慮の面に置いて)	和田島	40代
65	小中の連携は必要なので理解できる。	和田島	40代
66	避難場所として残るので良い。	和田島	40代
67	町民の意見を受け入れていただいた事になったと思っております。中学校への通学支援を今後望みます。	和田島	50代
68	小中連携も必要かと思う。	和田島	70代
69	社会の成り立ちがそのようになっているので市の努力に感謝します。	和田島	70代
70	連携できるのなら。	和田島	80代以上
71	今言われている新開と立江の合併、和田島と坂野の合併において、和田島と坂野の保護者は我が強いので、それによる保護者同士のぶつかりが怖いです。	新開	10代
72	1中2小による連携は、とてもいい案だと思う。	新開	40代
73	資料の通りで良いと思う。	新開	40代
74	小中連携がいいと思います。	新開	60代
75	南中学校区に関しては、和田島小学校は、現・和田島、坂野両小区 新・新開小学校は残る3小学校区が適当。	新開	70代

<第3章 資料(2) 自由意見>

76	小中連携。	新開	70代
77	近くに集結すべし。	新開	80代以上

図表 問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見
「1. 学校数」について【意見数 66 件】

No.	内容	小学校区	年代
1	小松島小いる。中間的な場所になる。今の北小近くの方は南小に行くには遠い。	小松島	10代
2	今のままで良い。	小松島	30代
3	5校	小松島	60代
4	学校数をもう少し増やせないものかと。南校だけが大きくなり過ぎるのではないか。	小松島	60代
5	学校数は4校くらいがいいと思うが、南小松島小に児童数が多すぎて、他とバランスが取れていない。	小松島	60代
6	通学が遠くなる。通学している子がいないので分からない。	小松島	60代
7	自分が行っていた小松島小学校がなくなるのは淋しい気がするが、児童の減少で仕方ない気がする。	小松島	60代
8	1～5学級（過小規模）でいいのではないかと？	小松島	70代
9	少ないと思います。6校（南・北・千代・松小・芝田・児安）が2校になるのは、リスクがあるように思います。小松島に住み子育てのしにくさを感じていますが、さらに感じるのではないかとと思います。他の地域で子育てしたいという家庭が増えるのではないのでしょうか。	南小松島	20代
10	災害や交通安全の面で学校はできるだけ近くがベストだと思うから。	南小松島	50代
11	市内あるいは町内に小学校は多いほど良いと思う。学校があるということは子ども達（未来）の姿を目にする機会があるということ。子育て世代の人たちが生活しやすいことにも通じると思う。	南小松島	70代
12	少なすぎると思います。	北小松島	30代
13	遠くなるので減らさないでほしい。	北小松島	40代
14	市内4校は少ないと思います。	北小松島	40代
15	5校案 本校・北小・千代 南校 児安・芝田 和田・坂野 新開・立江	北小松島	40代
16	現在の学校数のままが良く、1学年1学級、1学年2学級にこだわっている理由である資料の通りの教育効果があるとは思えない。それよりも市の人口を増やす努力をした方が良い。	北小松島	40代
17	南小で1、北校・本校・千代で1、児安・芝田で1、櫛淵・立江・新開で1、坂野・和田島で1程度にしてはどうか。	北小松島	40代
18	小学校5校	北小松島	50代
19	子どもの数が少なくなっているというのは知っていましたが、市内で4校というのは少ない感じがします。	北小松島	60代
20	北小松島・小松島・千代校を1つに統合するのがいいと思います。南校とは別統合で？	北小松島	60代
21	地域の子どもがすごく遠くになってしまうので、歩いて登校するのに無理があるので、北校は残しておいてほしい。車の往来も激しくなくて環境も南小松島小学校よりはいいと思う。	北小松島	60代
22	家の近くに学校があると両親も安心です。	千代	20代
23	一度に沢山の小学校が一緒になると、子ども達が交友関係含め戸惑うのでは？と少し不安です。	千代	30代
24	4つは絞りすぎ。市教委の示す「2030年（令和12年）度の児童数（予測）」を見ても、そこまで大幅に減少しているわけでもなく、「公立小・中校の～手引」にある「集団のなかで切磋琢磨しながら～高めたりする	千代	40代

	のが難しくなる」というのもどれほどの根拠があるか分からない。現状では「国が経費を減らすエクスキューズ」にしか聞こえない。		
25	いきなり4校にするのは早すぎると思う。	千代	40代
26	4校では少なすぎます。遠距離になるのでは。	千代	60代
27	4校	千代	60代
28	遠すぎてみんな通学できない。	千代	70代
29	私は児安校区なので児安小が残ることは賛成です。が、他の校区の方はどうでしょうか。	児安	50代
30	できる限り現状維持	児安	80代以上
31	一気に少なくなりすぎ。	芝田	10代
32	新しく2校を作る。	芝田	30代
33	分校システムではだめでしょうか？ 利益がないと一つに集約する企業の論理では公共物は成り立ちません。	芝田	60代
34	立江小、櫛淵小、芝田小で再編しても良いのではないかと。小学校を5校としても良いのではないかと。	芝田	60代
35	1学級あたり児童数が5名程度になれば複式学級あるいは近くの小学校への統合も検討する時期が来ると思いますが、それもその地域・地元の民意を反映したものとすべきです。	芝田	60代
36	児童数が5名以下の様な時でいいと思う。	芝田	60代
37	南部地区の学校数では少ないように思う。立江、田野地区の生徒はどの学校へ行くのか。	芝田	80代以上
38	学校は残したほうが良いと考える。小学校を戦争などで教育を受けられなかった人の再教育学習の場にするのはどうか。	芝田	80代以上
39	何故4校なのか？もっと具体的な市の方針を書いてください。	芝田	80代以上
40	5～6校を希望します。	立江	60代
41	7 学校は地域の中心だから	立江	70代
42	11校→4校は急激すぎる。	立江	70代
43	現在のままでよい。	立江	80代以上
44	少ない	櫛淵	30代
45	生徒数、予算ありきの感じがする。学校が地域との絆の大切さをもう少し検討すべきです。	櫛淵	70代
46	現状維持でいいと思います。(今のところは)	坂野	30代
47	単独1校が2校あるのは不公平だと思う。坂野小学校、和田島小学校を一緒にするという案はないのでしょうか？	坂野	30代
48	4校で良いですが敷地場所が問題。	坂野	40代
49	当方、坂野中の卒業生です。坂野中に続き坂野小まで閉校になるのは残念でなりません。児童数の減少は仕方ないですが、校区割を見直す等も検討されてはどうでしょうか。	坂野	40代
50	4校では通学距離が遠くなり過ぎでは。特に低学年にとって行動範囲が広がりすぎて心配なこともあるのではないのでしょうか。	坂野	60代
51	少人数での手厚い教育を行ってほしい。	坂野	80代以上
52	1 中学、2 小学校は少なすぎだと思う。	坂野	80代以上
53	4校は少ないと思います。子どもの立場になって考えると、遠い所と近い所で通学の大変さが全く違いますし、バス通学も大変だと思います。もう一校くらい、増やしてみてもいいのでは。	和田島	20代

54	基本的には、財政も厳しい現状、学校をある程度減らさなくてはいけないことは理解できますが、あまりにも少ない学校数だと一人一人の生徒をきちんと見ることができなくなると思います。田舎のいい点の一つでもあると思う、1クラスでの人数・少人数制での体制がなくなるのはさびしいと思いますし、例として、もしいじめ等にあった場合、先生方が対処しきれなかったときに「転校する」という選択肢もなくなってしまいます。対策等はあるのでしょうか。	和田島	20代
55	小学校再編については賛成だが、可能ならば2校編成（南小松島小学校と新開小学校の敷地）が妥当であると考えられる。将来的な児童数の減少や小中連携の強化のことを考えると、2校が良い。地域に根付いた人材の育成にも、より力を入れることが可能となる。	和田島	30代
56	児童数が減っているからと、学校数を減らすのはおかしいだろうと思う。	和田島	50代
57	基本的には再編は反対です。	和田島	70代
58	今と同じ学校数が良い。	新開	30代
59	学校数は今のままの方がいいと思う。	新開	40代
60	このままで置いといてほしい。	新開	40代
61	小学校の数は、慎重に進めた方がいい。	新開	40代
62	小学校は地域の交流の要です。また小学校は中学校と違い自転車にも乗れません。せめて歩いて20～30分の所に小学校はあるべきです。それお考えると5～6校にすべきと考えます。そうしないと地域の（小学校のなくなった）過疎化は進むでしょう。	新開	60代
63	11校を4校にするには無理があり過ぎる。郊外地区の家庭の子ども達が足で通える学校をなくすのは、将来子育て世代は市内中心部のみでの生活しか選択肢が無くなるのでは？	新開	60代
64	学校数が減りすぎると、住宅に偏りが生じる。学校のない地域にも住宅ができるよう何らかの対策が必要。4ヶ所では少ないのでは？	新開	60代
65	5～6校にしては？	新開	70代
66	中学校は合併はいいけど、小学生は小さいのでそのままでもいいと思います。	新開	70代

図表 問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見
「2. 再編時期」について【意見数 29 件】

No.	内容	小学校区	年代
1	2025 年	小松島	60 代
2	出来るだけ早い方がいい。	小松島	60 代
3	時期は市が考えているのでいいと思う。	小松島	60 代
4	もっとじっくり検討した方がいいと思います。	北小松島	30 代
5	適切	北小松島	40 代
6	再編せず現行のまま。	北小松島	40 代
7	住民の理解が得られた時。説明不足、説明者が説明の仕方が悪い。小学校は未来ある子供達の建物。コスト重視の説明では納得できない。	北小松島	40 代
8	決める必要がない。	北小松島	50 代
9	まだしばらく。	北小松島	70 代
10	ゆっくり焦らず考えて頂きたい。子供さんの意見と親御さんの意見を一番に考えて頂きたい。	千代	20 代
11	再編で小学校が統合するのは決定だと思うので、統合に関係する子（在学中に統合する子）がいる家庭には、その子の入学前からきちんと連絡してほしい。まだまだ情報不足だと感じます。	千代	30 代
12	再編理由の一つが「建物更新時期が近づいている」というのならこの時期でもいいのではないか。小規模な再編で済むのなら千代・児安・芝田あたりは前倒しで実施してもいい。	千代	40 代
13	10～15 年後	千代	60 代
14	令和 2 年 4 月	千代	70 代
15	できる限り現状維持	児安	80 代以上
16	もうちょっと先でいいんじゃない。	芝田	10 代
17	R3 年度より再編としているがそれまでに受入校の新設（防災対策の整備）ができるのか？	芝田	30 代
18	今は 1 校を除いては、時期尚早であると思います。	芝田	60 代
19	児童数が 5 名以下の様な時でいいと思う。	芝田	60 代
20	更新時期が迫っているというがなぜもっと早く方針を出せなかったのか？	芝田	80 代以上
21	成果を急いでいる感じがする。（時間をかけて議論すべきです。）	楠瀬	70 代
22	児童数が減少してからでよい。	坂野	40 代
23	計画通りでいいのでは。	坂野	40 代
24	今はまだ早い。	坂野	50 代
25	できるだけ早めの取り組みを希望します。	和田島	30 代
26	急ぐ必要がない。もっと地域の人たちとも話し合うべきである。	新開	40 代
27	なぜ藍住や北島のように捉えないのかをもう少しゆっくり考える必要があるのではないか。	新開	60 代
28	時期にはこだわらず小学校や保育園の保護者の意見を充分聞いて、進めてほしいと思います。施設の老朽化もあり、2030 年までには目途を立てることには仕方ないとは思いますが。	新開	60 代
29	もう 4～5 年待ってみて再検討しては。	新開	70 代

図表 問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見
「3. 再編場所」について【意見数48件】

No.	内容	小学校区	年代
1	既存の学校敷地だけでなく他に適地があれば、児童数のバランスが取れるのではないかと。	小松島	60代
2	小松島小学校などは建て替えて間がないと思ひ、もったいないのではないかと。	小松島	60代
3	既存の学校敷地で良い。	小松島	70代
4	最も適切な場所に新設すべきである。今ある学校を利用するから、適切な校区割ができない。	小松島	70代
5	ただでさえ児童が多い南校に小松島小・千代小などが一緒になる理由がわかりません。現在、南校の地区に家を建てて住んでおり、子どもは南校へ通うこととなりますが、今より児童数が増えるとなると行事なども子ども一人一人が活躍できるような状況を作ることができるのでしょうか。すでに2~3クラスある南校はそのままにしてほしいと思ひます。	南小松島	20代
6	あまり遠くに通うとなると面倒なので場所選びは難しいと思ひます。	南小松島	50代
7	通学路の安全確保は政治の責任だと思ひます。子どもたちが安心して歩ける道は、老人にも徒歩生活する者にも安心な道である。	南小松島	70代
8	新開小学校は「県道から歩く」とか和田島小学校は評価が低いのになぜ再編の小学校に上がっているのか。	北小松島	30代
9	北小学校を残してほしい。交通渋滞もない。運動場が広く良いと思ひます。南小学校1校残し、本校と北校、千代の合併。どうでしょうか。北小松島小学校は何故残せないかわからない。	北小松島	40代
10	広い道路、安全性の高い道、広い駐車場が必要。	北小松島	40代
11	現在のコミュニティを守れる場所。	北小松島	40代
12	南小の場所はもう少しゆとりのある場所に変更が良いと思ひます。	北小松島	40代
13	坂野中学校跡地、立江小学校、児安小学校、北小松島小学校、南小松島小学校	北小松島	50代
14	北校地区なのですが、南小松島小学校にということのようですが、南小松島小学校は正面玄関の道は狭いですし、交通量も多いです。どこか新しい場所に小学校を作るという案はどうでしょうか。	北小松島	60代
15	子どもが安全に登下校できるような、交通が激しくない場所が良いと思ひます。	北小松島	60代
16	必ず遠くなる生徒がでてくる。	千代	30代
17	南小松島小学校には駐車場が無い。幼稚園の送り迎えは小学校の運動場を利用している。もっと広い敷地が必要。	千代	40代
18	今ある学校の敷地に建てようとする、どうしても遠くなってしまう。通学支援があっても、交通渋滞もあるので朝出かけるのが早くなってしまうのではないかと。	千代	50代
19	市営グラウンド	千代	70代
20	「児安小学校」対「他の5校」という分け方が理解できない。児安に対するイジメか。中学に進学するとき、かなり孤立することが考えられる。何か政治的な圧力があるのではないかと。という風に思われても仕方ないと思ひます。30分徒歩圏内図を見ても、だから何？という印象。こじつけという感じがする。あの図から見れば、芝田小は児安地区と一緒にするべきでは？	児安	40代
21	児安は浸水するので対策が必要と思ひます。	児安	50代

22	できる限り現状維持	児安	80代以上
23	建てる間、南校の子はどうするんですか？体育できんのだったらかわいそう。	芝田	10代
24	児安小、南小松島小はそのままがいいと思うのですが、和田島小と新開小の場所を再編場所にしてしまうと、櫛淵小の区域の子供たちの通学が大変な気がします。個人的に坂野小と立江小にすると場所的にはいいのではないかと考えます。しかし恐らく建て替えの時期も見ての場所選択だと思います。その辺はそちらでご決断下さい。	芝田	20代
25	現案は海岸に近く津波の影響が大きい。安全対策をするには、新設以上の設備費が必要ではないか（既存の建物では一階が使えない）	芝田	30代
26	計画の通りでいい。	芝田	60代
27	防災機能を考えると海川に近すぎる。もう少し高い土地へ。	芝田	60代
28	考える時期ではありません。再編に伴い学校施設の建て替えを行えば多くの補助金がもらえるのか知りませんが、建て替えの時期が来れば児童数に見合った規模の施設にすれば今より小さな建物にして建設費を抑えればいいと思います。	芝田	60代
29	学校が遠くなるのは不便。	立江	30代
30	たとえ少人数でもその地域に子供がいる限り小学校は置いてあげてほしい。小学生（特に低学年）バスで遠い所への通学は厳しい	立江	50代
31	小松島市南部の小学校の設置については、和田島小学校と坂野中学校、立江中学校の三ヶ所に再編してはと思います。	立江	60代
32	和田島小と新開小学校は距離が近すぎます。	櫛淵	20代
33	少し固まりすぎているような	櫛淵	30代
34	防災の場として反対。	櫛淵	60代
35	地域によっては過疎に拍車をかけるようで限界集落を作るのに協力しているようです。	櫛淵	70代
36	新開小学校周辺は今でも危険が多いので、今後児童数が増えると保護者の車も増えるのでとても心配。	坂野	30代
37	計画通り既存の各学校のいずれかを使用するのでいいかと…	坂野	40代
38	新開と和田島では津波の時にはどこに避難をするのですか。もっと安全な場所に建ててほしい。	坂野	40代
39	今はまだ早い。	坂野	50代
40	新開小学校は少しの雨で浸水する場所であり、どうしてそこが候補地に選ばれたのかが分からない。坂野中学・小学校が無くなればあの広い土地をどのように使用するのを知りたい。	坂野	60代
41	歩いて通学出来る距離がいい。	坂野	80代以上
42	学校から家が近い人と遠い人のバランスが悪い。	坂野	80代以上
43	1でも記述したが、南小松島小学校と新開小学校の敷地が妥当であると考え。	和田島	30代
44	全然住んでいる場所が違うのにどうやって一つにするのか。	和田島	70代
45	やはりできるだけ多くの子供達を通える距離のほうが良い。	新開	30代
46	案に上がっている場所は津波や浸水地区なのに子供のことを考えていない。安全性がない。	新開	40代
47	現状の校舎を使うのが原則、改めて農地を敷地として新築するなどんでもないムダ使いです。その場合、空いた校舎をどのように利用するのでしょうか。	新開	60代
48	駐車場や広い道が必要と思う。	新開	60代

図表 問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見
「4. 通学支援」について【意見数53件】

No.	内容	小学校区	年代
1	バス等	小松島	30代
2	スクールバスによる支援しかないのでは。	小松島	60代
3	スクールバスではなく歩いて通学させたいがために、小学校の近くに家を建てたりした家庭も多いのではないかと思います。スクールバスは税金の無駄ではないでしょうか。千代の区に住んでいる児童が南校へ来るのはいくらバスを使っても遠いと思います。南校・千代/北/松小・芝田/児安の3校程度にするべきだと思います。	南小松島	20代
4	学校が減ると通学が大変です。	南小松島	40代
5	ある程度の距離の子はスクールバスとかで送り迎えできると良いのですが。	南小松島	50代
6	通学路の範囲が広がり安全性が期待出来ないのでは？	南小松島	60代
7	登下校のための交通費、又やむなく下宿などする場合は公的支援が必要。	南小松島	70代
8	路線バスやスクールバスを活用した際に、毎月の費用が幾らかかるか分からないのです。あと、通学支援者に対するバス台数の平均が5~6台なので小松島が赤字になると思われます。	北小松島	20代
9	交通量が多いのが心配。雨の日などの送り迎えで南校の前が混んで動かなくなるのではないかと。(今でも雨の日は動かないのに)	北小松島	20代
10	スクールバスでみんなで帰る場合はいいですが、放課後に習い事や学習塾に通うなら、不便だと思います。バスが通ったり汽車の駅が近くにないと、一度家に帰ってもう一度通うのが不便です。スクールバスは安全なのでしょうか。	北小松島	30代
11	徒歩30分は1、2年生は厳しい。	北小松島	40代
12	希望者はすべてスクールバス支援。全ての人に希望をとるべきだ。特に低学年には全てにスクールバス支援して欲しい。高学年は希望者のみ。	北小松島	40代
13	現行のままであれば必要ない。	北小松島	40代
14	1年生、2年生で雨風の日に1km歩くにも無理があると思う。	北小松島	50代
15	通学距離が長い児童に対して、バス支援とかを考えて欲しい。通学途中の安全確保のため。	北小松島	50代
16	スクールバス等、両親の送迎許可。	北小松島	60代
17	スクールバス等	北小松島	70代
18	近い場所に登校出来る所が良いです。	千代	10代
19	ただでさえ徳島は肥満児が多いのにスクールバスで学校に行くことになると肥満児がもっと増えると思う。あと時間も縛られる。	千代	10代
20	近い場所に登校出来る所が良いです。	千代	20代
21	必要。 金銭的負担がかからない通学支援をお願いします。	千代	20代
22	学校再編で徒歩で行くのは心配。交通量が多い。小さい学年の子は歩くのにも時間がかかる。	千代	40代
23	良いと思う。ただし「4・基本方針」の(6)学級再編に～安全性の確保は絶対必要。	千代	40代
24	南部地区には通学バスが必要。	千代	60代
25	小型のスクールバス	千代	70代

26	大丈夫なんかな。	芝田	10代
27	自宅からの距離が遠くなる児童もいるのではないかな。	芝田	20代
28	交通の利便性を道路幅で維持しているが、交通量が多いところは通学事故が発生しやすい。	芝田	30代
29	スクールバスによる送迎が希望。	芝田	50代
30	スクールバスを利用するように。	芝田	60代
31	1年生の6才や7才の子どもをバスに乗せて通学させ1ヶ所に集めて、集団の中で切磋琢磨させることが小松島市教育委員会の言う「より良い学校教育」ですか。何か考え違いをしていませんか。	芝田	60代
32	通学路の整備、安全の確保のためどう考えているのですか？市としての方針はどうか？分からない。	芝田	80代以上
33	徒歩通学するには遠すぎると思います。	立江	30代
34	バス+徒歩となり時間がかかりすぎます。	楢淵	60代
35	再編が実施すれば例えば通学バス等は生徒家庭本来の生活が画一的になるようです。	楢淵	70代
36	学校再編するということは通学距離が長くなる人が多くなると思う。その長くなった通学には危険もある。それからどのように守るつもりなのだろうか。	坂野	10代
37	個人的には再編は進めず、今のままでいいと思いますが、現実的には再編の流れであり、せざるを得ないでしょう。そうなったときは、当然何らかの形で通学支援して頂かないと遠方に住んでいる児童の通学は厳しいでしょう。	坂野	30代
38	スクールバスを走らせる。	坂野	40代
39	坂野校区から、新開校区、和田島校区へは徒歩では距離がありすぎる保護者も車による送り迎えが必要になると思うが時間的に負担がかかり送迎できない。児童の交通安全、防犯面も考えればスクールバスの導入は必須であると思う。	坂野	40代
40	安全な通学路を確保し自転車通学。	坂野	50代
41	どの地域に住んでもスクールバスは必要だと思いますし、私たち高齢者も動けるようなバスは必要だと思います。車を持たないと子ども達も大人も動けない環境になってしまいました。	坂野	70代
42	小学生は体力がないので通学支援が必要になります。朝・夕、バス等で通うことになると、スクールバス等の時間もあり、クラブ活動や放課後友達と遊ぶ等できなくなるのではないのでしょうか。	和田島	20代
43	3校、4校案の場合でも、将来的に児童数の減少により平等な充実した教育を受けることができなくなったり、コミュニケーション能力の欠如であったり、最悪廃校になったら本末転倒であるので、スクールバスを増やすなどの通学支援にも経費を割き、結果として将来的な経費削減に繋がると考える。	和田島	30代
44	再編するならまずスクールバスは必要。	和田島	50代
45	学校の場所が地区が違うのにどうやって一つにするのか。	和田島	70代
46	児安小だけ小人数なのに単体になっている意味が分からない。	新開	30代
47	スクールバス	新開	40代
48	スクールバスを出すなら1.8km以内で選ぶ必要がない。	新開	40代
49	学校が遠くなることは、小学生にはキツイ。徒歩だということを考えると、遠すぎる地域もある。	新開	50代
50	スクールバス通学は小学校低学年の子には負担が大きいと思います。歩行通学できる範囲に小学校は基本あるべきと考えております。	新開	60代
51	親が送り迎えをする必要性が増す。完全スクールバス送迎プランはある	新開	60代

＜第3章 資料(2) 自由意見＞

	のか。単に徒歩通学距離がのびれば、今日の世情では、不安が多すぎる。		
52	防犯や交通での事故がないよう十分検討すべき。	新開	60代
53	スクールバスは必要。	新開	70代

図表 問10-2. 4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見
「5. その他」について【意見数34件】

No.	内容	小学校区	年代
1	2校は複数の小学校で編成、あと2校は今まで通りの計画は不公平に感じます。	小松島	60代
2	児童生徒や指導教員、保護者等が必要とするなら、その都度いろいろな形の連携を援助してあげてほしい。	南小松島	70代
3	小中連携はわかりませんが、学校の組み合わせはもう一度よく検討すべきだと思います。	北小松島	30代
4	南小学校1校。本校と北校、千代合併。児安、芝田合併。和田、坂野合併。新開、立江合併。でどうでしょうか。	北小松島	40代
5	南小で1、北校・本校・千代で1、児安・芝田で1、櫛淵・立江・新開で1、坂野・和田島で1程度にしてはどうか。	北小松島	40代
6	現行のまま。	北小松島	40代
7	①坂野中学校跡地=和田島小学校、坂野小学校、新開小学校 ②立江小学校=櫛淵小学校、立江小学校、芝田小学校の一部 ③児安小学校=児安小学校、芝田小学校の一部、千代小学校の一部、芝田小学校の一部 ④北小松島小学校=北小松島小学校、千代小学校の一部、小松島小学校の一部、南小松島小学校の一部 ⑤南小松島小学校=南小松島小学校、小松島小学校の一部、芝田小学校の一部。	北小松島	50代
8	児安だけ別なのがよくわかりません。どっちの立場になっても嫌です。	千代	20代
9	9年間地獄を見る。	千代	30代
10	子どもの数が減り、再編は必要だとは思いますが、周囲への理解がないまま進めるのは後々しこりを残す気がします。丁寧に説明など行って欲しいです。	千代	30代
11	再編と関係なくすべきこと。	千代	40代
12	南小学校に2校だと、人数が多くなりすぎ、今まで人数が少なかったので、多すぎると手が回らないのではないかと？多人数に慣れている先生はどのくらいいらっしゃるのでしょうか？	千代	50代
13	小松島、千代、北小松島 392人 南小松島、児安 622人 小松島中 / 和田島、坂野、新開 469人 櫛淵、立江、芝田 196人南小松島中。	千代	60代
14	小・小連携。	千代	70代
15	小学校の学校規模は1学年2クラス以上にするという基本的方針がありながら、児安は全学年が全学年が1クラスずつとなる。それに対し南小は19学級であり、全くバランスが取れていないと思う。これに対してレジメには「小中連携の充実により現状より教育方針を高めたい」とあるが、具体的なものではなく、又、保証もない。「～したいと思います。」なんて誰でも言える。	児安	40代
16	4小学校より、小学校の数を増やし、災害時の避難所としても整備した方がよい。	児安	50代
17	芝田小学生だけは…芝田だけは…。	芝田	10代
18	小小、中中の連携は子供達にとっては視野も広がり、良い経験が出来ると思います。しかし、その場を作るのは小、中学校教員です。普段から授業が多い彼らに更に仕事を増やしてしまうのではないかと思います。小規模に他校の同じ学年同士だけで授業を行うなど工夫が必要だと思います。	芝田	20代
19	市民の多くを困らせて何も感じない小松島市教育委員会など税金の無駄遣いで要りません。学校内に「いじめ」があるのに気が付かない、あるいは知っているのに知らないふりをしている先生と同じように見えてしまいます。	芝田	60代

20	通学路の整備、安全の確保のためどう考えているのですか？市としての方針はどうか？分からない。	芝田	80代以上
21	地域文化活動において、一が大きすぎる。	榑渕	60代
22	このことについては進める価値がある。	榑渕	70代
23	坂野小学校の跡地が広いので検討して欲しい。	坂野	30代
24	和田島・坂野で1校区、新開・立江・榑渕で1校区、小松島区域は提案通りで良いかと思う。	坂野	40代
25	小中連携。	坂野	40代
26	新開小・坂野小・和田島小は連携。	坂野	50代
27	旧坂野中学校区、旧立江中学校区の歴史・文化・風習に叶う坂小・立江小に再編を望む。	坂野	70代
28	小学校はそのまま（再編せず）運動会などの行事で他校や中学校との連携や交流を図れば良いのではないかな。	坂野	80代以上
29	生徒数増加に伴い、先生が1クラス何名までの管理をされるのでしょうか。生徒数が増えることで、いじめやクラス分けでの問題（子どもでも合う・合わない子はいと思います）も起こってくると思います。今まで以上に対応することが増える中で、学校や先生、教育委員会はきちんとした対応ができるよう考えているのでしょうか。	和田島	20代
30	9年間の義務教育を充実したものとするには、まず子ども間での人間関係を安定させることが一番大切である。そのために「1中学校・1小学校」とし、人間関係での不安をなくすようにする（いじめなどの徹底排除）。近年の小中・中高一貫学校の意図の一つでもあるので、将来的な学校見取り図をもって、市で取り組んで頂きたい。	和田島	30代
31	小中学校の連携も先生がいいだけで、別にいままで通りで良いと思う。	新開	40代
32	千代と北、松小と南小、児安と芝田、榑渕と立江、新開と坂野、和田島。	新開	60代
33	連携は重要な課題。	新開	60代
34	中学校統合は自転車通学ができるからまだしも小学生は小さいのに遠い所まで通学は少し無理なように思える今の時代。	新開	70代

【問11】その他小学校再編に関してご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

図表 問11 その他小学校再編に関する意見
4校再編案を「進めた方がよい」と答えた人の意見【意見数133件】

No.	内容	小学校区	年代
1	少子化と施設老朽化のため、やむを得ないと思います。ただし、新たな通学路を安全に利用できるよう整備して頂きたいです。また再編について、第1～4段階のそれぞれで新旧対比(旧学級・新学級・学区内町内・字名との対応関係)がより具体的に示されるべきだと思います。	小松島	30代
2	スクールバスで通うことになると、通学による運動の機会が減り、体力が低下しそう。しかし通学時間が長くなると事故や犯罪に巻き込まれないと限らないので判断が難しい。もし、スクールバスが運行されることになり、家が遠い生徒は行きのみか帰りのみにしてはどうかと思う。	小松島	40代
3	児童の通学が出来ていることを考慮すればできるだけ再編を進めるのが良いと思う。	小松島	50代
4	各小学校区のコミュニティは残して公民館などの活動は進めてほしい。	小松島	50代
5	児童が少ないのは、いじめなどの対応が細かくできるから安心なんです。私は昭和23年生まれで1学級50人クラス編成でわいわいがやがや本当に楽しい学校生活ができました。ただ地元の小学校が無くなるのはさびしいです。	小松島	70代
6	再編の学校名を教えてください。各学校の特色(制服・バッチ・体操服・学校名)などをひとつは生かしてほしいです。再編前の学校。	小松島	70代
7	少子化の為仕方がないと思います。強固な建物で地震の時安心なのではないでしょうか。	小松島	80代以上
8	早く新しい校舎にして欲しい。	南小松島	10代
9	小学校の低学年は、歩いて重たいランドセルでの登校は体への負担も大きいと思うので学校においておける荷物、教科書などがあればいいと思う。	南小松島	10代
10	小学校、中学校の教育内容の検討。小中の交流会。地域住民に対する学校との交流会、防災、環境等。	南小松島	10代
11	2030年までに全小学校を再編し、4校の新たな校舎を建てるのであれば、必ず無駄のない造りでより活用できる学校を作って頂きたいです。先の記述でも書きましたが、今現在育児に携わっている方々の意見又現場で働く現場の教員(校長等ではなく担任等をしている人)の意見を反映してほしい。現場の者がより使いやすく、より活用できる学校や施設であってほしいと思います。そして小学生だけではなく、全市民が利用できるような施設につながってほしいと思います。そうすることにより全世代からの支持を得られると思います。	南小松島	20代
12	大人の事情による再編であるため子供達の負担は大きいと感じる。子供達を最優先に考え、事業を進めてほしい。小人数の学級がダメではないと思うが、再編による金銭的メリットを生かし、未来ある子供達の為に投資を行って欲しい。	南小松島	20代
13	南小松島・新開は学級数が多いが、児安・和田島は6学級と少ない。南小松島が多いので児安に千代を振り分けることは出来ないのか。	南小松島	30代
14	学校数を減少させるのであれば維持費等の予算を削減させることが出来るはずなので、その分、子供達の教育環境の充実に充てて頂くような予算を取って小松島の将来を担う子供達の成長に寄与するようにして頂きたい。	南小松島	30代
15	アンケートも必要だが、お金をかけるのであれば現在在学している子供に使うべきだと思います。	南小松島	30代
16	倫理観が欠けた今の政府が押しつけてくる道徳教育や地方対策なんて気にせず、小松島で育つ子供達のためになる事を考えて実行してほしいです。多種多様な人との沢山の体験を与えてほしいです。教育とは子供の命を守	南小松島	30代

	ることになる。何もかもに繋がっています。他所から引越して来たくなくなるような良い造りをして下さい。		
17	地域から学校がなくなることについて反対意見は多いでしょうが、学校はそこに通う子供の為のもの。社会に出た時の為、複数学級に賛成しますが、集団からはみ出す子、少し遅れてしまう子のケアをしっかりできる体制を確保して再編を進めてほしい。	南小松島	40代
18	児童を頭ごなしに叱る先生がいるのでやめて欲しい。先生の教育をしてからの話。学校以前の問題!!!	南小松島	40代
19	民間からの校長先生を採用しても可! 高齢者の利用を考える→生きがい・やりがいの創造。	南小松島	40代
20	少子化は予想以上に早まっています。親御さんにも負担がかかります。遠方はスクールバスでカバーし、学校の統合は仕方ないと思います。私も片道10km自転車通学しましたし、今の高校生もしている方もいらっしゃると思います。光ブロードバンド5Gも導入されていると思うし、自宅でネット回線で開催するといった方法もあります。予備校は一回の講義を録画して何万人もの生徒が受けているので先生の負担も少なく済みます。時代を先取りし、小松島を教育の最先端にしてほしいです。	南小松島	50代
21	きめ細やかな対応ができるよう、再編された学校には、十分な職員数を確保して、児童、保護者、教職員全てが再編して良かったと思えるようにしてほしい。	南小松島	50代
22	私達の子供時代は保育所の進出で幼稚園が統合になってきました。児童数の激減により仕方のない事と思います。	南小松島	50代
23	トイレを全て洋式にしてほしい。	南小松島	50代
24	櫛淵小が1校だけ不便になるような気がします。児童数が少ないから仕方ないではダメだと思います。その他、既存の学校が再編によってなくなる場合には丁寧な検討と説明が必要でしょう。皆が納得できる実施をお願い致します。	南小松島	50代
25	一市民として小松島市に住みたいと住んで良かったと思える市にしたい。その一つとして財政面や教育情勢も踏まえて再編を余儀なくされているのかと思います。実際に小さい子どもを持つ保護者の声を一つでも多く拾って進めていただきたいと思っています。子どもは社会の宝です、どの子どもみんなで大切に育てていきたいですね。	南小松島	50代
26	現在身近(身内)に子どもがいないので、よくわかりませんが、子どもが少なくなってきたので仕方ないと思います。スクールバスとか、共働き家族の子どもを見守る学童保育の充実は必要かと思っています。	南小松島	60代
27	児童数の減少のため学校再編は必ず進めなければならないと思います。	南小松島	60代
28	小松島市の人口減少が将来不安です。何か方策はないのでしょうか。又、小学校再編は理解できますが、歩いて通学できなくなるのではと思い、十分な検討をお願いします。	南小松島	60代
29	現場の先生方の意見や考えを十分に尊重していただき、再編が子どもたちにとってより良いメリットの多いものにするために慎重にすすめてくださいますようお願いしております。	南小松島	60代
30	これからは地域の皆さんの助けが必要だと思うので教育関係者だけでなく、各地域、各団体、いろんな方々の意見を求めたらいいかなと。	南小松島	60代
31	あまりこれといった意見はありません。住みよい小松島になったらいいです。	南小松島	60代
32	子どもを減少させない政策を行う。	南小松島	70代
33	同窓会で南小松島小学校の旧友たちが、徳島市内へ引っ越しの方が多数おり、小松島市の中学校から徳島市の高校へ優秀でないといけないことが人口減少に拍車をかけていることの改善。	南小松島	70代
34	年寄りを無気にするわけではありませんが、小学校の将来を受け継いでゆく子供達の方を重要視した学校造りが望まれます。	南小松島	70代
35	再編の方法は学校単位となっていますが南小松島小学校に集中するのではないですか?再編の時に新しく校区を決め、新しく入学する1年生から校	南小松島	70代

	区内の小学校に通うようにすれば良いと思うのですが。		
36	今、教職員は学力 UP と雑事に追われ子どもたちと真剣に向き合える時間が少ないのではないかと。もう少し教職員を増やし「ゆとり」の時間を、そして子どもたちの目線に立ち子どもたちとともに喜び悩み苦しめそして慈しみの心で接される機会や時間をもっと多く、昔に比べ裕福にはなったがいじめ、不登校、自殺等は後を絶ちません。今、望むことは教職員の増と学力優先よりも心から子どもを愛せる人材の任用、登用を希望します。	南小松島	70代
37	全校的な少子高齢化の中で再編は仕方のないことであり、将来の教育の重要性も考慮して4校の再編に賛成である。	南小松島	70代
38	子供の数がだんだん少なくなるのが目に見えているので早急に取り組んでください。	南小松島	70代
39	小松島は小学校が多いと思うが、もう少し組み合わせを考えてみては？	南小松島	70代
40	既に再編とされている成功と思われる学校を参考にして進めて頂きたい。	南小松島	70代
41	南校の校舎も50年以上経っている。再編には新しい校舎を建て新しい気分で教育をして頂きたい。	南小松島	80代以上
42	市の現状から考えると建替えの必要のない小学校を残すので良いのでは。	南小松島	80代以上
43	この再編に関して失敗すると、人口流出(減少)に拍車がかかるように思います。	南小松島	80代以上
44	再編すれば連携がさらに強化でき、より良い教育活動ができるとしているが、あくまで中身をいかに充実していくかがポイントであり再編ありきで物事を進めるのではなく、より良い教育活動をするためにはどうするのかを十分に議論してどうあるべきかを考えていくべきだと思います。	南小松島	80代以上
45	地元の伝説や民話を後世に伝える教育を。	南小松島	80代以上
46	廃校後の地域の人口移動が気になる。	南小松島	80代以上
47	10年、20年後の子供達にとって最善の案を検討してほしいです。出来るだけ高齢者ではなく若い世代、保護者の意見を聞いて欲しい。児童数が増える分、支援学級の充実に努めて欲しい。	北小松島	30代
48	防災面で強化した小学校にして欲しい。それぞれの地域と小学校の繋がりもあるので、進めていくのは大変だと思うが、少しずつでも取り組んで欲しいと思う。	北小松島	40代
49	もう少しスピード感をもって実行してもらいたい。優先的に行ってもらいたい。	北小松島	40代
50	市のホームページに学校再編に関する地域住民説明会の会議録がありますが、当日の発言者の内容しかわからず、発言出来なかった参加者のアンケートに記載された内容が全く無視されています。一部の発言者(声の大きい)のみ意見だけでなくせつかく参加された市民の意見を掲載してほしいです。(この意見も同様です。)立江小、櫛淵小の地域については、旧立江町との合併時の条件(約束)が現に有していることから、首長(市長)さんが直接住民に理解を求める努力をしてほしいです。立江支所→立江出張所は稲田市長さん、出張所の廃止は浜田市長さんが来て直接、住民と対話してくれました。	北小松島	50代
51	徒歩通学に関しては、通学距離が長くなる児童があるため、交通安全、防犯、自然災害などに配慮すべきことがあると思う。	北小松島	60代
52	新校舎の予算もあってすぐ進められないかも知れないけど、小→4 中→2校で丁度いいくらいになると思います。通学時の安全確保には地域全体で取り組み見守りのボランティア等も沢山配置して子供達を守ってほしい。	千代	10代
53	再編はやむを得ないこととは思いますが、一市民としてはこの魅力の著しく少ない市には、現状維持ではなく、斬新かつ魅力的な政策を執り行ってもらいたいと思います。人口減少に歯止めをかける、そこに尽きると思います。	千代	20代
54	少子化は進むと予想しての学校再編ですが、増やす施策もあるのではないですか。	千代	20代
55	未だにアンケートをとる状態なのに驚いた。説明会等では何を説明していた	千代	40代

	のか疑問に思う。		
56	話し合いが必要である。父兄の意見と市の意見が同意する方向でしてほしいです。	千代	60代
57	出身学校が無くなる(予定)のは非常に残念なことです！後々そこに行ったら、千代小学校が有りましたということが分かるモニュメントを設置願います。	千代	60代
58	児童数が多い方が競争があつて良いと思います。	千代	70代
59	私のような年齢層にアンケートを取ってもあまり参考というか、切実さが少ないです。40歳までの人に意見を求めるべきでしょう。10、20年先に生存してなかったり、活動が弱くなっている者の意見はどうかと疑問を抱きました。	千代	70代
60	1.通学距離の広がり 2.放課後の確立。	千代	80代以上
61	今、子どもを教育している方にお聞きした方がいい。あまり遠い学校ができたなら小学生は大変だと思う。大体理解はできています。	千代	80代以上
62	通学支援や安全性まで考慮されているのでとくに不満な点はない。当事者が納得してくれるかが心配。	児安	10代
63	再編することによって閉校となる小学校が多く出るということと思いますが、現小学校は避難所となっているためその機能としての役割は置いておくべきだと思う。また、地域の繋がり場の場としての役割も大きいのでその部分も大切に残してもらいたい。	児安	40代
64	新開小学校を小松島南小学校とするなら(なるでしょうけど)、南校を小松島北小学校(?)すごく分かりにくい(なじむまで)ですね。児安(そもそも児安は分からないので)山の手小学校など、再編した後や、する前でも、市民がすごく分かりやすくするのが大切だと思います。協力をしてもらえと思っています。	児安	40代
65	更に具体性を出すために話しを進めたほうがいいのか？通学支援のスクールバスにしても、回数、何時から何時まで点呼するのか。責任は万ーの場合は？の件がわかりませんし、学校のない空白地帯も生じる可能性があるのもその地域の経済的評価が変わるかもしれないのもっと知りたいという意見です。	児安	40代
66	2校案賛成！年末忙しい時期にアンケート無理！答える側の立場になってほしい。	児安	40代
67	再編するにあたり、歩く距離など児童の負担がないように願いたい。	児安	50代
68	消費税が上がってどうしようもない。少子化は止められない。	児安	50代
69	子供を守る為、全生徒バス通学(スクールバス)が良いと思います。(少しでも事故や事件に巻き込まれないよう安全を考えた上)	児安	50代
70	小学生は安全に通学できる場所を決めて下さい。	児安	60代
71	再編により今までより通学距離が長くなり、行き、帰りの時にボランティアの人に通学を出来るだけ見守ってもらうよう協力してもらう。その為、ボランティアの人と小学生の顔合わせを行う。	児安	60代
72	子どもにとってはある程度の人数で(名前が分かる程度)広い校庭で走り回れる環境が良いと思いますが、統合によって校風が変わることを嫌がる父兄もいると思えますが、それも慣れれば乗り越えられると思います。今のうちに、学校の交流など回数多くした方がいいと思います。	児安	60代
73	統合後の敷地の跡地利用計画について検討が必要。	児安	60代
74	小学校の子ども達の発達段階を考えたときに、まずは子ども達の通学の負担軽減、保護者が安心して通学させられるということこそ最重要である。そこに重きを置いた小学校再編は必要不可欠な事項で、全てのスタートになると強く感じている。そして2校案にすると児安小学校の児童は南小松島小学校まで非常に遠い。家数も増えてきていて、通わせることを真剣に考えて伝えている。歩いて行けるほど近い距離でもない。バス通学となるとバスが8台も10台も必要ではないかと考える。ハザードマップでも市内で一番高い小学校になっている。地震で一番子ども達の命を守ることができるのは児安小学校ではないかと思う。勝浦川の南岸堤防は田浦町西原地区で補強整備が	児安	70代

	進められている。万が一勝浦川が決壊しても四国横断自動車道高速道路の盛土がこの児安小学校の上流の方に土盛のホールができ、一気に水が押し寄せることはない。非常に安心安全な児安小学校はぜひ市内に残す必要があると強く思う。という声が大多数である。児安小学校を残していただきたいと思う。これから赤ちゃんを育てる方々で残してほしいという声が強くたくさん出ている。		
75	川北に1校再編すればバランスが良くなると思います。	児安	70代
76	もっとこれからは学童保育が重要になると思うので、現状では先生の数が少ないと思う。これからの防災時に。	児安	70代
77	再編についての資料、読みましたがよく練れた案だと思います。1年でも早く実現出来ればなお良い結果になると想像します。	児安	80代以上
78	児童数が減少していく現状では学校の再編成は必要な事と思います。ただ通学範囲が広がることから通学バス等の支援はしっかり考えて欲しいと思います。教職員の数も減少出来ることで節約にも繋がると思います。	児安	80代以上
79	芝田小学校区などの通学が難しい地域への対策をしっかりと練ってほしい。	芝田	10代
80	再編の話が出始めると、これから入学をする子どもの保護者の気持ちとしては校区外を視野に入れるのは当然である。これからさらに少ない学校はより人数が少なくなり、入学希望者が残る学校へ流出すると思う。	芝田	30代
81	今通学している家庭は卒業までこの学校で過ごせるのかな？とずっと考えているのです。だから早く結果を出してください。それこそアンケート調査は今回で終わりにしないと何も変わらないのだから税金の無駄遣いですよ？用紙を送られてくると答えないといけないと思いその時間を取られて他の事ができません！！	芝田	30代
82	地域のお祭り(伝統行事)に打ち子として参加する子ども達のつながりが薄れないか少し心配です。昔からその小学校卒業の大人達子ども達が大切に守っている行事です。兄弟のように育つ子ども達を見ると現状に満足していますので、人数が増えて人間関係や先生が目が行き届かなどが心配です。しかし、小学校再編することには反対ではありませんので、どうか、良い環境を作っていただきますようお願いいたします。	芝田	30代
83	安全な登下校の実施。	芝田	30代
84	コスト削減して充実した学校を作った方がいい。	芝田	30代
85	徒歩圏内にある小学校は防災拠点としての機能を併せて持っていると思っていました。小学校再編に伴い、地震等があった時避難できる場所が遠く、しかも限られる(4校しかない)と思うととても心配になります。	芝田	40代
86	芝田小学校が無くなるのはとても悲しいです。廃校活用などでできればいいのになと思います。	芝田	40代
87	児童数の減少、施設の老朽化に対する再編は理解できます。インフラの整備と共に、教育現場を支える教職員の皆様が、より良い環境で質の高い教育を実現出来る事を期待しています。	芝田	50代
88	芝田小、櫛淵小については、通学等で特別な配慮が必要である。特に芝田小は従来からではあるが、中学校が別れてしまう。	芝田	50代
89	新しい場所にするのも既存小学校を存続しながら出来るのではないのでしょうか。それから和田島小敷地は不便だし児童数も少ないのでは？	芝田	50代
90	千代小・小松島小・南小か児安小／芝田小・南小か新開小／坂野小・新開小か和田島小 を選択できるのでしょうか。	芝田	60代
91	大変難しいとは思いますが、なるべく通学等に児童の負担をなくし、児童も納得がいけるように児童の意見も取り入れてほしいと思います。案外何かヒントになるようなヒントをくれると思います。	芝田	60代
92	現在、南小松島小学校に児童が集中しております。通学区の範囲をはっきりさせた方が良く考えます。同じ近所でも一方は別の学校とバラバラな状態が現状のようです。(隣の子はM小学校、向かいの子はK小学校とバラバラ)校区外通学をやめ昔の通学区に戻した方がいい。	芝田	60代
93	再編後も新たな課題が出てきそうであるが、原案(4小学校)は今の時点で	芝田	60代

	は最もベター。地域住民の避難施設としての機能を持たせること、児童数が減り続ける将来を考え、学校以外の機能を計画的に持たせておくことも大事だと思う。		
94	児童数の少ない現状から小学校再編は避けては通れないと思います。若者が地元で就職でき、結婚・子どもを産み育てられる環境に改善する方策を考えないと、子どもの減少は益々進み限界集落化してしまう。地元定着率を高めるために、工場誘地や第六次産業など新たな企業の育成が児童減少抑制にも関わってくる。市議員さん集会を開くなど知恵を出してください。	芝田	70代
95	立江小がなくなるのは非常に残念である。伝統や文化の大切さが失われる心配がある。どこになったとしても、安全に通学できるよう徹底して欲しい。道を綺麗にしてください。町の活性化の為に。	立江	20代
96	小学校の教育について1学年あたりある程度の人数が必要だと思います。小さい頃から集団の中で学び、社会性を高めるといのは大切なことなので現在の人数からさらに減少していくと思われるので早めに進めて行ってほしいです。	立江	20代
97	若い人が少ないのもっと住みやすい環境を。小松島で住みたくなる環境が大切だと思います。人がいなくてびっくりします。	立江	30代
98	様々な要素に試み、この決定に至ったことと思います。市当局、教育委員会、学校再編室の皆様方の奮闘には敬意を持っています。お体に気をつけてより良い学校再編をお願い致します。	立江	50代
99	通学支援の必要な児童数の算定方法がよくわからなかった。	立江	60代
100	進行が遅いように思います。年々子供は減少はあり、状況も変わってきます。アンケートを取ってからといっても書く例の状況も変化、それと共に答えも違って来ます。人数の少ない所は市が判断し、早めの統合でいいと考えます。	立江	60代
101	他の小学校との再編はしたくないが、少子化のため仕方ない。	立江	70代
102	子どもの視力は外で2時間(1日)程度は外気に触れると近視になりにくいとされています。毎日の通学で(行き帰りで)少しでも外気にふれ、目足の体力から通学可能な場所がいいと思われます。	立江	70代
103	仕方ないことかもしれませんが、小さな学校がなくなり、その良さが失われていくのはたいへん寂しく残念なことです。	楢淵	60代
104	先生の人数を多くしてきめ細かい教育にして頂きたい。	坂野	20代
105	英語だけが国際語ではありません。まず日本語の読み書きのほうを重視すべきであまりに幼少期の英語教育に意味はないと思います。	坂野	40代
106	児童の減少は残念ですが、小学校の再編でより多くのお友達を作れる可能性が高まるのは良いことだと思います。私自身、より過疎の地域出身ですので、他の地域から引越してきたくなるような魅力的な学校を目指して頂きたいです。また、そのためのお手伝いを出来ることがないか、考えていきたいです。	坂野	40代
107	小学校を4校に再編する事はいい事だと思います。ただ、南小学校の児童数が飛びぬけて多くなっているのが気になります。難しいかもしれませんが、ある程度差がないようにした方が良く思います。	坂野	60代
108	今後の児童数減少、学校校舎の老朽化を考えると早急に取り組んでください。	坂野	70代
109	学校再編について多方面から考慮して計画を立てていることに敬意を表し、これからも多様な変化に対応しつつ、積極的に進めて頂きたい。	坂野	70代
110	現在、自動車の送り迎えをしている学校があり、スクールバス自家用車等の交通安全に十分気を付けて。	坂野	80代以上
111	学童は学校の校舎に入れた方が良いでしょう。	和田島	10代
112	学校数を減らすことで児童数をまとめて管理がしやすくなり、小・中学校の連携も、とりやすくなるので教育により力を入れることができるのはすごく良いことだと思う。ただ通学時間が長くなる生徒が増えると思うので不審者や交通事故などの事件が増えないかなどちょっと不安や心配なところもありま	和田島	20代

	す。		
113	児安と和田島は1学年1学級になるのはどうか？1学年2学級はこれからの子供の成長の為に必要だと思う。(いじめ、競争力、クラス対抗での団結力など)何故、1学年1学級を押し通したいのか意味不明。	和田島	30代
114	素人目線の意見を書かせて頂きましたが、よろしく願います。	和田島	30代
115	子供達にとって大切な思い出となる場所なので、時間をかけて最善な再編を小中連携。	和田島	40代
116	学校周辺の整備(道や街灯など)に力を入れてほしい。	和田島	40代
117	通学支援と、学校が変わることでの子どもへのケアが必要。人によっては、多少離れても希望の学校がある時は学区外も可能なのか。知りたい。	和田島	40代
118	共生社会の実現に向けて、地域と繋がる学校再編となるよう期待します。	和田島	40代
119	和田島小学校は必要である。和田島ニュータウンに住むメリットが少なくなれば、若い世代の家族が減少する。こうした中で、徳島県全体としては人口減少に影響はないが、小松島市としては他の地域に人口が流出することになり、市の財政が更に厳しくなることが予想できる。また、現状学校と社会のネットワークは良い状態である。	和田島	50代
120	できることからしていく。まず、櫛淵を立江に。あまりにも少なすぎる。	和田島	50代
121	6年間1学級で過ごすことは、分かり合った友達関係はできると思いますが、学校教育の活動など少人数だと十分できないこともあると思われます。ただ、中学校が1校になると、多すぎるのと、市として部活など試合など活動が狭くなると思います。(ライバル校がない)	和田島	50代
122	より良い社会ができますよう、皆で協力していきましょう。	和田島	70代
123	和田島は小学校がなくなると火が消えたように和田島は過疎になる。	和田島	80代以上
124	1クラスしかない学校は、いじめとかの対応が難しい。学童はどこでもあまりいいわさを聞かない。小学校で、漢字と九九だけでもいいので、キチンと教えてほしい。	和田島	80代以上
125	徒歩30分でも真夏は暑いため出来るところまでスクールバスを通らせて欲しい。	新開	10代
126	モデルケースは全国にゴロゴロあるはずなので、厳正に精査し、そつなく漏らさず参考にせよ。	新開	40代
127	児童数が減少していく中で、今の学校数を維持していくことが難しい事は分かっているにしても再編に伴い、学校への通学距離、時間によって通学方法も大変になる児童も出てくるのでそのことを考えると学校数が減ることは残念に思う。	新開	40代
128	徒歩で通学できない地域において、スクールバス等の通学支援を安全性を重視して行ってほしい。	新開	60代
129	子供が少なくなったので仕方ないと思いますが、通学支援もし、遠くの人にも楽しい学校にして欲しいと思います。	新開	70代
130	小学生に徒歩30分はキツイのではないかと思います。私どもの子どもは私立の幼稚園へスクールバスで通学していたため、途中迄迎えに来て、ランドセルを持って帰りました。歩きながら学校であったことを話しながら帰ったのを思い出しました。	新開	70代
131	送迎バスの必要性必至。	新開	80代以上
132	我が子の小学生時代に比べてあまりの減少に驚きました。再編もやむなしですね。	新開	80代以上
133	年齢が90歳を超えていますので自分の子供時代を振り返れば、理解しがたいこともあります。基本的には少子化が根本原因で担当の皆さまの心情はよく理解出来ます。	新開	80代以上

図表 問11 その他小学校再編に関する意見
4校再編案を「進めない方がよい」と答えた人の意見【意見数 75件】

No.	内容	小学校区	年代
1	再編は進めなくていいと思う。昔と交通面が違うので、通学が困難な事が増える。再編で児童の人数が増えると先生方も1人1人目が届かなくなり、いじめも増えそうに思う。	小松島	30代
2	子ども達が歩く距離が長くなり危険になるので、今の数の学校数で良い。	小松島	30代
3	通学距離、道路幅、敷地面積等の問題があり難しいと思いますが、1校だけ児童数が多い事には反対です。再度考えて頂きたい。今でも行事の度に南小の付近は混んだり不法駐車や近隣への迷惑もあります。子どものために安全に通学できる再編をお願い致します。	小松島	60代
4	地域に小学校がなくなるとさびれて行くと思う。	小松島	60代
5	少子高齢化の現状は分かる。国・地方合わせて地方創生とか少子化対策とか声高に主張しているだけで展望を持っていないのか。	小松島	70代
6	小学校は子どもを育てる中で一番成長を感じることができる6年間だと思います。そんな6年を親は学校行事を通して成長を感じたいはずで。私自身、北小松島小学校出身でクラスは1クラスでしたが、運動会などの行事は少ない分一人一人にスポットライトが当たり親からすると毎年とても見ていて嬉しかったと思います。南校の再編で児童を約600人にし、ただでさえ児童が多い南校をさらに再編でわざわざマンモス校にする意味はあるのでしょうか。人数が多い分、子ども同士のトラブルなども多くなるのではないかと思います。再編自体に反対はしませんが、もう少し考えて組み合わせを見直してほしいと思います。	南小松島	20代
7	そもそも小松島が少子化で子どもが少ないのに子育て支援が全く出来ない。若い世代に子供を産んでもらってありがたいと思うなら、それ相応の対応をしたらいい。地元でも住みにくい市だから出ていくのは当たり前。小学校が多くても子が少なければ再編しても仕方ないかも？南小が名を変えるとかは反対。歴史も違うし。	南小松島	20代
8	使わない小学校、または土地に企業を誘致し、人を呼ぶようにして欲しい。	南小松島	40代
9	組織を大きくするだけでは、目的を達成できない場合も多々あると思われる。例えば、声は肉声の届く範囲で発してほしい。徒歩のリズムを基準として行動の範囲を考えることもしてほしい。巨大になった組織では、人らしい感覚は育たないように思われる。目と目を合わせて話し合えることが大切と思う。	南小松島	70代
10	少人数の方が子どもを見る先生の目が楽なのでは？今いじめの問題などが多くあるのをニュースで見て児童が1クラス何十人と多くいるより少人数のほうが先生も子ども一人一人と関わる時間が多くても少しの子どもの変化にも気づける気がする。途中で学校が変わるというのも子供にとってはどうなの？あと、制服なども勿体無いと思う。	北小松島	20代
11	小松島市は子ども達に税金を使わないので余計に人口が減っているのだと思います。きれいな道路をもう一度直したり、いらぬ建物を建てるお金があるのなら、子ども達にお金を使ってもっと住みやすい街に教育に力を入れる街にした方がいいと思います。	北小松島	30代
12	広い領域で統合するとコミュニティが薄れる。子供達の切磋琢磨も必要だが、これだけ学習に援助が必要となる児童数が増加傾向にあるのだから小人数のきめ細かな対応も重要となるのではないか。	北小松島	40代
13	小学校再編に関してコスト面を重視して子供の学校の教育環境をもっと重視するべきだ。住民の説明も納得できるものはない。小学校再編について住民の理解も得られず、勝手にスケジュールを立て強引に進めようとしている。理解出来ないし、反対です。4校案では南小学校の立地条件悪すぎる。①敷地が狭い②交通量が多い③運動場が狭い④学童が敷地内だけでは足りない。子供が安心して登校できない。まず南小学校周辺の通学路の交通整備必要。南小学校周辺にマンションが建ちすぎて敷地広げられない。マンション邪魔だ！	北小松島	40代

14	現行のままで、小松島市の人口を増やす努力、歳入を増やす努力をするべき。市の職員で小松島外に住む職員の手当(住居手当、通勤手当)を全てカットし、小松島市内に転入してきた職員に手当を出すこととして、市の税収増を促進するなどを考えた方が良い。小松島市外在住の職員は小松島がどうなるかが他人事ではない。仕事ぶりによく現れている。	北小松島	40代
15	現状の再編計画には断固として反対します。当初は各小学校における耐震工事が財政的に厳しく、統廃合するしかないとは聞いてましたが、この度出てきた再編計画はあまりにも酷いと思います。子供の為にもならないし、保護者も大変だし、南小学校当たりの道路は恐らく送迎の車で渋滞して近隣には迷惑がかります。多分子育て世帯の人達は益々、小松島市からはなれるのではと思います。もっと真剣に子供達の事、子供達の未来、小松島市の未来を考えて下さい。	北小松島	50代
16	少ないからすぐなくすというのではなく、子どものことを中心に考えてほしい。北校は残してほしい。中田町や小松島町あたりの子どもがすごく遠くなり、車の往来の激しい所を通して通学しなければならない子もいて、周辺の過疎化がますます進むことになるので、なくしてほしい。それよりも市の発展の方に力を注いでほしい。学校までなくしたら、周辺の地域が寂れてしまうので心配です。	北小松島	60代
17	小松島市民、子どものいる家庭において、小学校再編というのは大変だと思います。これからも話し合いの場を作っていただき、いい方向に進めていってほしいと思います。	北小松島	60代
18	自分の生まれた地域で子ども時代を過ごせる社会がいいと思う。	北小松島	70代
19	中学校は適当と思われそうですが、これだけ激しい交通事情の中を遠くまで通学することは小学生、特に低学年では一人通学することは不可能である。一学級30人位揃う場合は独立し、存在した方が適当と思う。	北小松島	80代以上
20	小学校再編は沢山のひとと何回も対談、対話する場所を持ち、意見交換を何度と重ねて考えていくべきだと思う。	千代	20代
21	地域に密着した小学校でなければならない。歩いて通える学校で地域の人々との交流を深める必要がある。子供の人数が減っている事は理解できるし経費も掛かることは分かっているが、高齢者と同様、子供(小、中学生)への手厚い教育が必要と考える。政治の無駄を省き努力して欲しい。	千代	30代
22	毎日送り迎えしないといけないのですか？バスはでるのですか？お金は市が負担してくれるのですか？みんな均等な距離で通学できるのですか？子供達に意見など聞いているのですか？	千代	30代
23	もう少し情報をきちんと分かりやすく発信してください。(同封の資料では難しく分かりにくいです。)今回のアンケートが送られていない人はこの資料ももらえていないのでは？(分かりにくいですが…)“こまつしま”などに情報載せて頂けると目を通しやすいです。	千代	30代
24	運動会・参観日などの行事の時、再編されたら近くでない保護者は車で移動しないといけないが、どうしたらいいか考えているのでしょうか。子どもが安心して通学できるのでしょうか。	千代	40代
25	再編は必要というよりしてもいいという程度。くれぐれも4校ありきで議論を進めることのないように願う。	千代	40代
26	再編についてアンケートで知った。もう既に話が進んでいるようで驚いた。資料内容が分かりにくいし、地図も小さすぎて判らない。	千代	50代
27	少人数でも、学校くらいは近くにあればいいと思います。	千代	50代
28	問10について。・国の方針に沿って小学校の再編をすれば、国から補助金が得られるので、経済面は得策と考えがちです。しかしながら、そうになると、単なる「数字合わせ」で再編案を策定することになり、結果的に子供の教育環境の悪化につながります。・小学校の再編に当たってまずしなければならないのは、将来における小松島市全体の都市計画の絵姿・構想をしっかりと踏まえて、その中で小学校の再編をいかに組み込むかということです。そうしないと目の前の「木」だけ見て「森」が見えない結果に終わります。即ち、100年の計を誤ることとなります。そのためには、早い時期から教育委員会が行政機関の都市計画担当課の意見を聞いて再編を策定することです。・都市の形成は、既存の小学校や市支所などの公共施設を核にして徐々に周辺部に広がって市街地が拡大していきます。小学校などの施設があるか	千代	60代

	<p>らその市街地が成り立っている事を理解すべきです。子供さんを持つ父兄がどこに将来の移住地を確保するのかという、通学路等を考慮に入れながら目的の小学校に近い既存の市街地周辺に住居を確保しています。現在の教育委員会が考えているような再編案は、上述の通り「数字合わせ」のように見られて、市や父兄の意見は到底得られ難いでしょう。現状を踏まえての再編案でなければ意味がありません。現実妥協的な再編案を提示すべきです。・経済性から考えてみますと、学校敷地や校舎設備に余裕がある小学校へ統合するの一案ですが、それを押し通しますとむりが生じてきます。代案として、再編のほぼ中間点に新校舎を立地させてはどうでしょうか。新たな土地、新築費用や道路整備費がかかりますが、廃止となる校舎の敷地は既に宅地化されていますので、比較的高額で民間に売却が可能です。この辺りの経済比較を一度されてはどうでしょうか。さらに、新たな土地の確保に当たっては、開発の前提となる土地にかかる法規制の談話が必要となってきます。行政機関担当課の積極的な関与がなくてはなりません。この方式の推進には、すべての企画・施工者は、市がされるのではなく、民間の力を活用すべきです。新校舎の立地・敷地の売却など、すべてを民間が行うPFI方式(民間資金主導で社会資本制度を進めるための手法)の採用を考えてはどうでしょうか。相当なコストの低減が確実に図れるメリットがあります。</p>		
29	<p>児童数が減少、少子化は予想できない。時代の流れ？さてとて小学校再編いたずらに小学校数減少させることが問題解決になるか？国の戦後政策のなれの果てだ。</p>	千代	70代
30	<p>就学前のこどもがたくさんいる子ども園がある(もしくはできる予定)坂野小・立江小学校は残すべきなのではと思います。北部地区はバイパスなど車の通りが激しい道路が多いので、2校というのは少なすぎます。せめてあと1校(千代、北、本校)残して欲しい。小学校の再編の必要性はよくわかりますが、登下校の安全性を第一に考えながら進めて欲しいです。小学生だけが徒歩通学なので一番数を減らすべきではない施設だと思っています。</p>	児安	30代
31	<p>自分も仕事をしている為、子供の通学が遠くなることは非常に困る。</p>	児安	30代
32	<p>なるべくバイパスを横断しないように再編案にしてほしいです。全国で通学中の事故などあるので、そこらの案も聞いてみたいと思いました。</p>	児安	30代
33	<p>無作為に選出した3000人のうち、児安校区のような少数派が何%を占めるのか？統計学的に公平にアンケートが実施出来ているかどうか私達には分からないし、結果だって“アンケートで多数だったので、これで決定しました。”と言われれば、それまでであり、何もかもが不透明。今後、この地域で生活していく私たちや子どもたちは将来を考えると不安でたまらない。もっとバランスのとれた、児安だけが浮くような分け方には反対です。アンケート結果や具体的な再編内容を説明に来てもらいたい。憤りしかない。</p>	児安	40代
34	<p>適正規模の人数でも逆に指導が行き届いていないのが現状です。特に小学校は少人数で1人1人に行き届いた教育が必要だと思います。</p>	児安	50代
35	<p>鳴門市を始め山間部で小・中学校が廃校になり、その式典(廃校式)にも、出席したことがあるが、卒業生は老若男女問わず本当に寂しそうでした。自宅を建築し、結婚出産等は予測通りにはいかない。再編の動きは理解できるが、小松島市そのものをもっと住みたいと思われる市として行政も市民も努力してはどうか、今の小松島市は身近に改善すべき点が多く見受けられるが市民も行政も改革意欲がかなり低い。そのような改善案をアンケート(市民募集)してはどうか。</p>	児安	80代以上
36	<p>大幅にこの方針を決めているのにアンケートする必要ありますか？とゆうかこのアンケート意味あるんですかね？ちょっと急ぎすぎだと思います。方針の理由はわかったけど感情的に理解しかねます。</p>	芝田	10代
37	<p>子供の数が減り、自分が通っていた学校がなくなるのは本当に寂しいです。でも私は仕方のないことだと思います。もし新しい小学校ができたなら、それぞれ合併した小学校の何かしら証のようなものが残れば嬉しいなと思いました。</p>	芝田	20代
38	<p>地域コミュニティーはどうなるのか。旧校区を意識したPTAなど学校運営が難しくならないか。</p>	芝田	30代
39	<p>学級の人数は少なくとも良いのではないか。</p>	芝田	60代
40	<p>確かに11校の中には児童数の少ない学校はあります。それは上記したよう</p>	芝田	60代

	に近くの小学校に統合すれば住民の皆様も納得できると思います。小学校は中学校と違い地元との繋がりが強いです。それも郊外の学校ほど地元との絆が強いものです。又、国・県・市では少子高齢化による人口減の対策に苦慮していますが、地域から小学校が無くなれば、若い人の転入はいなくなりますよ。小学校もない地域に誰がわざわざ住みに来ますか。教育委員会も行政と違いますか？そんなことは何も考えてないのですか？教育委員会の幹部職員の方は地元で根ざした活動や生活をしているのですか？		
41	学校再編は予算(お金)の問題として致し方ない選択だと思います。しかし、学校がなくなれば、住んでる人々の暮らしが変わり、生活しやすい土地へと移ります。放棄された家や土地、田畑が増えるのが目に見えるようです。1つの選択が負の結果も生みます。	芝田	60代
42	戦争などで教育を受けられなかった人、片親家庭で金銭的に余裕がなく教育を受けられないでいる人。外国人、障害者の教育の場を利用できるのでは？なくす必要はないのでは？	芝田	80代以上
43	もっと具体的に市の方の方針を教えてください。私たちより市の方がもっと具体的に分かっているはずでは？例えば市の方はこう考えているがこれはどうですかとか、この考え方は疑問だとか。もっと早くからアンケート等を取っていないので。	芝田	80代以上
44	学校は地域の核であり、学校が減ることにより、確実に地域の衰退が起これらと思う。マンモス校より、小規模校を敢えて選択する若い子育て世代(の流入)もあると聞いている。	立江	10代
45	アンケート作成・集計お疲れ様です。案を進めない方がよいに○を付けましたが、様々な事情から再編せざるを得ないことも理解しています。住みやすい市、住みたいと思う人が増えるような市に小松島市が成っていけるように思っています。	立江	30代
46	現段階での児童数のみでの検討であり、今後の社会情勢もふまえた検討をして欲しい。	立江	30代
47	立江小学校地区のものであります。現在、北海道の勇足との交流はどこかの学校が受け入れる事になっているのでしょうか？相方の子供たちは交流を楽しみにしており、貴重な経験だと思わずでなくなる方向で検討して頂きたいです。	立江	40代
48	統合される小学校に入りたいと思うような特色のある学校にして欲しい。すぐとなりの羽ノ浦町、阿南市、徳島市等から引っ越してきて通わせたい様にして欲しい。(子供達のためにも)仕方なく通う様な学校にして欲しくない。	立江	50代
49	小学校再編の案によれば30分徒歩圏外の場所が多く残ります。現在、人口数が少なく、小松島市の財政事情もあると思いますが、見直しを検討下さい。通学路の整備や通学手段について配慮との記載がありますが、どのように解消できるか心配です。	立江	60代
50	学校がなくなると、地域が過疎化する。	立江	70代
51	立江町は第19番札所立江寺の門前町として歴史と伝統があり、落ち着いた自然環境に恵まれ文教地域とに最適であると思う。小松島を代表する地域の小学校をなくすのは反対です。統合再編するのであれば、立江小を残すべきだと思ふ。数合わせで決めるべきではないと思う。	立江	70代
52	小学校は現在の状況を維持する。生徒数少ない学校のままでいく。	立江	80代以上
53	生徒数、予算ありきの再編。地域の過疎化への後押しとなる。地域との絆の大切さを育てること。	榎渕	70代
54	津波リスクの高い和田島小学校を残すのは理解できない。他の小学校を残すのは理解できるが議員の力が働いているとしか思えない。	坂野	30代
55	各小学校共、耐震補強工事を行っているので津波避難と地域の行事等に有効活用して頂きたい。耐震工事を行っている校舎は解体しないで頂きたい。	坂野	40代
56	児童数の減少、建物の老朽化及びそれに伴う建設費、市の財政を考えると理解はできるが違う解決策もあるのではと思う。旧の小学校区をできるだけ残してほしい。そうしないと地域性が薄れ地域拡差が生まれてくる。一つのアイデアとして小学校単独で考えず、保育所、幼稚園、子ども園、学童保育	坂野	50代

	などが一体化した福祉教育センター的なものを作り、0歳児から12歳までの子供が集えば学業だけでなく、情操教育にもなり人件費や施設費等の効率化が図れるのではと思う。		
57	坂野小学校がなくなったら地域が寂しくなり、子供たちの声が聞こえなくなる。	坂野	60代
58	交通の利便性からも、県道からの徒歩通学の新開小学校はいかがなものかと。意外と車の往来があり不安である。朝の通学時間帯は、幼稚園児の送迎の車、バイパスに抜ける為の車でいっぱいです。	坂野	60代
59	再編すれば小松島の未来はなくなる。	坂野	60代
60	高齢二人で生活していますので児童数減少の現実はわかりませんが、小松島市を活性化(メインになる工場を作る、魅力ある公園を作る、以前あった港付近のリフォーム等)をすれば若い方達の働く場所が必要になると思います。自然に人口が増え、子どもの数も多くなり活気が戻り住みやすい街づくりが先決だと思います。それから小学校・中学校再編を考えましょう。お若い方の意見を大切にしてください。	坂野	70代
61	立江が小規模校となるが、四国横断自動車道の立江榑淵インターが設置されれば、人口増が期待できる。	坂野	70代
62	坂野中学校が合併してなくなった。坂野小学校までなくすのはお門違いではないか。坂野小学校は残して欲しい。伝統や歴史は少しでも長く引き継いで後世に残してほしい。	坂野	80代以上
63	たくさん意見があると思いますので、私のは一意見として参考にして頂ければありがたいと思っております。よろしくお願ひいたします。	和田島	30代
64	今回の再編計画では和田島小敷地が予定されていることを知り安堵しておりますが、やはりいくら児童数が少なくとも地域に学校を残して欲しいのが本心です。	和田島	50代
65	学校近くに息子は新築しています。その様な方々は多いのではないのでしょうか？学校を再編する事ばかり考えずに、今、これからの学校存続を考えてほしい。	和田島	50代
66	児童が安心して登下校出来るよう、学校周辺の道路に標識表示を徹底して欲しい。オープンスペースを広くして壁の少ない自由で楽しい学校になってほしい。	和田島	60代
67	少子化だから老朽化したから、学校の再編全く考えがおかしい。老朽化そんなことは建てた時から分かっている事で、子どもが一番と考えるなら予算をそこに集中させるべき努力、子ども減少なら企業誘致雇用の促進 etc を整備し、子どもを増やしていく努力がまず最優先だろう。	和田島	70代
68	小学校が無くなれば地域の子育てする世代が他に移住し、人口減少が更に加速する。又地域がさびれて衰退するのを一番心配しています。和田島小学校の小規模校には小規模校で良いところがたくさんあると思います。最終複式学級でも良いと思います。	和田島	70代
69	卒業した母校がすべてなくなるのもどうかと思う。徒歩圏内に学校がある方が災害にも役立つ。少人数が悪いばかりではないと思う。質の良い教育ができ、子供の質も良くなる。(全ての子供に先生の目が届く)	新開	30代
70	子供の安全性や地域の取り組みを無視しており、子供の数を増やすことを考え、もっと話し合いをしてから話を進めていくべきであり、勝手に進めていく今の計画では納得できない。反対である。	新開	40代
71	小学校の1年生から6年生の生徒が自分で徒歩通学ができる距離が望ましいと思うし、親の考えからでもその方が安心だと思う。2人の子供を子育てしてきて、学校が近いのが一番だと感じながら生活してきたから。	新開	40代
72	子供の減少より学校が統合されていますが子供の減少は問題ですが通学路等を考えてください。無理だと思いますが、机の上だけで考えてる方々ですからね。アンケートを取っても無駄ですよ。	新開	50代
73	六校にしても、一部スクールバスは必要になりますでしょう。その経費は必然であると思う。現状の校区割りの兼合いもあると思いますが、財政的にどれほどの効果があるのでしょうか！	新開	60代

＜第3章 資料(2) 自由意見＞

74	子ども数が減っている現状から考えられた再編ではあるが、再編することによって子どもが増える方向になるのであれば良いがはたしてそうなっていくのだろうかと思う。その場しのぎのような結果にならないように根っこを考えるべきだ。	新開	60代
75	未来を担う子供の教育には、お金をかけて欲しいと思います。小学校は地域の交流の要の場所であり、安易に減らすべきではない。私はむしろ少人数での行き届いた教育を望みます。小学生のスクールバス通学は可哀想です。	新開	60代

(3) 問9で回答されなかった人の意見

図表 問10. 問9で回答されなかった人の意見
「1. 学校数」について【意見数8件】

No.	内容	小学校区	年代
1	大体、小松島の本校がなくなるのはおかしい。もっと若者が住めるような体制を作って欲しい。市長さん初め、教員の方、頑張ってください。	小松島	40代
2	5校にして小松島小学校は残して(北校、千代校、本校)の児童で1校はどうですか。千代校からは遠いと思うから。	小松島	70代
3	南小松島小学校に集中するのではないかと？現在でも、他校区の子どもが多く通学しているので、結果同じことになるのではないかと思う。	南小松島	10代
4	親となったら多い方が家により近い。	児安	40代
5	5校 南小松島小・児安小学校・新開小学校・立江小・和田島小	芝田	60代
6	4校案	芝田	80代以上
7	人数で校数を決めるのではなく、大中小規模の差はやむを得ないとし、児童の登下校の利便さ、安全、父兄との連絡についても充分検討してほしい。学校との距離が大きくなると交通事故、トラブル等増えると予想される。現在各地で起きている具体例に対応策を考えて決定してほしい。	立江	70代
8	財政的効率よりも教育効率を授業すべき。特に小学校は少人数学級で出番が多く、子供の能力も伸ばしやすいので学級数は出来るだけ多く残したい。	和田島	80代以上

図表 問10. 問9で回答されなかった人の意見
「2. 再編時期」について【意見数4件】

No.	内容	小学校区	年代
1	勝手な言い分となりますが、おまかせするしかないのでは？どうしようもない児童減少 近くになる者はより早くお願い、今の便利を望む者としては今の現状を望んでしまう。	児安	40代
2	現存校の存続に問題が生じた場合。	芝田	80代以上
3	具体的に各要件が説明され納得されれば早いほどいい。耐震性を確保して安心できる避難場所も必要だから。	立江	70代
4	学級人数少なくても教育効果のあるうちは出来るだけ限界まで伸ばすべきと考える。財政効率は我慢して教育に金をかけて下さい。	和田島	80代以上

図表 問10. 問9で回答されなかった人の意見
「3. 再編場所」について【意見数13件】

No.	内容	小学校区	年代
1	今どこも校舎が古いので、再編するならば津波の心配が無い場所に新しく作る方がいいと思う。現状のものでしていった意味があるのか分からない。	小松島	40代
2	和田島小学校は津波が来た時、逃げ遅れはないのか？本当に危ないと思う。	南小松島	10代
3	何とも言えない	南小松島	70代
4	地震災害のない硬い土地、津波のない高い土地 地域社会の成立した場所、より安全な場所をのぞみます。安全に登下校しやすい場所。	児安	40代

5	出来る限り既存の施設、敷地を利用。	芝田	80代以上
6	新開小学校と和田島小学校は近く津波などに直面する。新開小学校を立江小学校とできないか。立江小ならば榎渕小の生徒も親世代からなじみがあり通えるのではないか。又、出来るならば旧立江中学校用地に建てれば津波の心配はないと思う。	立江	60代
7	教育委員会が最適地と思われる案で進めるべきだと思う。	立江	70代
8	出来る限り通学の不便がないよう。安全であるよう。	坂野	40代
9	津波などのリスクを考えると、和田島はどうかと思う。	和田島	10代
10	今の原案がいいのではないのでしょうか。	和田島	80代以上
11	大地震が予測されたり、災害が多くなってる中、通学距離だけでなく、津波や土砂災害等の防災も考慮した敷地が良いかなと少し思いました。ただ、毎日の通学を考えると多くの生徒が通いやすい場所がいいだろうなとも思いました。	新開	20代
12	バスが通ると思うので道路や安全面は十分に考えてもらいたい。	新開	40代
13	南部地区の一校として、新開小をそのまま使用するのには、学校の規模と人数が合わないのではないかとと思う。移転はないようだが、万が一移転する場合、用地選びは津波のことを考えてやってほしい。	新開	40代

図表 問10. 問9で回答されなかった人の意見
「4. 通学支援」について【意見数10件】

No.	内容	小学校区	年代
1	南小松島小へどのように通学するのですか？スクールバス？	小松島	40代
2	南小松島小学校の前の道が渋滞になるのが予想される。雨の日などよく地域の苦情が出ている。スクールバスだけで、送迎がないのであればOK。	南小松島	10代
3	現在子供がスクールバスのある小学校に通学しています。子供は徒歩通学なのですが、児童数が増え、通学距離が遠くなるとバス必須だと思います。朝だけでなく、夕方(帰り)のバスも用意してもらいたいです。暗い中、バス停まで歩いていくのが危ないなあ…と思う時もあります。	南小松島	40代
4	登下校が困難でないようにしてあげてほしい。	児安	40代
5	徒歩通学を原則とするか、スクールバス導入も考え児童の安全、健康面もしっかり考慮を。	芝田	80代以上
6	遠くなるので路線バスやスクールバスを使い安全に通学した方がいいと思う。バス停より地元見守り隊などが各家に帰宅しているかフォローしてはどうか。	立江	60代
7	スクールバス、ルート、便数等検討し説明必要。朝ター便では不便すぎる。	立江	70代
8	通学の安全に万全を配して下さい。スクールバスなど配慮必要。	和田島	80代以上
9	支援は絶対に必要だと思うが、支援バスに乗り遅れた等で保護者が送迎をすることも多くなると思う。となると、バス+保護者の車で周辺の混雑は免れない。道路の整備は必要だと思う。	新開	40代
10	家から徒歩で通えない子供達が安全にスムーズに通えるようにしてほしい。	新開	40代

図表 問10. 問9で回答されなかった人の意見
「5. その他」について【意見数6件】

No.	内容	小学校区	年代
1	スポーツ少年団などチーム所属の関係で、南校に集中するのでは？	南小松島	10代
2	小小、小、中の連携は必要。	芝田	80代以上
3	通学支援は小中を含めて検討せざるを得ないか。時間数差による退校時間、部活動を含めて十分な対応ができるか。	立江	70代
4	今の再編案が良いと思います。	和田島	80代以上
5	小中の連携よりも小小の連携の方が必要ではないかと思う。複数学級ある学校とそうでない学校が、中学で一つになると、大の中に小が入る形になるので、それまでに交流をして馴染んでおく必要があると思う。	新開	40代
6	小中で連携がとれるのはとても良いと思う。	新開	40代

図表 問11 問9で回答されなかった人の意見
「その他小学校再編」について【意見数14件】

No.	内容	小学校区	年代
1	両親の仕事の関係で祖父母の家へ帰る子どもが増えている。みんながみんな校区内の小学校へ行くとは限らないことも考えて頂ければと思います。	南小松島	10代
2	ちょっと言わせて。キャリア、コンピューター、英語は必要ありません。教育+道徳が大事です。5教科は結びついているので必要。主観的ですが、見る、聞くで覚えるしかないから。勉強やスポーツで残るのは一握り。職人もそうです。人間は生まれながらの才能があると思うのでキャリアなど言えば、能力もないのにつめこみになる。私の身内には幼少から願いや頑張っても叶わないことがあると言い聞かせています。しかし、努力は無駄ではない。それまでの過程が問題なんだと教えています。従って、数学と言う学問が求める本質だと私は思っています。答えが出なくてもいいということを…学校の先生も考慮します。教育の源はやはり家庭。本の読み聞かせが親の努め。少子化も何十年前前から分かっていたのに何も対策はしなかった。原因は高齢化でなく少子化。40年くらい前に夢のマイホーム、30年後に子供を少なく産み、子供にお金をかけるようになったのが原因。アメリカのハッチンス博士じゃないが、物を見て感じることも勉強というが、「かわいい、綺麗。」で終わる人と、「なんでだろう?」と考える人の違い。	千代	50代
3	児童減少を食い止めることは難しいので親も子ども安心できる学校生活となるようにして欲しい。乱筆乱文となりすいません。	児安	40代
4	日々通学の時間は遠距離児童にとって大きな負担。少数でも分校のように近くであってほしい。	児安	50代
5	芝田小や櫛淵小などは、どこへ通学するにも小学生には遠すぎます。親や祖父母が送り迎えをしなければならぬなら皆実家へ帰ってこなくなるでしょう(バスが出て不自由です)。ますます人口も減りさびれていきます。仕方のないこととは分かっています。	芝田	70代
6	小学生の通学が大変になるのでは。現在でも毎日自家用車で送り迎えをするのを見かけますが。	芝田	80代以上
7	財政優先ではなくあくまでも児童生徒の充実を第一に考え進めてほしい。	芝田	80代以上
8	小学校、そして中学校と一緒に学び遊んだ仲間・お兄さん・お姉さんはかけがえのない宝物です。大変でしょうが、出来るだけ残してほしいです。	立江	60代
9	市の将来像が示されないままでの再編は、市の衰退を加速されるだけです。住民を増やすべく、具体的な政策を進めない限り、市の存立はない。学校の再編は、単に学校だけの問題ではない。市の将来像を明確にした上で、検討されるべきである。自然豊かな環境、大型船の入る港、赤十字病院の在住等、小松島の強みを活用して住民を増やす施策を進めるべきです。子育てに優しい環境づくりをして若い人の流入を計るべきで、その上で学校の立地、再編を考えるべきでしょう。	立江	70代
10	交通事故が起こらないような教育で守られるようお願いいたします。	坂野	60代
11	小学校の近くに住む世代のことを考えると、今、人数が多い場所より安全な(災害)ところに作るのはどうですか。	和田島	10代
12	一人一人の能力を伸ばすこと。最も大切に考える方向で検討をお願いします。(子供の出番を多く)	和田島	80代以上
13	4の学校支援でも書いたが、周辺の道路の整備の他に、学校行事の際の保護者の車問題がある。参観日や運動会など現在でもどうしても車の利用がある上に、統合した場合「車でしか来られない」状況になる。「車で来るな」と決めてもそれはムリ!参観日なら学年で時間を変えることもできるかもしれないが、運動会となると…保護者用の送迎バス?でも便利さを考えると利用者は少ないと思いますし…。	新開	40代
14	子供の数が減少しているので学校再編はしなければと思う。通学、給食、学習全てにおいて子供達が安心、安全な学校生活を送れるようにしてもらいたいです。	新開	40代

学校再編に関する市民アンケート調査
－ 結果報告書 －

発行年月：令和2年1月

発行：小松島市教育委員会

〒773-0006 小松島市横須町2-14

電話：0885-32-3813 ファクシミリ：0885-33-3540

調査実施機関：株式会社サーベイリサーチセンター四国事務所
